

軍需會社法案特別委員會會議事速記録第一號

付託議案

○軍需會社法案

委員氏名

委員長
副委員長

子爵八條 隆正君
男爵東郷 安君
公爵島津 忠重君
侯爵西郷 從德君
侯爵東郷 彪君
伯爵橋本 實斐君
子爵大河内正敏君
子爵秋元 春朝君
子爵阪谷 希一君
男爵向山 均君
内田 重成君
小林 一三君
伍堂 卓雄君
松本 丞治君
村瀬 直養君
男爵安場 保健君
男爵宮原 旭君
倉知 鐵吉君
竹内 可吉君
瀧川 儀作君
河西豊太郎君
岩田 宙造君
中山 太一君
佐藤助九郎君
中野 敏雄君

昭和十八年十月二十八日(木曜日)午前十時十二分開會

軍需會社法案特別委員會會議事速記録第一號

昭和十八年十月二十八日

貴族院

○委員長(子爵八條隆正君) ソレデハ是ヨリ軍需會社法案特別委員會ヲ開キマス、先ヅ岸國務大臣ヨリ本案ノ御説明ヲ伺フコトニ致シマス

○國務大臣(岸信介君) 軍需會社法案提案ノ理由ヲ御説明申上ゲマス、現下内外ノ時局ニ鑑ミマシテ、軍需生産ノ急速増強、特ニ航空戰力ノ飛躍的擴充ヲ圖ルコトガ刻下最大ノ要請デアリマスルコトハ、茲ニ改メテ申ス迄モナイ所デゴザイマス、而シテ之ガ實現ノ方途ハ極メテ多岐ニ互テ居リマシテ、政府ニ於キマシテモ是等諸方策ノ樹立實施ニ付キマシテハ、從來トモ銳意努力シツ、アル所デアリマス、併シナガラ生産増強ノ直接ノ衝ニ當ルベキ企業ノ體制ハ尙在來ノ儘デアリマシテ、企業經營上ノ國家的性格ハ、必ズシモ明カニナツテ居ラナイノデアリマス、其ノ生産遂行上ノ國家義務ノ確保ニ付キマシテモ、何等特別ノ考慮ガ拂ハレテ居ナイノミナラズ、企業ノ運營ハ或ハ經理上ノ顧念ニ左右セラレ、或ハ煩瑣ナル外部ノ統制ニ煩ハサレル等ノ爲ニ、其ノ本來ノ生産性ヲ十分ニ伸暢シ得ナイ狀態ニアルト思フノデアリマス、從ヒマシテ政府諸般ノ施策並ニ國家意圖ハ十分ニ企業ノ末端ニ迄滲透セズ、又國家ガ負託シテ居ル所ノ重大ナル責務ヲ深く認識シテ、之ヲ端的ニ強力ニ生産活動ニ具現セムトスル努力ニ於キマシテモ、缺クル所ナシトシナイノデアリマス、仍テ此ノ際企業精神ヲ更ニ昂揚致シマシテ、企業ノ國家性ヲ其ノ經營上明

確ニ致シマシテ、生産責任體制ヲ確立スルト共ニ、其ノ責務ノ完遂ヲ阻害スベキ諸、拘束ヲ極力排除致シマシテ、以テ盛リ上ル國家意識ニ基ク所ノ潑刺タル生産活動ノ伸長ヲ期スルコトガ此ノ際最モ緊要デアルト信ズルノデアリマス、斯ノ如キ企業體制ガ確立セラレニ於キマシテハ、政府ノ施策ハ企業ノ旺盛ナル活動力ト相俟ツテ、必ズヤ力強キ生産増強ヲ推進致シマシテ、苛烈深刻ナル此ノ戰爭ノ要請ニ十分ニ應ヘ得ルモノト信ズルノデアリマス、本法案ハ以上述べマシタ如キ見地ニ立脚致シマシテ制定セムトスルノデアリマシテ、飽ク迄モ企業ノ有機的組織ハ之ヲ尊重致シマシテ、其ノ運營上ニ於テ國家的性格ヲ明カニシ、澎湃タル産業報國ノ精神ヲシテ眞ニ其ノ效果アラシメルガ如キ強力ナル企業運營ヲ期セムトスルモノデアリマス、本法案ノ内容ハ執レモ斯ノ如キ趣旨ニ基クモノデアリマスルガ、其ノ内容ヲ概略説明致シマスト次ノ通りデアリマス、先ヅ第一ニ企業精神ヲ昂揚シ企業ノ國家性ヲ明確ナラシムルコトデアリマス、之ガ爲ニハ軍需會社ハ戰力増強ノ國家要請ニ應ヘ、其ノ全力ヲ發揮シテ責任ヲ以テ軍需事業ノ遂行ニ當ルベキモノデアルト云フコトヲ法律上明カニ致シマスルト共ニ、軍需會社ノ役職員其ノ他ノ從業者ハ、専心國家ニ奉仕スルモノトシ、故ナク職務ヲ懈リ、其ノ責務ヲ果サザルトキハ、國家ハ懲戒ヲ制裁ヲ以テ之ニ臨ムコトトシ、以テ其ノ職務ノ國家性ヲ明確ニ致シタノデアリマス、

尙生産責任制ヲ生産現場ノ末端ニ至ル迄滲透セシメマスル爲ニ、生産責任者ヲシテ工場事業場ニ生産擔當者ヲ置キ得ルコトト致シマシテ、之ニ對シ現場ニ關スル職務權限ヲ成ルベク廣汎ニ委譲シテ現場即決ノ體制ヲ確立セシメ、以テ企業ノ中心ト生産現場トヲ通ジマシテ、簡明強力ナル指揮系統ヲ整備セシムルコトト致シタノデアリマス、第三ニ企業ニ對スル行政ノ刷新デアリマス、即チ企業ノ生産責任制ヲ透徹セシメ、且其ノ效果ヲ強力ニ發揚セシメマス爲ニ、企業ニ對スル煩瑣ナル統制法令及取締法令ノ適用ヲ排除又ハ之ヲ緩和シテ、其ノ潑刺タル生産活動ヲ期待シマスルト共ニ、生産現場ニ派遣セラル、官吏ヲシテ、生産擔當者ト一體協力ノ關係ニ立チマシテ、生産實情ノ把握、生産臨路ノ打開等、生産ニ關スル援助指導ニ努メシメマスル外、現場處理ヲ適當トスル行政事務ニ付キマシテハ、極力現場即決ヲ爲シ得ル如ク措置致シタイト考ヘテ居ルノデアリマス、尙生産責任者ヲシテ果敢ナル生産増強ヲ完遂セシメマスルガ爲ニハ、生産遂行ニ伴フ企業經營上ノ不安ヲ除去スル必要ガアリマスノデ、其ノ生産品ノ價格ニ關シマシテ生産者價格ヲ保障スルノ趣旨ニ依リマシテ、價格調整補給金制度ヲ十分ニ活用致シマスル外、本法案ニ基ク命令又ハ處分ヲ爲シタル場合ニハ、必要ニ應ジ補助、補償又ハ利益ノ保證ヲ爲スコトト致シタノデアリマス、以上申述べマシタル所ガ本法案ノ骨子デアリマスガ、以下簡單ニ各

條ノ趣旨ヲ御説明申上ゲマス、先ヅ第一條ニ於キマシテハ、本法ノ目的ヲ之ニ依ッテ明瞭ナラシメテ居ルノデアリマス、次ニ第二條ニ於キマシテ本法適用ノ對象トナルベキ軍需事業及軍需會社ノ定義ヲ規定シテ居ルノデアリマス、第三條ニ於テハ軍需會社ノ運営ノ指導方針ヲ明カニ致シテ居ルノデアリマス、第四條及第五條ノ規定ハ生産責任者及生産擔當者ニ關スル規定デアリマシテ、其ノ地位、權限及責任ヲ明カニ致シテ居ルノデアリマス、第六條ハ生産責任者、生産擔當者及軍需會社ノ營ム軍需事業ニ從事スル者ハ、國家總動員法ニ依リ徵用セラレタルモノト看做スコトトシタ規定デアリマシテ、之ニ依ッテ從業者ガ總テ國家的ノ責務ヲ遂行スルモノデアルト云フコトヲ明カニ致シテ居ルノデアリマス、第七條ニ於テ軍需會社ノ職員其ノ他ノ從業者ハ生産責任者及生産擔當者ノ指揮ニ從フベキコトヲ命ジテ居リマス、之ニ依ッテ是等會社内ノ仕事ニ付キマシテ、十分ニ生産責任者及生産擔當者ノ意思ガ透徹スルコトヲ希望シテ居リマス、第八條乃至第十二條ハ政府ノ軍需會社ニ對スル各種ノ命令權ヲ規定シタモノデアリマシテ、政府ガ是等ノ命令ヲ爲シタ場合ニ、必要ニ應ジ補助金ノ交付、損失ノ補償、又ハ利益ノ保證ヲ爲シ得ルコトトシタノガ第十三條ノ規定デアリマス、尙是等ノ命令ノ效果確保上支障アリト認ムルトキハ、政府ハ軍需會社ノ役員ヲ解任シ得ル旨ヲ第十九條ニ規定シテ居リマス、第十四條ハ軍需會社ノ運営ニ關シ、他ノ法律ノ規定ニ拘ハラズ別段ノ定メヲ爲シ得ルコトトシ、第十五條ハ軍需會社ニ關シ各種統制及取締法規ノ適用ヲ排除シ、又ハ特例ヲ設ケ得ルコト

トシタ規定デアリマシテ、孰レモ軍需會社ノ濫刺タル生産活動ヲ期待スル上ニ於キマシテ、各種ノ是等ノ法規ガ其ノ支障ヲ爲シテ居ルト認メラレル場合ニ於キマシテハ、之ヲ解除シテ行クト云フ趣旨ノ規定デアリマス、第十六條ハ軍需會社ニ對スル監督命令ノ規定デアリマス、第十七條及第十八條ニ於キマシテハ軍需會社ニ對スル考查及臨檢検査ニ關シ規定シテ居リマス、第二十條及第二十一條ハ生産責任者、生産擔當者及軍需會社ノ職員其ノ他ノ從業者ニ對スル懲戒ノ規定デアリマス、本法ヲ通ジテ是等ノモノハ孰レモ軍需會社ガ持つテ居ル所ノ國家ニ對スル、國家ノ要請ニ應ヘテ、生産使命ヲ達スルト云フコトヲ現實ニ是等ノ人々ガ責任ヲ負ウテ、國家ニ其ノ責任ヲ持つテ居ルト云フ建前ニナッテ居リマスノデ、故ナク是等ノ責務ヲ十分ニ果サナイト云フ場合ニ於キマシテハ、之ニ對シテ國家ハ此ノ規定ニ依ッテ懲戒ヲスルト云フノデアリマス、第十二條ハ軍需會社以外ノ者ニ對シテモ本法中必要ナル規定ヲ準用シ得ルコトトシタモノデアリマス、第二十三條乃至第二十六條ノ規定ハ罰則ニ關スル規定デアリマス、以上本法案ノ内容ニ付概略ノ御説明ヲ申上ゲマシタ次第デアリマス、何卒十分御審議ノ上御同意ヲ賜ハラムコトヲ希望致ス次第デゴザイマス

○委員長(子爵八條隆正君) 是ヨリ質問ニ入リマス、

○伍堂卓雄君 此ノ軍需會社法ノ狙ヒハ、只今御説明ニナリマシタ通り國家性ノ貫徹ト、生産責任性ノ確立ニアルノデアリマス、軍需會社ヲシテ生産ノ責任ヲ負ハシメマスル爲ニハ、生産遂行ニ必要ナ諸條件即チ資

材、勞力、輸送、資金等ノ適時適量ノ確保ニ付テ、政府ニ於カレマシテモ責任體制ヲ採ラレル必要ガアルト認メラレマスルガ、從來兎角是等ノ點ニ付テ遺憾ノ點ガ多カッタコトハ周知ノコトデアリマスルガ、軍需省設置ニ伴ヒマシテ、是等ノ點ニ付キマシテノ改善ニ付テノ具體的方策ニ付テ御考ヲ聴キタイト思ヒマス

○國務大臣(岸信介君) 御質問ノ此ノ軍需會社ノ堅實ナ増産ヲ期待スル上ニ於キマシテハ、御指摘ニナリマシタ如キ生産條件ニ付テ、從來非常ナ隘路ガアツタト云フ事柄ハ是ハ事實デアリマシテ、之ヲ打開スルト云フ事柄ガドウシテモ此ノ軍需會社ノ方ノ運用ト並シテ行ハレナケレバナラヌコトハ御意見ノ通りデアルト思ヒマス、政府ハ此ノ度國政運営要綱ヲ決定致シマシテ、各般ノ問題ニ付テ從來ノ考ヘ方ヲ一擲シテ、總テ戰力増強之ニ依ッテ打開ヲ完遂スルト云フ一點ニ總力ヲ集中スル態勢ヲ執ッテ參ッテ居リマスガ、其ノ一ツノ方策トシテ軍需省ノ設置ガ決定セラレマシタ事柄ハ御承知ノ通りデアリマス、而シテ此ノ軍需省ニ於キマシテハ、從來生産上ノ此ノ行政方面カラ來ル隘路ト考ヘラレテ居ル所ノモノヲ、之ニ依ッテ其ノ大部分ヲ除去シ得ルモノト私共ハ期待シ、又サウ云フ風ニ軍需省ガ今後運営サレテ行カケレバナラヌト考ヘテ居ルノデアリマスガ、先ヅ此ノ資材、資金、輸送、勞力等ノ有ラユル生産條件ノ隘路ニ付テ考ヘテ見マスルコト云フト、先ヅ計畫其ノモノガ、實際ニ即シテ眞ニ重點ト考ヘラレル所ノモノニ、生産増強ニ必要ナ是等ノ條件ガ、其ノモノニ計畫的ニ配當サレ得ルカドウカト云フ點ガ第一ノ問題ニナルノデア

リマス、此ノ點ハ今後軍需省ガ設置サレマスト云フト、國家總動員ノ基本ニ關スル事項ハ從來企畫院ニ依ッテ立テラレテ、サウシテ各實施官廳ガ實施計畫ヲ立ッテ居ッタデアリマスガ、軍需省ニ於キマシテ此ノ計畫ト、サウシテ其ノ主ナルモノノ實施トヲ同時ニ行フノデアリマシテ、計畫ノ實施トガ從來其ノ間ニ動モスルトアリ得タ實際上ノ不都合ト云フモノガ、之ニ依ッテ非常ニ除カレルコトト考ヘルノデアリマス、次ニ問題ニナリマスノハ、是ガ適時適處ニ適量ニ配當サレルト云フコトデ、假令計畫ガサウ云フ風ニ出來、又實際ニ合ッテ居ッタシテモ、現實ガ其ノ通りニ行クカドウカト云フコトガ問題デアリマス、此ノ點ニ關シマシテ統制會或ハ統制會社、其ノ他各種ノ配給機構、實際ノ生産部面ニ於ケル生産ト云フモノガ、ソレニ計畫通り行クカドウカト云フ問題ニ於キマシテ、今後ハ先ヅ生産部面ニ於キマシテハ、計畫生産ニ付キマシテ、從來發注關係ガ非常ニ多元的ニナッテ居リマシタノヲ、今後ハ軍需省ニ之ヲ一元的ニ統制スルコトニ依リマシテ、生産方面ニ於ケル發注多元ノ爲ニ起ル所ノ混亂ト云フモノガ除カレテ行キマスルシ、又配給方面ニ付キマシテモ、從來ノ配給機構、配給ノ關係ノ主ナル機構ト云フモノヲ、簡素強力ニ致シマシテ、必ズ計畫サレタ所ノモノハ計畫通りニ是ガ生産ヲサレ、配給ヲサレテ行クト云フ風ニ、是等ノ機構ヲ十分ニ活用致シテ參ル考デアリマス、同時ニ現場ニ於テ常ニ私共ハ現場ノ實情ヲ把握致シマシテ、實際ニドウ云フ風ニ現場ガナッテ居ルカト云フコトヲ、常ニ事實ニ即シテ之ヲ檢討致シマシテ、サウシテ之ガ生産條件ガ何處カ

ニ隘路ガアルト云フ場合ニハ、逸早く之ガ處理ヲシテ解決サレト云フコトガ必要デアルト思フノデアリマスガ、此ノ事ヲ達シマス爲ニ、從來商工省ガ現場ニ派シテ居リマシタ工務官、或ハ厚生省ガ派シテ居リマシタ勞務官、陸海軍ニ於テ派遣サレテ居タ所ノ監理官、監督官ト云フヤウナ制度ヲ軍需省ノ所管ノ物資ニ付キマシテハ、一ツノ官ニ統合致シマシテ、一人ノ人ガ其ノ工場ニ配置サレマシテ、是ガ生産擔當者ト一體ニナツテ、サウシテ何ガ現實ノ隘路デアリ、何ガ計畫通りニ行ッテ居ナイカト云フコトヲ、即時即刻ニ實情ニ即シテ之ヲ把握致シ、サウシテ直チニ其ノ隘路ノ打開ニ付キマシテ、關係方面ニ強力ニ之ガ推進ヲシテ行ッテ、之ヲ解決シテ行ク、今日此ノ軍需省ノ設置ニ於キマシテ、或ハ陸海軍ノ從來發注關係ト云フモノガ一元化セラレマスルシ、ソレカラ更ニ勤勞ノ關係ニ於キマシテモ、勤勞管理ノ仕事ハ軍需省ニ專管サレルコトト相成リマスシ、資金ノ調整等ノ點ニ付キマシテモ、從來ノ煩瑣ナ手續ヲ簡潔ナラシメマシテ、軍需省ノ持つ權限ヲ擴大致シマス、勢力ハ全部軍需省ニナツテ居リマス、唯問題ハ其ノ意味ニ於テ輸送ノ點ガ軍需省ニ統一サレテ居リマセヌガ、其ノ點ニ關シマシテハ新ラシイ運輸通信省トノ關係ニ於キマシテ、十分ニ考慮ヲ致シテ、其ノ方面ノ隘路ニ付テモ之ヲ打開シテ行ク考ヲ進メテ行カケレバナラナイト考ヘマス、兎ニ角是等ノモノガ軍需省ニ一元化サレルコトハ、將來、非常ニ分レテ居ルコトノ爲ニ生ジテ居タ隘路ガ少クナルト同時ニ、現場ノ強力ナ監理官ト云フモノガ生産擔當者ト一體ニナツテ、サウシテ即刻ニ之ガ隘路ヲ打

開スルト云フコトヲ主タル職務トシテ努力スルト云フコトニ致シテ參リマシテ、計畫ト實際ト云フモノヲ出來ルダケ一致セシメルト云フ努力ヲ致シテ參リタイ、此ノ方面ニ於キマシテ、從來ノ關係ハ之ニ依ッテ非常ニ刷新サレルモノト私共期待シテ居リマス

○伍堂卓雄君 只今御説明ニナツ通りデアリマスレバ、誠ニ結構デアルト思フノデアリマスルガ、衆議院豫算總會等御説明ニナツタ所ニ依リマスルト、軍需省ノ所管ハ航空機生産ニ重點ヲ置イテ、差當リ海軍ノ艦船事業、又陸軍ノ兵器等ハ從來通り陸海軍各ノ所管ニナルヤウデアリマスガ、サウシマス、是等ニ要シマスル原料材料等ノ發注等ニ付キマシテ、是モ軍需省ニ於テ統一サレルヤウニ御説明ニナツテ居リヤウデアリマスルガ、ソレガ完全ニ軍需省ノ調整ニ依ッテ統一サレ得ルカドウカト云フコトヲ私共非常ニ懼レテ居ルノデアリマスガ、特ニ此ノ點ニ付キマシテハ、勿論軍發注元ノ希望其ノ儘ト云フ譯ニハ行カナイノデアリマセウガ、是等ノ調整ニ付キマシテ、遺憾ナク徹底的ニ一元化サレルコトヲ特ニ希望致シマス、次ニ本法ニ依リマス、命令事項ガ非常ニ多イノデアリマスカラ、其ノ運用如何ニ依リマシテハ、企業ノ生産技術ニ迄干涉スル虞ガアルヤウニ思ハレルノデアリマス、指導監督ハ宜シウゴザイマスルガ、從來ノ實例ニ依リマスルト、動モスル監督官工務官ガ行キ過ギテ、生産者ノ生産技術ニ迄モ干涉シテ居ル嫌ヒガアルノデアリマス、斯クノ如ク致シマシテハ、企業經營ノ總意ヲ阻害致シマシテ、爲ニ生産性ヲ低下セシムル虞ガナキニシモ非ズト思フノデアリマスルガ、今回生産責任ヲ確立セラル、ニ當

リマシテ、此ノ點ニ對シテ特ニ御注意ヲ願ハナケレバナラスト思ヒマスルガ、之ニ關シマシテ御考ヲ伺ヒタイト思ヒマス

○國務大臣(岸信介君) 本法案ノ運用ニ當リマシテハ、本法案ノ大キナ趣旨ガ、飽ク迄從來ノ此ノ企業經營組織ト云フモノノ有機的ナ關係ヲ尊重シテ行クト云フコトガ第一ノ根本ニナツテ居リマスルシ、更ニ此ノ生産責任ヲ果シテ行ク上ニ於テ生産責任者、生産擔當者ト云フモノノ地位ヲ確立致シマシテ、此ノ生産責任者ニ一切ノ生産上ノ責任ヲ負ハシテ、サウシテ之ノ創意、工夫、或ハ努力ニ依ッテ之ガ生産ヲ擧ゲテ行クト云フノガ根本ニ考ヘテ居リマスノデ、從ヒマシテ生産責任者及生産擔當者ガ眞ニ其ノ全力ヲ十二分ニ發揚シ發揮シテ潑刺タル活動ガ出來ル、又サウ云フ風ニ之ヲ仕向ケテ行クト云フノガ本法ノ根本ノ精神デアラウト思フノデアリマス、從ッテサウ云フ精神ニ從ッテ之ガ運用サレテ行カケレバナラスコトハ當然デアリマシテ、從ヒマシテ軍需省ノ監理官、是ハ一ツノ假ノ假稱デアリマスガ、サウ云フ一ツノ制度ヲ設ケテ、各工場ニ之ヲ配置スル考デアリマスルガ、之ガ實際ノ職務ヲ執行スルニ當リマシテハ、之ノ職務權限ニ關スル服務規定ト云フヤウナモノヲ設ケル考デアリマスルガ、其ノ職務ノ第一ハ生産擔當者ト一體トナツテ、生産隘路ノ打開ヲスル事ニアルト云フコトヲ最モ明瞭ニ致シマシテ、是ガ職責ノ一番根本ダ、第一義ダト云フ事ヲ明カニ致シマシテ、更ニ之ニ關シマシテ必要ナル指導ヲナシ、又總テ生産責任者ヤ生産擔當者ガ計畫通り十二分ニ其ノ能力ヲ發揮シテ居ルカドウカト云フコトヲ併セテ考査スルト云フヤウナ仕事ガ

此ノ監理官ノ職務ニ規定セラレルト思ヒマスルガ、兎ニ角飽ク迄監理官ノ職責ハ生産隘路ノ打開ニ付テ、生産擔當者ナリ生産責任者ト一體ニナツテ之ヲ解決スル所ニアルト云フコトニ其ノ本質ヲ置キマシテ、今御指摘ニナリマシタ如ク、不必要ナル干涉、技術的經營的ナ方面ニ不必要ニ又非常ニヤコシク干涉ヲ致シマシテ、之ニ依ッテ却テ生産責任者ヤ生産擔當者ガ十二分ノ活動ヲスルコトヲ阻害スルト云フヤウナコトニナラヌヤウニ持ッテ行ク考デアリマス、本法ヲ運用致シタイ、斯様ニ考ヘテ居リマス

○伍堂卓雄君 斯様ニ私ガ此ノ點ニ付テ強調致シマスルノハ、從來ノ實例ニ依リマス、駐在ノ監督官ガ生産昂揚ニ熱心ノ餘リニ、自分ガ是トスル生産方法ヲ生産者ニ強ヒル傾ガアツタノデアリマス、其ノ結果例ヘバ一ツノ工場ニ陸海軍各、同じ生産作業ニ對シマシテ別々ノ監督ガアリマシテ、其ノ監督官ガ只今申シマシタヤウナ見地カラ、動モスルト監督ノ範圍ヲ超エテ、斯ウ云フ風ニシテ生産シタラバ宜イデヤナイカト云フ生産方法ニ迄モ立入ッタ事實ガアルノデアリマス、其ノ結果生産ノ成績ガ陸海軍其ノ程度ガ自ラ違ッテ來ルノデアリマシテ、若シモ一方ノ生産方式ガ他方ヨリ優レテ居タラバ、其ノ會社自體ニ於テ自然ニ其ノ生産方式ガ改ッテ來ナケレバナラナイ筈デアルニ拘ラズ、別々ノ生産方式ヲ採ッテ居リマス爲ニ、全體トシテノ生産性ガ同じ水準ニ昂マラナカッタト云フ事實ガアルノデアリマス、斯ウ云フヤウナ意味ニ於キマシテ、今回出來マシタ軍需省ハ此ノ命令事項ガ多イダケソレダケ生産技術ニ干涉シナイヤウニ、特ニ御注意ヲ願ッテ置キタイト思ヒマ

ス、次ニ此ノ法ニ依リマスルト生産責任者ハ社長ヲ指定スルコトニナツテ居リマセスガ、是ハドウ云フ理由デゴザイマスカ

○國務大臣(岸信介君) 生産責任者ハ此ノ法律ニ依リマスルコト云フト、會社ニ於テ之ヲ選任スルコトガ原則ニナツテ居リマス、株主總會或ハ理事會等ニ於テ選任スルモノト豫想シテ居リマスルガ、別ニ社長ヲシロトカ、或ハ役員ノ中カラ選任シロトカ云フ事柄ヲ掲ゲテ居ラナイノデアリマシテ、最モ生産責任者トシテ適當ナ人ガ任命セラレルコトヲ期待シテ居ルノデアリマス、實際問題トシテハ大體ハ社長ガ之ニ任命サレルコトト思ヒマスガ、特ニ會社ノ事業ニ依リマシテ、社長ヲスルヨリモ副社長ヲシタ方ガ適當デアルトカ、或ハ事務ノ人ヲ充テルコトガ適當デアル、色々健康其ノ他ノ各種ノ事情カラ、社長以外ノ人ガ選任セラレル場合モ私共ハ有り得ルト、斯様ニ考ヘテ居ルノデアリマス

○伍堂卓雄君 「生産責任者ハ政府ニ對シ軍需會社ノ業務遂行ニ關シ會社ヲ代表シテ其ノ責任ヲ負フモノトス」トアルノデアリマスルカラ、矢張り生産責任者ハ社長トシテ、其ノ社長ガ事故ガアル場合ニハ、他ノ者ヲ以テ之ニ代ラシメルコトニシテ置イタ方ガ宜イノデハナイカト思フノデアリマスガ、現狀ニ於キマシテハ社長ガ多數ノ企業ヲ兼務シテ居リマス關係カラ、生産責任者トシテ或ハ物足りナイコトモアルト認メマスルガ、是ハ變態デアリマシテ、私ハ軍需會社トシテハ一社長ガ事務ニ當ルベキモノト考ヘルノデアリマス、會社ヲ代表スル者ハ他ク迄モ社長デナケレバナラス、其ノ社長ガ生産責任者デナケレバナスコトハ當然

ト考ヘルノデアリマスルガ、之ニ對スル御考ハ如何デアリマスカ

○國務大臣(岸信介君) 實際ノ運用ト致シマシテハ、先程モ御答ヘ申上ゲマシタガ如ク、御趣旨ノ如ク社長ガ之ニ當ルト云フコトガ最モ適當デアラウト思ヒマス、併シナガラ各種ノ場合ガアリマスノデ、法律ニハ必ズ社長ヲ之ニ充テルノダト云フ限定ハ致シテ居リマセスガ、原則ハ矢張り其處ニ置イテ運用サレルコトハ當然デアラウト思フノデアリマス、又生産責任者ハ二社以上ノ生産責任者ヲ兼ネ得ルカドウカト云フヤウナ事柄ニ關シマシテモ、法律ニハ何等ノ制限ヲ置イテ居ラナイノデアリマス、併シ是モ生産責任者ノ重責カラ見マシテ、成ルベク此ノ運用ニ當リマシテハ、一人ノ人ガ一社ノ生産責任者トシテ専心ニ没頭シテ、其ノ全力ヲ學ガテヤルト云フ事柄ヲ私共ハ希望致シテ居リマス、併シ色々各社ノ關係上必ズ一人ガ一社以上ハヤッデイケナイト云フ風ニ限定スルコトモ、事業ノ性質上却テ窮屈ナ場合モアラウカト思ヒマス、併シ原則ハ社長ヲ充テ、又一社ニ付テ一人ガ一社ヲ受持ツト云フ建前ヲ成ルベク原則ニ置イテ運用ヲ致シテ行ク考デアリマス

○伍堂卓雄君 會社ガ生産責任者ヲ選任セズ、政府ガ生産責任者ヲ任命サル、場合ニハ、役員ノ中カラ選任サレマスルカ、或ハ若シ役員外ヨリ選任セラレトスレバ、其ノ人ハ定員外ノ役員トナル場合ガ相當アルト思ヒマス、此ノ場合商法トノ關係ハドウ云フコトニナリマスカ

○國務大臣(岸信介君) 會社ガ生産責任者ヲ選任シナイ場合ハ、政府ハ會社ニ代ッテ任命ヲ爲シ得ル事柄ガ第二項ニ規定シテアル

ノデアリマスガ、此ノ場合ニ於キマシテモ、政府ガ何處カラ生産責任者ヲ選任スルカト云フ、政府ガ任命スベキ生産責任者ノ資格ト云フモノハ、法律上限定ヲ致シテ居リマセス、併シ實際問題カラ見マスルト、矢張り先程ノ趣旨ニ從ヒマシテ、社長若シクハ重要ナ役員ノ中カラ選任スルコト云フ事柄ガ、原則トシテサウ云フ方法ヲ運用サレルト思ヒマスガ、併シナガラ社長若シクハ役員ノ中ニ其ノ適任者ガナイ、又ソレヲスル事柄ガ適當デナイト云フヤウナ場合ニ、第三者ヲ以テ任命スル場合モ是ハ有り得ルト豫想セザルヲ得ナイト思ヒマスガ、此ノ場合ニ於テハ其ノ者ガ會社ト有機的ナ關係ニ立タズニ、唯飽ク迄第三者ノ立場ニ立ッテ居ルト云フコトハ、斯ウ云フ事業ノ性質上適當デナイトデアリマス、此ノ者ハ同時ニ役員タル資格ヲ持タシ、會社トノ間ニ有機的ナ關係ヲ附ケテ行カナケレバナラスト思フノデアリマシテ、是等ニ關スル必要ナル事項ハ第四項ニ依リマシテ勅令ヲ以テ之ヲ定メルコトニ致シテ居リマス、是ハ軍需會社ト申シマシテモ、株式會社ノ場合モアリマスシ、或ハ合名、合資ノ形モアリマシテ、相當規定トシテハ複雑ナ構成ニ相成リマスノデ、サウ云フヤウナ關係ヲ勅令ニ委任致シテ居ル次第デアリマス

○伍堂卓雄君 第九條ノ中ニ「政府ハ軍需會社ニ對シ云々」ト事項ガ並ベテアリマスガ、此ノ中特ニ御説明ヲ願ヒタイノハ、受注若シクハ發注、ソレカラ原料若シクハ材料ノ使用、此ノ二ツノ事項ニ付テ御説明ヲ願ヒタイト思ヒマス

○國務大臣(岸信介君) 第九條ノ關係ハ、政府ガ軍需會社ノ現實ノ生産能率ヲ昂揚セ

シムル爲若シクハ増産ヲ現實ニ上ゲル爲ニ、此ノ事業ノ運轉上ニ關シテ必要ナル命令ヲ爲シ得ル場合ヲ例示シ、列舉致シテ居ルノデアリマスガ、各種ノ事項ニ互ッテ居リマスガ、今御質問ニナリマシタ受注若シクハ發注ノ關係デアリマスルガ、是ハ軍需省ニ於キマシテ先程申シマシタヤウニ受注、發注ノ關係ヲ一元的ニ統制ヲ致スコトニナツテ居リマス、是ハ軍需省自ラガ發注官廳トナリ、若シクハ調辦官廳トナツテ發注受注ヲ自ラヤルト云フ場合モアリマスシ、他ノ發注官廳、陸海軍其ノ他ノ發注官廳ヲ認メル場合ニ於キマシテモ、之ガ統制ニ付キマシテハ軍需省ガ之ニ當ル考デ居ルノデアリマスガ、サウ云フ關係上軍需會社ガ其ノ生産性ヲ十分ニ發揚致シマス爲ニハ、其ノ受注、發注ノ關係ヲ政府ノ統制ノ方針ニ基イテ之ヲ受注又ハ發注セシメル、勝手ニ、軍需會社ガ都合ノ好イヤウニ自分ノ思フ儘ニ受注發注ヲ勝手ニヤルト云フ事柄ニ依リマスト發注關係ガ非常ニ亂レテ参リマシテ、全體ノ生産ヲ混亂セシムル虞ガアリマスノデ、此ハ發注統制ニ基イテ發注ヲセシメルト云フヤウナ場合ハ、之ニ必要ナル命令ヲ軍需會社ニ出スノデアリマス、又材料ノ使用ノ關係デアリマスガ、之モ色々場合ガアラウト思ヒマス、一定ノ材料ヲ使用スベキ事ヲ命ズルコトモアリマセウシ、又能率増進ノ上カラ材料ノ使用ガ非常ニ濫費ガアルト云フ風ナ場合ニ於キマシテ、是等ノ使用ノ方法、使用ノ量等ヲ制限制約スルヤウナ場合モ、此ノ場合ニ含マレテ居ルダラウト、斯ウ云フ風ニ考ヘテ居リマス

○伍堂卓雄君 受注發注ノコトハ分リマシ

タガ、材料原料ノ使用ニ付テ指圖ヲスルト云フコトハ、即チ生産技術ニ干渉スルト云フコトニナリマスルガ、之ニ對シテ伺ヒタイト思ヒマス

○國務大臣(岸信介君) 是ハ一二ノ例ヲ申上ゲマスト云フト、例ヘバ「アルミニウム」ノ生産ニ付キマシテモ、原料ト致シマシテ「ボーキサイト」ガ最モ現在普通ニ行ハレテ居ル原料デアリマス、併シナガラ作戦ノ關係、其ノ他輸送ノ關係カラ見マスルト云フト、國內原料ヲドウシテモ使用セシメナケレバイカスト云フ場合ニ於キマシテ、一定ノ國產原料ノ使用ヲ命令スルト云フヤウナ場合モ、是ハ現實ノ問題トシテ起ツテ参リマス、勿論廣イ意味ニ於キマシテ技術其ノ他ニ干渉スルトカ、ソレニ「タッチ」スルト云フコトニナリマスケレドモ、ヨリ大キナ國家的ノ必要カラ、必ズ是ダケノ國產原料ヲ使用スルト云フヤウナコトヲ命令スル時ニ於キマシテハ、是ハ原則トシテハ、サウ云フ技術ニハ干渉シナイト云フノガ建前デアリマスケレドモ、色々ナ關係カラサウ云フ事情モ起ツテ來ルト思ヒマス、又鐵鑛等ニ於キマシテモ、御承知ノ通り石炭ノ關係ニ於テ支那ノ產ノ石炭ヲ使フト云フコトガ、技術上又從來ノ慣用カラ言ツテ都合ガ好イト云フ場合ニ於キマシテモ、船舶ノ關係其ノ他カラ必ズ國內產ノ石炭ヲ一定量使フト云フヤウナコトヲ命令スルトモ、是亦大キナ見地カラ已ムヲ得ナイ場合ガアラウト思ヒマス、サウ云フヤウナ場合ハ此處デ豫想シテ居リマス

○伍堂卓雄君 只今御説明ノ通りナラバ差支ヘナイノデアリマスガ、是ハ餘程曖昧ナ言葉ノ遣ヒ方デアリマスシテ、原料若シクハ材料ノ使用ト申シマスルト、會社ガ持つ

テ居リマス材料原料場合ニ依リマシテハ注文元ノ使用量迄モ立入ツテ指圖ヲスルト云フ風ナ事ニモ適用シ得ルト思フノデアリマスガ、只今仰セニナリマシタヤウニ「ボーキサイト」ノ代リニ「礬土」頁岩ヲ使フトカ云フヤウナ、大キナ政策上カラ來タ材料ノ用途ニ付テ指圖ヲサレコトハ、是ハ當然デアリマスケレドモ、此ノ言葉ハ餘程何カ他ノ規定ニ依ツテ制限ヲシマセスト、生産上ノ重大要素デアリマスル材料、勢力、設備、此ノ中ノ材料ノ使用ニ付キマシテ其ノ運營ニ付テ必要ナ命令ヲ與ヘルコトガ出來ルト云フ風ナコトニナツテ居リマスルト、ソレガ爲ニ生産責任者ガ非常ニ迷惑スルヤウナ場合ガ起ラナイトモ限ラナイノデアリマスガ、特ニ此ノ點ハ他ノ規定等ニ依ツテハキリサシテ戴キタイト思ヒマス、次ニ軍需會社ノ持つテ居リマス色々ノ研究機關ハ、之ヲ技術院ノ管理下ニ統一スル方ガ宜イト思ヒマスガ、如何デゴザイマスカ

○國務大臣(岸信介君) 今日政府ニ於キマシテハ、中央ニ各民間ノ研究機關ヲ綜合スル一ツノ團體ガ出來テ居リマシテ、御承知ノ通り各種ノ調査機關ト共ニ、研究機關ニ付キマシテモ之ヲ統轄スルヤウナ一ツノ機構ガ出來テ居リマシテ、特ニ研究機關ノ方ノ主宰者トシテ技術院ノ次長ガ之ニ當ツテ居ル狀況デゴザイマス、一應ハ是デ各民間ノ團體、主ナル會社等ガ持つテ居リマス研究機關モ、其ノ統制下ニ入ツテ居ルノデアリマス、併シ恐ラク御質問ノ御趣旨ハ、ソレヨリモ少シ強力ニ是等ノ軍需會社ガ持つテ居ル各研究機關ヲ總動員出來ルヤウナ、強イ力ノ下ニ技術院ガ統制力ヲ持つコトガ適當デナイカト云フ御考ヘデアラウト思フ

ノデアリマス、此ノ點ハ實ハ軍需會社ニ付テ、特ニ軍需會社ノモノダケヲサウスルコトニハマダナツテ居リマセヌガ、私ハ是ハ軍需會社ト言ハズ、モウ少シ廣ク特ニ此ノ軍需生産ヲ劃期的ニ生産増強シナケレバナラナイ必要ガ緊迫シテ居ル現下ノ情勢カラ見マシテ、各種ノ科學研究機關ト云フモノヲ總動員シテ行ク、サウシテソレ等各種ノ研究機關ナリ此ノ方面デ試驗研究サレタ所ノモノガ、一日モ早ク生産ノ部面ニ現ハレテ行クヤウナ方法ヲ考ヘテ行カナケレバナラナイト思ヒマス、最近科學技術ノ動員ニ付キマシテハ、技術院ガ中心ニナツテ科學動員會議ト云フモノヲ設ケマシテ各種ノ重要研究事項ト云フモノヲ統制シ、又之ニ對シテ強力ナ研究ヲ進メテ行キ、其ノ結果ヲ具現化スルコトニ付キマシテ、又特殊ノ設備、方法ヲ執リ設備ヲ採ルト云フヤウナ方法ヲ進ンデ居リマスルガ、其ノ一端トシテ、十分ニ軍需會社ノ研究機關等モ其ノ趣旨ニ依ツテ擴張サレテ行クト云フコトヲ期待致シテ居リマスルガ、特ニ軍需會社ノ研究機關ヲ取立テテ技術院ノ強イ統制下ニ置クト云フ所迄ハ、實ハマダ私共考ヘテ居ラナイノデアリマス、併シ御趣旨ノ點ハ政府トシテ全體トシテ考ヘテ居ルコトデアリ、又其ノ方向ニ相當近時進ンデ居リマスルシ、又其ノ必要ノ非常ニ有ルコトハ私共モ痛感致シテ居ル次第デアリマス

○伍堂卓雄君 私ノ申シマシタ意味モ、只今國務大臣ノ仰セニナツタヤウナ意味デアリマシテ、一方ニ於テ軍需生産行政ガ一元化サレテ、軍需省ガ生マレタノデアリマスルカラ、之ニ對應シマシテ科學技術總動員體制モ亦一元化サレル必要ガアルト思フノデアリマス、固ヨリ過般出來マシタ科學動員會議ニ依ツテ研究科目ノ整理トカ、或ハ研究ノ結果ヲ如何ニ處置スルカト云フ事ハ決メラレルコトニナツテ居リマスルガ、其ノ中間ノ實施ニ付キマシテハ、官民研究機關ガ各、バラ／＼ニヤツテ居ル現狀ヲ其ノ儘ニシテ置クト云フノハ適當デナイト考ヘルノデアリマス、ドウシテモ官民ノ主ナル研究機關ハ之ヲ系統的ニ技術院ニ統一サレコトガ、技術院ノ設置ノ目的ニモ副フ所以デナイカト思フノデアリマス、例ヘバ政府ノ研究機關ニ致シマシテモ、商工省ナリ農林省アタリニ相當立派ナ研究機關ガアルノデアリマスルガ、是等ハ遺憾ナガラ十分ニ活用サレテ居ナカッタト思フノデアリマス、私自身ノ體驗ヲ申シテハ恐縮デアリマスケレドモ、短期デアリマシタガ、二回商工大臣ヲ勤メマシタガ、其ノ間ニ商工省ノ工業試驗所ニ參リマシタコトハ一回カ二回カデアリマシテ、誠ニ不勉強デアッタノデアリマスルガ、恐ラク歷代ノ商工大臣ガ頻繁ニ工業試驗所ニ行ツテ、其ノ現況ヲ査察ナドヲナサル追ガナカッタドラウト思フノデアリマス、誠ニ勿體ナイト思ツテ居タノデアリマス、又理化學研究所ガ今日ハ文部省ト商工省ノ共管ニナツテ居リマスガ、是等ハ技術院ガ出來マシタ時ニ、當然技術院ニ移管サルベキモノダト思フノデアリマス、ソレガ依然トシテ文部省商工省ノ共管トナツテ居ル、斯様ニサナキダニ貧弱ナ我が國ノ研究機關ガバラ／＼ニナツテ居ツテ、サウシテソレガ十分ニ活用サレテ居ラナイ、是ハ全ク統一スル機關ガナカッタカラデアリマス、既ニ技術院ガ出來マシタ以上ハ、是等ノ研究機關ヲ統一シテ、サウシテ其ノ實施ニ

付テ、モツト效果的ニ取扱ハレルベキデア
テ、是ハ極メテ刻下ノ急務デアラウト考ヘ
ルノデアアリマスカラ、特ニ此ノ點ヲ御考ヘ
置キヲ願ヒタイト思ヒマス、第十條ノ勤
管理ト經理ニ關スル必要ナ命令ト云フノハ、
ドウ云フコトデアリマスカ

○國務大臣(岸信介君)從來各會社、工場、

○伍堂卓雄君 第十五條ノ「統制、取締等二

關スル法律ノ規定ニ付其ノ適用ヲ排除シ又ハ特例ヲ設クルコトヲ得」ト云フノハ、是ハ具體的ニハドウ云フヤウナ事項デアリマス

○國務大臣(岸信介君) 統制、取締ニ關スル

法律ノ規定ニ付テ其ノ適用ヲ排除シ又ハ特例

ヲ設クル下ニフコト、具體酌ニ是ハ刺合テ

規定デアリマスカシテ、法律ノ規定ニ付テ

其ノ適用ヲ排除シ持例ヲ設クルト書イテア

リマスガ、其ノ他勅令省令等ニ依ツテ、随分色

色ヲ制限、許可、認可等ノ事項ガ定メラレテ居

ルト思ヒマスガ、是等ハソレ／＼法律ノ規定

ヲ俟タズシテ、此ノ趣旨ニ依ツテ勅令若シクハ

接ノ目標トハ致シテ居リマセスケレドモ、

併シナガラ矢張り是ハ此ノ十五條ノ趣旨ニ
基イテ、今御舉ゲニナリマシタヤウノ規定ニ
ニ付キマシテモ、適用ヲ排除シ又特例ヲ設
クル考デアリマス

○伍堂卓雄君 次ニ價格並ニ貨銀政策ニ付
テ御伺ヒ致シマス

ニ於テ調辨價格ト云フモノハ、原價計算ニ

ノトシテ置キ、其ノ眞ノ價格ハ期末ニ於テ
精算スルコト云フヤウナ方法モ、此ノ軍需品ノ
價格トシテハ、之ヲ決メタル場合ニ於テ適當ナ
ヤリ方ノ一ツデヤナイカト思ヒマス、各種
ノ物資ニ付キマシテハ色々何デアリマスガ、
併シ要ハ今申シマシタ通り、軍需會社ニ付
キマシテハ、軍需生産ト云フモノヲ必ズ確
保シテ行クト云フ點カラ見マシテ、適正價
格デ之ヲ買ツテ行キ、苟モ價格ガ適正ナラズ
ト云フ理由ノ爲ニ、軍需生産ヲ阻害スル
云フヤウナ事ハ、一ツモ無クシテ行ク考デ
アリマス、此ノ事柄ハ申ス迄モナク、此ノ
半面ニ於テハ、先程モ申上ゲマシタ通り、
軍需會社ノ製品ガ、ソレデハ幾ラ儲ケテモ
宜イトカ、或ハウシ「ルーズ」デ價格ニスル
トカ云フヤウナ考ハ、毛頭持ツテ居ラナイモ
ノデアロコトハ、言フヲ俟タナイノデアリ
マス、ソレカラ賃金ニ付キマシテハ、是亦
隨分賃金政策ガ畫一的デアル爲ニ、重要工
場等ニ於ケル勞務者ノ雇ヒ入レニ付テモ、
又其ノ能率ヲ上ゲテ行ク上ニ於キマシテ
モ、其ノ他勤勞管理上色々支障ガアルト
云フコトハ、能ク云ハレテ居ルノデアリマ
スルガ、實ハ此ノ問題ニ付テハ、本年初頭
以來、賃金統制令等ニ於キマシテモ幾多ノ
改正ガ行ハレ、例外的ナ取扱ガ行ハレテ居
リマシテ、今日ハ必ズシモサウ云フ風ナ從
來非難サレテ居ッタヤウナ何ハナイト思ヒ
マスルガ、併シナガラ尙軍需會社ノ軍需生
産ヲ上ゲテ行ク上カラ見マスルト、此ノ賃
金ノ問題ハ、勤勞管理ノ上カラ申シマシテモ、
又其處ニ於ケル生産能率ヲ上ゲテ行ク上カ
ラ申シマシテモ、相當重要ナ要素デアリマ
スカラ、各事業ニ合フ賃金制度ヲ立テテ行
ク必要ガアルト思ヒマス、又能率ヲ増進シ

生産ヲ高メテ行クニ連レマシテ、其ノ報酬
ガ適當ニ殖エテ行クト云フヤウナコトモ考
ヘテ行カナレバナルマイト思ヒマス、唯
此ノ問題ハ御承知ノ通り、其ノ一面ダケヲ
見ルトカ論ズル譯ニ行カナイノデアリマシ
テ、各般ノ條件ト一緒ニ合ハシテ考ヘテ見
ナレバナラヌト思フノデアリマス、ノミ
ナルノ賃銀ガ上リマシテモ、一般ノ生活
ノ實質ト云フモノガ非常ニ高マツテ行クト
云フト適當デナイ、或ハ今日ハ金デ賃銀ヲ
貰フヨリモ、物デ與ヘルトカ施設デ與ヘル
トカ云フ必要ノアルコトモ考ヘナレバナ
ラヌ、又賃銀デハナイケレドモ、價格報奨
制度等ノ運用ニ依リマシテ、非常ナル努力
ヲシ、非常ナ效果ヲ擧ゲタ場合ニ於テハ、
價格ニ一定ノ報奨ノ價格ヲ認メテ、ソレカ
ラ上ツテ來ル利益ヲ從業者ナリ之ニ關係シ
タ所ノ者ニ與ヘルト云フ方法デ、其ノ能
率ヲ上ゲテ行クト云フコトモ併セ考究シ
ナレバナラヌト思フノデアリマス、兎ニ
角賃銀ガ畫一的デアリ、又其ノ事業ニ適セ
ナイ爲ニ、其ノ事業ノ生産擴充ナリ、或ハ
生産能率ヲ上ゲテ行ク上ニ於テ、支障ニナ
ルト云フモノニ付キマシテハ、之ヲ適當ニ
是正スル、斯ウ云フヤウニ考ヘテ居リマス
○伍堂卓雄君 考ヘマスルニ、今日ノ生産
事業ハ、廣イ意味ニ於ケル軍需物資ノ生産
カ、若シクハ戰時國民生活ニ必要ナ物資ノ生
産、之ニ限ラレルト思フノデアリマス、其ノ
外ノ所謂平和産業ト云フモノガ若シアッタ
ラバ、ソレハ無クサナケレバナラヌト考
ヘルノデアリマス、廣義ニ於ケル軍需産業ト
シマス、皆關聯性ガアルノデアリマシテ、
直接ノ軍需品ダケガ出來マシテモ、間接ノ
軍需物資ガ之ニ伴ハナケレバ完全トハ言ヘ

ナイノデアリマス、若シモ軍需會社ノ生産
品ニ對シテ特殊ノ價格政策ヲ用ヒ、特殊ノ
賃銀政策ヲ用ヒラレマスルト、其ノ軍需會
社ノ生産以外ノ、矢張り軍需ニ關係ノアル
生産ニ及ス惡影響ハ御想像ニ難クナイト思
フノデアリマス、例ヘバドウ云フコトニナ
リマスガ、木造船ノ如キハ軍需會社ノ生産
ノ中ニ入ルノデアリマスルカドウカ、入レ
バ宜シウゴザイマスガ、若シモ入ラヌトナル
ト、矢張り同ジ問題ガ起ツテ來ルノデアリ
マス、嘗テノ議會ニ於テ、其ノ時ノ岸商工
大臣ニ企業整備ニ付テ御伺ヒシタコトガア
リマシタガ、企業整備ニ依ツテ轉換スル勞
務者ヲ、親心ヲ以テ、從來ノ收入ト大差ナ
イヤウニ轉換先ニ於テ給與スルコト云フコト
ハ、誠ニ人情トシテハ結構ナコトデアルガ、
併シ其ノ轉換先ノ在來ノ從業員ノ心理カラ
見レバ、其ノ新ラシイ職業ニ付テノ經驗ノ
ナイ者ガ、腕以上ノ賃銀ヲ貰フト云フコト
ニナツテ、ソレガ其ノ會社全體トシテノ生
産ニ影響ヲ及ボシハシナイカト云フコトヲ
申上ゲタノデアリマス、其ノ後各地ヲ廻
テ現狀ニ付テ觀察シテ見マス、企業整備
ニ關係無シニ、今度ノ企業整備ニ依ラナイ
前カラノ整備ニ依ツテ轉換シタ者ニ付テ、
即ニサウ云フ事ガ起ツテ居ルノデアリマシ
テ、所罰是迄ノ從業員ガ不平ヲ私ニ訴ヘテ
來マシタ、具體的ニ申シマスルト、一月バ
カリ前ノコトデアリマスガ、關西方面ノ或
電鐵會社ノ職工ノ代表、從業員ノ代表者ガ
私ノ所ヘ參リマシテ、初任、初給ハ是迄一
圓五十錢ト決ツテ居ッタノダ、然ルニ最近急
ニ一圓七十二錢ニ上ゲタ、二十二錢上ゲタ、
ソレハ新ラシク轉換シテ來ル者ノ足ヲ留メ
ル爲ニ、亦來易クスルヤウニスル爲ニ上ゲ

タ、從來カラ勤務シテ居ル者ハ二十二錢上ガ
ルノニハ八年間掛ル、然ルニ新ラシク而モ
素人ノ者ヲ入レルノニ、我々ガ八年掛ラナ
ケレバ貰ヘナカッタ賃銀ヲ貰フヤウニナツ
タノダト云フノデ在來ノ從業員ノ間ニ非常
ナ不平ガアルト云フコトヲ訴ヘタノデアリ
マスガ、是ガ大規模ノ企業整備ヲ行ハレル
コトニナリマス、益、サウ云フコトガ起ル
ガラウ、サウ云フ實例ニ鑑ミマシテモ此ノ
價格政策竝ニ賃銀政策ハ軍需會社ノ生産ノ
ミニ御採用ニナルト云フコトハ勢ヒドウシ
テモ他ノ生産ニ迄モ及サナケレバナラヌヤ
ウニナルト思フノデアリマス、此ノ點ニ對
シテ御伺ヒ致シマス
○國務大臣(岸信介君) 御質問ノ如ク、價
格賃金等ニ付キマシテ、特ニ軍需會社ニ付
テ特例ヲ設クルト云フ事柄ハ、他ノ産業方
面ニ於テハソレダケ非常ナ困ツ事態ガ來、
其ノ結果自然總テ是ガ及ブヤウナコトニ
ナラザルヲ得ナイデヤナイカト云フ御趣旨
ノ御質問デアッタト思フノデアリマスガ、御
話ノ如ク此ノ軍需會社ニ付テハ、各種ノ規
定ニ於テ特別ノ考慮ガ總テ拂ハレテ居リマ
シテ、他ノ一般軍需事業以外ノ、軍需會社
ニ非ザルモノトノ間ニハ相當ノ區別ガシテ
アルノデアリマス、是ハ軍需會社ノ仕事ガ
現下要望セラレテ居ル所ノ軍需生産ノ劃期
的ノ増産ヲ確保スル爲ニ、ドウシテモサウ
シナケレバナラヌト云フ建前カラ來テ居ル
ノデアリマス、謂ハハ私共之ヲ運用シテ行
ク上ニ於テ、他ノ部面ニ於ケル犠牲トカ、
他ノ部面ニ於ケル惡影響ト云フモノヲ當
然實ハ豫想ラシテ居ルノデアリマス、總テ
ノモノヲ全部良クシテ此ノ軍需生産ガ出來
得ルト云フ狀況デアレバ、別ニ軍需會社ト

云フモノヲ取上ガテ講ズル必要モナイノデアリマシテ、特ニ軍需會社ト云フモノヲ取上ガマシテ、之ヲヤッテ行クト云フ所ニハ、甚ダ他ノ産業ノ方面ニ於テハ忍ビナイコトガアリ、又國民生活一般ニ於テモ忍ビザル點、色々ナ犧牲ガ加テ來ルト思ヒマスカラ、之ヲ矢張り忍ンデ、堪ヘ忍ンデ斷行スルニ非ザレバ、實ハ現下ノ情勢ニ於テ必要ナ飛行機ヤ船ヤ兵器ト云フモノガ出來ナイ狀況ニアルノデアリマス、能ク消防自動車ト云フ例ヲ以テ御話シスルノデアリマスガ、此ノ軍需會社ニ付テハ、或ル程度迄消防自動車ト同ジヤウニ推シ進メテ行ク、其ノ結果ハ他ノ交通ノ、自動車ヤ何カトシテハ非常ナ不便ヤ若シハ惡イ影響ヲ、制限ヲ受ケルト云フコトニナル事モ是亦已ムヲ得ヌデヤナイカ、總テテ同ジニ持ッテ行クト云フ事柄ハ、實ハ現下ノ情勢デ到底出來ナイ、其ノ結果ト致シマシテ、軍需會社ガ現ニ角生産ヲ上ゲテ行ク爲ニハ、生産上ノ支障ニナッテ居ルコトハ、此ノ部面ニ關スル限り兎ニ角除イテ行ク、其處ニ惹ラニ有ラユル施策ヲ集中シテ行ク、併シナガラソレハ他ノ方ニ及シテモ、決シテ軍需生産ヲ上ゲル上ニ於テ支障ノナイ事デアル、又サウスルノガ當然デアルト云フヤウナ問題ハ、是ハヤッテ行カナケレバナラスト思ヒマスガ、併シ他ノモノニ全部及スコトニ依ッテ、實ハ逆ニ軍需生産ノ上カラ云フト好イ結果ニナラナイト云フヤウナモノハ、軍需會社ダケニ集中シテ行クト云フヤウナヤリ方ヤッテ行カナケレバナラスカト思ヒマス、例ヘバ各種ノ取締法規、統制法規等ノ適用ノ解除、特例ト云フヤウナ問題ニ付キマシテモ、案外ヤッテ見マス、軍需會社ダケデナシニ他

ノ會社ニ對シテモ、今迄シテヤッテ居タ統制ノ規定ガ餘リ煩瑣ニ過ギテ居ルノデ、此ノ際矢張り他ノ會社ニモ適用ヲ免除シタラ宜イデヤナイカト云フヤウナ事項モアラウカト思ヒマス、併シナガラ一般ニハ矢張り制限ハスル、特殊會社ニ付テハ、特ニソレガ生産設備ヲ成シテ居ルカラ、一ツ簡單ナ方法ニ變ヘテ行クト云フヤウナ問題モアラウカト思ヒマス、又賃銀制度、價格制度等ニ付キマシテモ、必ズシモ軍需會社ダケデナシニ、他ノモノニ及ンデモ是ハチットモ差支ヘナイ、又サウ云フ價格制度賃銀制度ガ、今迄適當デナカッタノダト云フノデ、改正スルト云フモノモ勿論アラウト思ヒマス、併シナガラ或場合ニ於テハ、是ハ矢張り特殊ノモノトシテ特殊ノ扱ヒヲシテ行ク、從テ他ノモノトハ格段ノ差ガアツテ、其ノ爲ニ一般軍需會社以外ノ方デハ甚ダ困タ事態ニナル、軍需會社ハ宜イカモ知レナイガ、其ノ他ノ場合ニ於テハ困タ事態ダト云フヤウナコトガ出來マシテモ、之ヲ一緒ニスルコトニ依ッテ、軍需生産ガ却テ支障ヲ來スト云フヤウナ場合ニハ、差別待遇ト云フカ、差別ノ扱ヒヲシナケレバナラナイ、斯ウ云フ風ニ思ッテ居マリス

○伍堂卓雄君 木船ハドウナッテ居リマスカ
船モ入ッテ居ルノデアリマス

○國務大臣(岸信介君) 艦船ノ中ニ、木造船モ入ッテ居ルノデアリマス

○伍堂卓雄君 最後ニ伺ヒタイト思ヒマス、生産増強ノ最後ノ責任ハ、何ト申シマシテモ直接生産ニ從事スル勞務者ニアルト信ズルノデアリマス、サウシテソレハ勞務者ノ生産志氣ノ昂揚ヲ俟タナケレバナラヌハ、當然デアリマス、殊ニ生産志氣ノ昂揚ハ、工場首腦部ノ陣頭指揮ガ徹底的ニ行ハレ

コトニ依ッテ、初メテ期待シ得ルノデアリマス、然ルニ現狀ニ於キマシテハ、遺憾ナガラ是ガ十分ニ行ハレテ居ナイノデアリマス、而モソレハ生産ノ重要性ノ高イ程、又會社ノ規模ノ大キイ程不良デアルト申シテモ過言デナイト思ヒマス、第一流ノ軍需會社ハ孰レモ大東亞戰爭以來勞務者ノ數ハ三倍五倍、甚ダシキハモット激増シテ居ルデアリマセウ、是等ノ新ラシク戰爭以來雇ヒ入レタ勞務者ノ中ニハ、會社ノ首腦部ノ額サヘ見タコトガナイト云フ者ガ、多數ニアルコトハ事實デアリマス、是等首腦部ノ陣頭指揮ヲ不可能ナラシメル主ナル原因ハ、官廳ニ對スル事務、ソレカラ官吏ニ對スル應接ニ没頭スルカラデアリマス、而シテ軍需會社法實施ノ曉ニハ、一層此ノ弊害ガ助長サレル處ガアルト思フノデアリマス、實例ヲ以テ申上ゲルト、先月二十日ニ私ハ大政翼贊會ノ推進連絡班ノ近畿首班トシテ、近畿六縣ニ付キマシテ主トシテ企業整備ノ實狀、生産増強ノ狀況、實業運動ノ滲透等ニ付テ出掛けタノデアリマスガ、二十日ニ兵庫縣廳デ官民懇談會ヲ行ヒマシタ、其ノ席ニ廳廳側ノ首腦部ガ寄ッテ、民間ノ主トシテ生産業者ノ首腦部ガ寄ッテ、色々懇談シタノデアリマシタガ、其ノ翌日二十一日ノ午後八時頃ニ、私ガ床ノ中ニ入ッテカラデアリマシタガ、神戸カラ主ナ會社ノ勞務者ノ代表者ガ十人バカリ訪ネテ來ラレマシタ、仕事ガ濟ンデ態訪ネテ來タシタカラ、是非會ッテ呉レト云フコトデ、私ハ會ッタノデアリマシタ、其ノ時ニ是等ノ勞務者ノ代表者ガ言ハレマスコトニハ、近頃官民懇談會ガ方々デ行ハレマシタ、其ノ際ニ生産業者側ノ代表者ガ色々言ハレマシタ事ハ實際ノ事情ト著シク變ッテ居ルコトガ多イ、

本當ノ生産現狀ヲ述べラレテ居ナイ、昨日モ兵庫縣廳デ懇談會ガアツタサウダガ、其ノ席デ言ハレタコトヲ間接ニ聞クト、事實ト大イニ間違ッテ居リマスト言フノデ、チヤント名前ト所屬ヲ舉ゲテ、色々ナ話ガアツタノデアリマス、其ノ中ニ斯ウ云フ事ガアリマス、是ハ會社ノ名前ト人ノ名前ハ差控ヘタイト思ヒマス、陣頭指揮ノ問題ニ對シマシテハ、或大會社ノ是ハ役附職工デアリマス、社長ニ對シテ親シミナク十年間ノ勤務ニ唯一度見タケデアル、前ノ歐洲戰爭ノ時ノ社長ハ、食事ノ際等ニモ出デ來テ話ヲシテ、非常ニ親シミガアツタ、今日ノ社長ハ「マイク」等ニ依ッテ訓示ヲ激勵ヲスルガ、一向委ヲ現場ニ現サナイ、又他ノ大會社ノ工員ノ代表者ガ言ッテ居リマスコトニハ、產報ノ係ガ色々要求シテモ通ラヌ、大組織ノミアルモノモ出來ヌ、鍊成バカリデ過勞ノ結果トナル、大體講師等ハ名士ヤ大官ガ外カラ來テモ、工員ニハ一向感激ヲ與ヘスモノデアアル、ソレヨリモ直接上役ガ、親切ニ話シテ呉レタ方ガ、餘程利キ目ガアル、斯ウ云フコトヲ言ッテ居リマス、ソレカラ勤勞狀態ニ付テハ、大キナ會社程志氣ガ昂揚シテ居ナイ、能率ガ上ッテ居ナイト云フコトノ一例ト致シマシテ、是モ重工業會社ノ代表者ガ言ッタノデアリマス、私ノ方ハ二時間ノ残業デアリマスガ、残業ノ際指導者ガ一人モ殘ラヌ、役附ガ殘ルダケデ、技師モ技手モ殘ラヌ、危イ仕事デアアルノデ、五時半頃カラ燈ヲ點ケテヤルノデアアルガ、「モーター」ヲ空廻リニシテ、人ハ働カズ、勿體ナイコトデアアル、部長ニ話シタコトガアルガ、其ノ儘ニ過シテ來テ居ル、現在ノ缺勤率ハ平均十二「パーセント」三千人程度、其

ノ他長期缺勤ノ者、即チ二週間以上ノ缺勤者
ガ二千人居ルカラ、計五千人ガ休シテ居
ル、會社ハ之ニ對シ徵用工ヲドシ、入レ
テ、人ノ頭數デヤラウト考ヘテ居ルヤウニ
見受ケラレルガ、一箇年ノ延休ミ人員十四
萬人ニ上ッテ居ル、斯様ナコトデ能率ノ上
ガル筈ガナイ、中小工業ノ工場主ハ是ハ前
ニ大會社ノ役附職工ヲシテ居リマシタ者ガ
自營ヲシテ居ル、所謂下請工場ノ社長デア
リマス、私ハ以前、中規模ノ或大キナ會社
ノ下請工場ニ二三ヶ月庶務課長ヲ勤メシコ
トガアルガ、殘業ト稱シテ「モーター」ヲ空
廻シニシ、煙々ト電燈ヲツケテ新聞ヲ工員
ガ讀ンデ居ルト云フ狀態ヲ見テ、心配シテ
社長ニ話シタ處、社長曰ク、當工場ニ來レバ新
聞ヲ讀ンデ居テ勤マルト云フ話ガ擴マレ
バ、人ガドン、來ルヤウニナルカラ結構
デヤナイカト云フ調子デアッタ、是ガ町工
場ノ昨年ノ暮ノ狀況デアアル、斯ウ云フヤウ
ナ話ヲ聞カサレタノデアリマシテ、是ガ總
テトハ言ヘナイノデアリマスガ、兎ニ角此
ノ大東亞戰爭以來工員ノ數ハ非常ニ膨脹シ
タノデアリマシテ、サウシテ之ヲ監督スル
技術者ハ、工員ノ殖エタ十分ノ一モ殖エナ
イノデアリマスルカラ、從ッテ監督不行屆
デアアルノミナラズ、其ノ會社首腦部ノ陣頭
指揮ト云フモノガ行ハレテナイト云フコト
ハ、直接生産ニ責任ノ有ル勞務者ノ生産志
氣ヲ昂揚スル所以デナイ、今回軍需會社ガ
出來マシテモ、或ハ生産責任者、生産擔當
者ガ出來マシテモ、畢竟ハ此ノ勞務者ノ志
氣ヲ昂揚スルト云フコトニ重點ヲ置カナケ
レバナラヌト思フノデアリマス、其ノ重點
ヲ置キマスル爲ニハ、只今申シマシタヤウ
ニ、其ノ會社首腦部ノ陣頭指揮ヲ可能ナラ

シメルヤウニシナケレバナラス、之ヲ妨ゲ
ル諸ノ原因ヲ排除シナケレバナラヌト思ヒ
マス、之ニ對シテ御考ヲ承リタイ

○國務大臣(岸信介君) 今後軍需會社ガ其
ノ生産性ヲ極度ニ伸長スルガ爲ニハ、御話
ノ如ク現場デ働イテ居リマスル所ノ工員ノ志
氣昂揚ト云フコトガ最も重要デアアル、又是
ガ爲ニハ生産責任者、生産擔當者等、此ノ
會社ノ首腦部ノ人々ノ陣頭指揮ト云フコト
モ極メテ重要ナ事カト思ヒマス、而モ此ノ
陣頭指揮ヲヤラウトシマシテモ、色々ナ點
ニ於テ從來支障ガアッタト云フコトモ、是
モ否ミ得ナイ事實デアアルト思フノデアリマ
ス、今回軍需會社法ニ於キマシテ、從來行
ナッテ居リマシタ書面監督ト云フヤウナヤ
リ方ハ、是ハ原則トシテ總テ止メマシテ、
現場ニ於テ即決スル、現場即決主義ト云フ
コトヲ基礎ニ置イテ居ル譯デアリマス、
又其ノ他先程來質應答ノアリマシタ通り、
各種ノ手續其ノ他行政上ノ煩瑣ナコトニ關
聯シテ、色々ナ是ト交渉等ニ於テ非常ニ複
雜デアアルト云フヤウナ事柄ハ、是デ一掃ス
ル考デアリマス、又從來ハ此ノ生産要素ト
云フモノガ、所謂資材資金、勞務、動力、
輸送等有ラユル問題ガ、非常ニ官廳ガ分レ
テ居ルノデアリマス爲ニ、此ノ一ツノ官廳
ノ承認ヲ大體得タケレドモ、他ノ官廳ノ更
ニ承認ヲ得ナケレバナラス、斯ウ云フ事柄
ニ會社ノ首腦部ガドウシテモ當ラナケレバ
ナラヌト云フヤウナ事柄ガアルガ、是ハ總
テ原則トシテ軍需會社ニ於キマシテハ、密
口ガ一元化サレルト云フコトガ官廳トノ關
係ヲ非常ニ簡素ニ致サシメル問題ダト思ヒ
マスシ、其ノ他有ラユル關係ニ於キマシテ、
官廳關係ヲ出來ルダケ簡素ニシテ、専ラ生

生産責任者、生産擔當者ハ、其ノ自分ノ持ッテ
居ル全力ヲ擧ゲテ生産増強ニ邁進出來ル、
此ノ煩累ヲ出來ルダケ少クスルト云フコト
ヲ原則トシテ、此ノ建前ヲ執ッテ居ルノデア
リマス、加フルニ今度ハ會社ニ於キマシテ
モ生産責任者ト生産擔當者トノ關係デアリ
マスガ、是亦各種ノ統制ガ中央集權的ニ行
ハレテ居リマス爲ニ、大會社等ニ於キマシテ
各地ニ工場ノアルモノハ、本社ガ東京ニア
リマシテ、是ガ非常ニ大キナ權限ヲ持ッテ
居ッデ、此處ヘ伺ヲ立テナイト、大小トナク
日常ノ事ガ決定シナイト云フ風ナ嫌ヒガ大
會社ニ於キマシテハ隨分アルノデアリマス、
是モ其ノ爲ニ工場長初メ其ノ工場ノ首腦部
ガ、東京ニ出掛ケテ行ッテ交渉シナケレバナ
ラヌト云フヤウナ結果ニモナッテ居ルヤウニ見
受ケルノデアリマスガ、是等モ今回ノ生産
擔當者ニハ出來ルダケ現場即決ノ權限ヲ本社
カラ委セマシテ、其處デ決定シテ、東京ニ
一々出カケテ來ナクモ済ムヤウナ會社ト
シテモ體制ヲ採ラナケレバナラス、其ノ他
有ラユル部門ニ於テ、從來ノサウ云フヤウ
ナ點ハ此ノ際頭ヲ切り替ヘテ、又ヤリ方ヲ
全然新ラシクシテ、苟モ生産ニ直接關係ナ
イ、若シハ生産ニ支障ヲ與ヘテ居ルト云
フヤウナ問題ハ、ドン、之ヲ簡略ニシ一
元化シテ行ク、サウシテ生産責任者ヲ政府
トシテハ信賴シ、生産責任者ニ大キナ責任
ヲ持タセテ、サウシテ其ノ創意工夫デヤ
ラセルシ、又生産責任者ハ自分ノ責任ヲ分
擔スル者トシテ、生産擔當者ヲ自分ノ信ズ
ル者ヲ任ジテ、サウシテソレニ現場即決ノ
權限ヲ與ヘテ行クト云フ形ニ持ッテ行キマ
シテ、出來得ル限り生産責任者、生産擔當
者ハ其ノ全力ヲ擧ゲテ生産ニ没頭スル、從ッ

テ工場ノ陣頭指揮ト云フヤウナ問題ニ付
キマシテモ、今迄トハ違タ考ヘ方デニ處
シテ行クト云フ風ニ向ケテ参リタイト存ジ
テ居リマス、又此ノ生産責任者、生産擔當
者ガ陣頭指揮ヲ行フニ付キマシテモ、此ノ
軍需會社ニ指定サレマス、第二條、此ノ
法文全體ヲ通ジマシテ、其處ノ生産ハ唯會
社ノ爲ニ生産シテ居ルノデハナクシテ、國
家ノ爲ニ生産シテ居ルノダ、又之ニ違反
シ、之ヲ懈ルト、國家カラ制裁ヲ受ケルノ
ダト云フ形ガ明確ニナリマス同時ニ、社
長以下總テノ者ガ徵用サレテ居ルト云フ形
ニ持ッテ行クコトニ依リマシテ、眞ニ首腦部
ト工員トガ一體ニナリ、同ジ立場ニ、同ジ
ヤウニ國家ニ對シテ義務ヲ持ッテ居ルト云
フ意識ヲ徹底スルコトニ依リマシテ、現場
ニ於ケル志氣昂揚ヲ一段ト私共ハ期待致シ
テ居ルノデアリマス

○伍堂卓雄君 其ノ御趣意デ此ノ新ラシイ
軍需會社ニ對スル運用ヲ御願ヒシタイト思
ヒマスガ、從來、兎角官吏ガ觀察若シクハ
調査ノ爲ニ諸會社ニ参リマシタ場合ニ、其
ノ用件ニ關係シテ居ル當事者ダケニ會ヘバ
済ムノヲ、矢張り首腦部ニ會ハナケレバド
ウモ機嫌ガ惡イ、又首腦部モ必要ナイノニ
揃ッテソレ等ノ人ヲ接待スルト云フコトガ
陣頭指揮ヲ妨ゲル原因トナッタノデアリマ
スガ、一ツ此ノ際其ノ會社ニ對シテモ必要
ノナイ者ハ出テ來ナクテモ宜イ、又官吏一
般ニ對シテモ、サウ云フ場合ニハ其ノ必要
ナ係ノ者ダケニ會ッテ用ヲ済マシテ來イト
云フヤウナコトニデモナサリマセスト、矢
張り今迄ノ慣例ニ依ッテ重役ガ出テ來ナケ
レバ冷遇ヲサレタト云フヤウナ感ジヲ抱イ
タリ、又會社側モサウシナケレバ濟マナイ

ヤウナコトヲ参リマシテハ、同ジヤウナコトニナルト思フノデアリマス、特ニ此ノ點ニ付テ一ツ適當ナ處置ヲ御執リ願ヒタイト思ヒマス、之ヲ以テ私ノ質問ヲ終リマス

○委員長(子爵八條隆正君) 速記中止

サイ會社デアリマス、主人ガ亡クナツタ爲ニ未亡人デヤツテ居ル、今度通知ヲ貰ヒマシタガ、責任者ガ要ル、私ハ其ノ責任者ハ見タコトモアリマセスガ、横濱高等工業ノ第一回ノ卒業生デ、相當ノ年輩デ、相當ノ地位ニ在ル人デスガ、未亡人デハ責任ガ持テナイ、ソレデヤ僥ガ持ッテヤラウト云フヤウナ譯デスガ、斯ナ小サナモノデモ失敗ヲシタ爲ニ總テノ地位ヲ失フヤウニナツテハ、此ノ技術家ノ缺乏ノ際ニ非常ナ損害ガ起リハシナイカト思ヒマス、此ノ二ツノ點ニ付テ伺ヒタイト思ヒマス

○委員長(子爵八條隆正君) 速記開始、正午近クナリマシタカラ、之ニテ休憩致シマシテ、午後ハ一時三十分ヨリ午後ノ會議ヲ開キマス、正確ニ時間ヲヤル積リデアリマスカラ、ドウカ皆御含ミ置キヲ願ヒマス

○國務大臣(岸信介君) 第一點ノ將來ノ戰局ト云フモノニ對シテ相當彈力性ノアル生産ト云フコトヲ考慮シテ、所謂拾石ト云フヤウナモノモ必要デハナイカ、餘リ現狀ニ拘泥シテ、現狀ダケヲ満足セシメレバ事足レリト云フ風ニ、現狀ニ墮スルト云フ事柄ハ、戰局ノ前途カラ言ッテ相當考慮ヲ要スルモノデハナイカト云フ御考ニ付キマシテハ、是ハ全ク御同感デアリマス、サウ云フ事柄ハ勿論論ヘテ、今日ノ生産擴充其ノ他ノ諸計畫ト云フモノハ相當各種ノ事態ヲ豫想シテ之ニ對處スルヤウナ方法ヲ講ゼラレテ居ル譯デアリマス、併シ又一方現實、最近ノ此ノ戰局ノ情勢及ビ近ク來タルベキ戰局ヲ想像シテ、是ハモウ豫想ト云フヨリモ殆ド確實ナ一ツノ事實トシテ私共ハ之ニ對處シテ行カナケレバナライ、現實ノ必要ニ迫ラレテ居ル譯デアリマス、此ノ意味カラ此ノ軍需、特ニ航空兵力ノ急遽ナル一定目標迄ノ増強ト云フコトガ強ク要請サレテ居リマシテ、又是ハ是ガ非デモ兎ニ何角ヲ措イテモソレニ到達シナケレバ、此ノ戰局ニ對處スルコトガ出來ナイト云フ事態ニアル

午後一時三十分開會

○委員長(子爵八條隆正君) ソレデハ是ヨリ午前ニ引續キマシテ委員會ヲ開キマス

○委員(子爵八條隆正君) 速記中止

○侯爵西郷從德君 軍需工場ハ、斯ウ云フ風ニ戰サガ長クナリマスレバ、戰爭ニ又非常ナ變化ガアルコトト存ジマス、サウスルト、ドウモ拾石ヲ打ツヤウナ設備ガナクテハナラスト思ヒマス、餘リニ此ノ表面ニ出タモノダケデハ現況ニ即シ過ギテ拾石ヲ打ツコトガ困難ニナリハシナイカト云フコト、モウ一ツハ斯ウ云フ案ガ出マスト何時モ民間カラ貴族院議員ニ色々意見ガ來ルノデアリマス、ソレガ今度ニ限ッテ一ツモ來マセス、是ハ非常ニ怖ガッテ居ル爲デヤナイカ、詰リ處罰規則ヲ見マス、解任トカ、其ノ職業ヲ禁ズルトカ色々アリマス、私共素人判斷デアリマス、是ハ重役デ株主總會ノ決議ノアル者ハ解任、其ノ他ノ者ハ解雇ト云フヤウニモ讀メマス、先ノ方ニ行ッテ、總動員法出來テ居リマス統制會ノ役員迄罷メサセルト云フコトデアリマスガ、實ハ此ノ郷里ガ同ジデスガ、三十人位使ッテ居ル小

譯デアリマス、此ノ二ツヲ、十分ニ其ノ間ニ處シテ軍需生産ト云フモノヲ擧ゲテ行カウト云フノガ今度ノ軍需省ノ設置ノ眼目デモアリマスシ、又軍需會社法ヲ制定シテ軍需會社ト云フモノニ特別ナ責任ヲ持ツシテ生産ノ擴充ナリ、或ハ生産ノ増強ト云フコトヲヤラセヨウト、斯ウ云フ趣旨モ其處ニアルト思フノデアリマス、第二ノ御質問ノ趣旨デアル所、此ノ法案全體ヲ通ジテ非常ニ重大ナ責任ガ生産責任者、生産擔當者等ニ課サレル、ソレト同時ニ各種ノ監督、若シハ制裁ニ付テノ規定ガ設ケラレテ居ルコトガ、却テ生産意慾ト云フモノヲ、或ハ生産上ノ志氣ヲ萎靡サセハシナイカ、マア俗ナ言葉デ言ヘバ怖ガッテ手モ足モ出ナイ、若シハ折角何シテモ生産ガ擧ラナイト云フ結果ニ陥リハシナイカト云フ御懸念デアリマスガ、是ハ法律ノ運用上十分ニ注意ヲシテ參ラナケレバナラス點デアラウト思ヒマス、先刻佐堂委員ノ御質問ニモ御答ヲ申上ゲマシタ通り、是ハ十分ニ考ヘテ行カナケレバナラス、唯立法ノ技術ト申シマスカ、立法ノ何ト致シマシテ、此ノ法案ノ趣旨ニ於キマシテハ、之ヲ運用シテ行ク心構ト致シマシテハ、信實必罰ト申シマスカ、責任ヲ果シタナラバ、之ニ對シテ國家ハ、矢張り其ノ責任ヲ果シタコトニ對シテ信實ヲ行ッテ行カナケレバナラス、又特ニ責務ヲ懈怠シテ責任ヲ果サズ、生産ヲ落シタト云フヤウナ場合ニ於キマシテハ、本法ノ制裁ヲ受ケルト云フコトモ、是ハ必ズ生産責任ヲ果サセルト云フ意味カラ言ヘバドウシテモ考ヘテ行カナケレバナラス、從來ノ此ノ企業經營ノ上カラ申シマスト云フト、非常ニ一而カラ言ヘバ自由デアリ、同時ニ作ル作ラ

ナイト云フヤウナ事柄ガ其ノ會社ノ經營上ノ見地カラ專ラサレル、併シナガラ軍需生産ニ付テハ陸海軍初メ商工省、其ノ他ノ官廳ガソレノ見地カラ之ヲ監督統制シテ居ルト云フヤウナ錯雜シタ關係ノアツタノヲ、今後ハ主管大臣ニ於テ一元的ニ何シテ行ク、同時ニ信實必罰ト云フコトデ、責任ヲ果サナイト云フト、ソレハ色々ナ制裁ヲ受ケナケレバナラス又、責任ヲ果シ、立派ニ何シタモノニ對シテハ是ハ信實ヲ行フ、唯信實ノ規定ト云フモノガ、此ノ法律ヲ御覽ニナルト何處ニモナイ、是ハ法律ノ立法技術ノ問題デアリマスガ、色々ナ從來ノ定メカラ申シマシテモ自由ヲ制限シ、其ノ他ノ權利ヲ制限スルト云フヤウナ規定ダケヲ此處ニ網羅致シテ居リマスノデ褒メルト云フヤウナ規定ヲ何シテ居リマセスガ、是ハ既ニ制定シテアリマス産業功勞者ニ對スル顯功章ノ規定ニ依ッテ國家的褒賞ヲ行フト云フトニナツテ居リマス、經營者モ、幹部モ、工員等ノ從業者モ、特ニ異常ナ功勞ヲシタ者ニ對スル國家的褒賞ヲスルト云フトニナツテ居リマス、現ニ今デモヤツテ來テ居リマスガ、是ナシカモ此ノ法ノ適用ノ上ニ於テ十分ニ考ヘテ居リマス、又其ノ他政府トシテハ更ニ色々ナ社會的ナ之ニ名譽ヲ與ヘルト云フヤウナ事柄モ今後考ヘテ行カナケレバナラスト思ヒマス、同時ニ先程御答ヘ申上ゲマシタヤウニ、價格政策ノ上ニ於キマシテモ、價格補償制度ト云フモノヲ決メテ居リマスガ、或程度以上ノ生産ヲ擧ゲタトカ、非常ニ生産上ノ功績ヲ擧ゲタ者ニ對シマシテハ、一定量以上、或ハ一定ノ質以上ノ非常ニ良イモノヲ出シタト云フヤウナ場合ニ於キマシテハ、一般的

ナ價格以上ナ價格ヲソレニハ認メテ、是カ

ラ上ツテ來ル所ノ利益ト云フヤウナモノニ

付テハ、之ヲ其ノ生産ヲ擧ゲタコトニ功勞

ノアル從業者ナリ、或ハ幹部ナリト云フモ

ノニ、特ニ褒賞ノ意味ニ於テ之ヲ給與ス

ルト云フヤウナ事柄モ考ヘテ一部ニハ實施

致シテ居リマス、斯ウ云フモノモ軍需會社

ニ對シテハ是非行ツテ行カナケレバナラス、

斯様ニ思フテ居リマス、ソレカラ尙具體的ノ

例トシテ御舉ゲニナリマシタ具體的ノ會社

ハドウ云フモノカ私承知致シマセヌガ、唯

是ノ運用ニ於キマシテ此ノ軍需會社ノ範圍

ト云フヤウナ事柄ハ、第二條デ勅令デ更ニ

具體的ニ指定サレル譯デアリマスガ、具體

的ニ會社ヲ是デ指定シテ軍需會社ニナル譯

デアリマスガ、其ノ場合ニ苟クモ軍需品ヲ

作ルモノハ全部之ヲ軍需會社ニ指定スルカ

ト申シマス、是ハ非常ニ數ガ多イノデア

リマス、部品工場、其ノ他小サイ下請工場

等ノモノモ皆軍需品ヲ作ッテ居ルト言ヘバ
之ニ入ル譯デアリマスガ、ソコニハ自ラ指定
スルノニハ範圍ニ限定ガアリマシテ、總テ
ノ下請工場迄悉ク指定スルト云フ譯ニ參リ
マセヌ、比較的規模ノ小サイモノト云フ風
ナ下請工場等ニ付キマシテハ、是ハ別ニ軍
需會社法ガ出マシテモ軍需會社トシテ指定
セズシテ、其ノ他ノ方法デ行クト云フヤウ
ナコトニナリマシテ本法ノ適用ハナイ、主
要ナ軍需工場ニ付キマシテハ今申シマシタ
ヤウニ相當是ノ國家ノ使命ヲ明カニシテ、
遂行スルニ付テハ國家ニ對シテ責任ヲ負フ、
若シ故意又ハ過失ニ依ッテ責任ヲ果サナカ
タ場合ニハ、國家ノ制裁ニ服スル、併シ良
ク行ツタ場合ハ國家ハ之ニ信賞ヲ與ヘタイ
ト云フ建前デ行キタイ、斯様ニ考ヘテ居リ
マス

○委員長(子爵八條隆正君) 西郷侯爵宜シ
ウゴザイマスカ……岩田君ドウゾ……

○岩田宙造君 我ハ主トシテ法律上ノ觀點
カラ二三御伺ヒシタイノデアリマスガ、疑
問ハ實ハ澤山アリマスケレモ、時モアリ
マセヌカラ、私ガ考ヘテ比較的重要ダと思
フ點ヲ二三御伺ヒシタイと思ヒマス、第一
ハ生産責任者ニ關スル疑問デアリマスガ、
是ハ會社デ選任致シマスル場合ニハ、會社
ニモ色々アリマスガ、假ニ株式會社ノ場合
ト致シマシテ、午前ノ御説明ヲ伺ッテ居リ
マス、必ズシモ其ノ會社ノ取締役デナク
テモ、他人デモ宜イト云フ御趣旨ノヤウデ
アツタノデアリマスガ、是ハ如何デゴザイ
マセウカ、元來此ノ趣旨ハ其ノ會社ニ自由
ニ責任ヲ持ッテ生産擴充ニ當ルコトヲ要望
スルト云フ趣旨カラ出テ居リマスカラ、矢
張り會社ノ取締役ノ中カラ選任スルト云
フコトヲ原則ト致シマシテ、會社ハ此ノ
場合ニ商法ニ依リマスレバ、必要ナ場
合ニハ株主デナイ第三者カラモ取締役
ヲ選任スルコトガ出來得ルコトニナッテ
居ルノデアリマスカラ、其ノ會社々々
ノ見所デ一番適當ナ業務ヲ執行スル
ニ適當ナ人ヲ會社ノ取締役ニシテ居ルモノ
ダト考ヘナケレバナラスノデアリマスカラ、
原則トシテハ矢張り取締役ノ中カラ選任セ
シムル、併シ偶、特殊ナ場合ニ、取締役ノ中
ニ適任者ガナイト云フ時ニハ、ソレハ外カ
ラデモ宜シイガ、其ノ時ニハ或ハ政府ノ認
可ヲ得テ外カラ選任セシムルト云フヤウナ
コトニ爲サルト云フコトハ出來ナイモノデ
アリマセウカ、是ハ私ガサウ云フコトヲ只
今伺ヒマスノハ、命令ノ定ムル所ニ依ルノデ

アリマスカラ、マダ今御考ヘニナッテ居ルコ

トハ命令デ規定ナサル迄ニハ、ドウデモ御再

考ノ餘地ガアルモノト思フカラ伺フノデア

リマスガ、實ハサウシマセヌト云フト、只

今西郷侯爵ノ御質問ニモアリマシタ通り、

生産責任者ト云フ者ハ、今度ハ非常ニ責任ガ

重イシ、見様ニ依ッテハ非常ニ怖イモノニナル

ノデアリマスカラ、色々ノ場合ニ會社ガ責

任ヲ逃ガレル爲ニ、第三者ヲ選任スルトカ、

或ハ又種々ナ關係デ政府ト都合ノ好イ者

ヲ選任スル、必ズシモ其ノ仕事ヲスル上ニ

適否ト云フコトハ第二義的ニシテ置キマシ

テ、監督官廳トノ連絡ノウマク行キサウナ

人ヲヤル、場合ニ依リマス、ソレカラ又

惡イ場合ヲ考ヘマスレバ、監督官廳ノ方カ

ラ何カ句ハサレマスルト云フト、其ノ意ヲ

迎ヘテ、必ズシモ適當デナクテモ、其ノ方

ニ通リノ良イ人ヲ迎ヘテ來ル、サウ云フコ

トハ現在デモ往々ニアルヤウニ伺ッテ居ルノ
デアリマスカラ、サウ云フ弊ノ起ル虞モナ
イト限ラナイノデアリマスカラ、矢張り原
則トシテハ取締役ノ中カラ其ノ責任者ヲ出
ス、ドウシテモナイ時ニハ政府ノ認可ノ下
ニ廣ク適當ナ人ヲ求メテ、第三者カラモ出
ス、斯ウ云フコトガ適當デナイカト考ヘル
ノデアリマスガ、其ノ點ノ御考如何デゴザ
イマセウカ

ラモ連レテ來レル、此ノ法文ノ建前カラ申

シマス、連レテ來レル餘地ガ存シテアル

ノデアリマスガ、原則ハ今御話ニナッテ居

ル通りニ私共モ考ヘテ居リマス、第三者カ

ラ持ッテ來ル場合ニ政府ノ認可ヲ受ケタラ

出來ル、斯ウ云フ風ニスルカ、或ハ飽ク迄

會社ニ選任ノ方法ハ委セテ置キマシテ、此

ノ原則ニ依ッテ成ルベク社長若シクハ之ニ

代ル取締役ノ中カラ出スト云フヤウナ建前

ヲ、原則トシテハ御質問ノ御趣旨ノ如ク私

共執ッテ參リタイト存ジテ居リマス、一項、二

項ノ關係ニ於キマシテ今御指摘ニナリマシ

タ、從來動トモスルト天降リ式ニ又ハ官廳

方面カラ或種ノ力、若シクハ色々ノ「イン

フルエンス」ヲ與ヘマシテ、人ヲ選任セシ

メルト云フヤウナ事柄ハ此ノ法文ノ根本ノ

建前カラ申シマス、サウ云フコトノ弊害

ノナイヤウニ私共ハ運用シテ行カナケレバ
ナラスト思ッテ居リマス、尙御話ノ通り、
具體的ニハ命令ノ規定デ決メタル譯ニナッ
テ居ルノデアリマシテ、御趣旨ノアリマス
ハ私共モ實際ノ運用ハサウ云フ風ニヤッ
テ參リタイ、斯ウ云フ風ニ考ヘテ居リマス

○岩田宙造君 只今ノ點ハ、大體ノ考ニ於
キマシテハ私ノ考ヘル所ト餘リ違ハナイヤ
ウデアリマスルガ、實際問題ト致シマシテ、
自由ニ廣ク出來ルト云フコトニシテ置キマ
スト、ドウモ弊害ノ起ル虞ガ多分ニアリサ
ウニ思ハレマスカラ、私ハ希望ト致シマシ
テ、矢張り命令デ御決ニナリマス時ニ、矢
張り其ノ明文ノ上デ取締役ノ中カラ選任ス
ルト云フ原則ヲ明カニシテ置カレマシテ、
サウシテ外カラ持ッテ來ル時ニハ認可ヲ要
スルト云フ規定ニサレルコトヲ希望トシテ
述ベテ置キマシテ、其ノ點ハソレデ終リタ

イト思ヒマス、次ニ其ノ生産責任者ガ取締役……同ジク株式會社ノ場合ニ付テ考ヘマシテ、取締役デアッタ時ニハ、比較的後ノ問題ガ樂デアリマスガ、取締役以外カラ出マシタ場合ニハ、其ノ會社トノ關係ハドウナルノデアリマセウカ、矢張りサウ云フ一種ノ取締役ニナルノデアリマセウカ、全ク取締役以外ノサウ云フ會社代表者ト云フコトニナルノデアリマセウカ、或ハ今朝ノ佐堂委員ノ御尋ニ對シテ、ソコハ命令決メ

ルノダト云フヤウナ御答デアッタヤウニ思フノデアリマス、命令決メタルノダラウト思ヒマスガ、是ハ勅令決メタルトナッテ居ルヤウデアリマスガ、ソレハ略、御腹案ハアルノデアリマセウカ、伺ッテ置キタイト思ヒマス

○國務大臣(岸信介君) 其ノ點ハ勅令決定メル考デアリマスガ、勅令ニ於キマシテ、矢張り此ノ會社トノ有機的ナ關係ヲ保持セシメル必要ガアリマスノデ、選任ヲ致シマス時ハ、役員デナイ者モ選任ヲサレ、バ役員ノ身分ヲ取得スルヤウナ規定ニ致シマシテ、役員トシテ、會社ノ内部ニ於テ業務執行、又會社ノ經營上ノ代表ノ關係ニ於テ役員トシテ仕事ノ出來ルト云フ風ニ、是ハ會社ノ役員ト、生産責任者ト云フモノハ實際上一體ニ致シマセスト云フト、會社ノ有機的ナ經營上支障ガアルト思フノデアリマス、此ノ點ハ勅令ノ規定デ、サウ云フ風ニ有機的ノ關係ヲ持テ得ルヤウニ規定ヲ致シタイ、斯ウ云フ風ニ思ッテ居リマス

○岩田宙造君 矢張り役員ト云フコトニ、ナリマススト云フト、サウ云フ一種ノ特殊ノ役員ニナルノデアリマスガ、或ハ取締役ト看做スト云フカ、取締役ニナルノデアリマ

スカ、ソコハドウ云フ御考デアリマセウカ

○國務大臣(岸信介君) 株式會社ニ付テハ取締役トスル積リデアリマス

○岩田宙造君 サウ致シマスルト是モ今朝佐堂委員ノ御質問ニアッタヤウデゴザイマスガ、例ハバ定款決定メテアリマシタヤウナ場合ニハ、其ノ定員ノ中ニ入リマスルガ、是ハ矢張り定員外ノモノトシテ扱ハレルノデアリマセウカ

○國務大臣(岸信介君) 勅令ニ定メル場合ニ於キマシテハ、會社ガ定款等ニ定メテ居ル定員ノ規定ニ拘ラズ、是ガ出來ルト云フ風ニ持ッテ参リタイ、斯ウ思ッテ居リマス

○岩田宙造君 サウ致シマスルト、其ノ生産責任者ト云フモノハ、此ノ第四條ノ第三項ニ決メテゴザイマスル、政府ニ對シテ會社ヲ代表シテ責任ズルコトハ、軍需會社ノ責務遂行ニ關シテ特ニ限定シタルノデアリマスルガ、併シナガラ其ノ職務權限ト云フモノハ、矢張り一般ノ取締役ト同様ニナルノデアッテ、此ノ第三項ニ決メタル政府ニ對スル會社ノ責務遂行タケノ職務權限デハナイト、斯ウ云フコトニナルノデアリマセウカ

○國務大臣(岸信介君) 生産責任者ト致シマシテハ、此ノ第四條ノ三項ノ、政府ニ對シテ斯ウ云フ責務ヲ持ッ譯デゴザイマスガ、同時ニ生産責任者ガ役員トナリマスル關係上、役員ト致シマシテハ、會社ノ内部及ビ會社ノ代表ニ關シマシテハ、他ノ役員ト同様ナ一ツノ職務權限ヲ持ツ、斯ウ云フ風ニ相成ルモノト考ヘテ居リマス

○岩田宙造君 サウ致シマスルト、此ノ第三項ハ、生産責任者トシテノ特別ノ職務ヲ持ツ責任ヲ規定シタノデアッテ、其ノ以外ニ於テハ矢張り他ノ取締役ト同様ノ職務權限ヲ持ツ、斯ウ云フコトノ趣旨ダト云フコトニ了解スルノデアリマスルガ、サウ致シマシテ、例ハバ會社ノ代表、權限等ニ付キマシテ、他ノ取締役ノ各自又ハ其ノ特定ノ者ガ、會社ヲ代表スルヤウナ權限ヲ持ッテ居リマスヤウナ場合ニハ、矢張りソレハ依然トシテ繼續シテ代表權限ヲ持ッテ置クノデアリマセウカ、生産責任者ガ出來タ時ニハ、外ノ者ノ代表權限ト云フモノハ、之ヲ制限スルコトニナルノデアリマセウカ

○國務大臣(岸信介君) 其ノ點ハ必ズ他ノ者ガ代表權限ノ制限ヲ受ケルトモ實ハ考ヘテ居ラナイノデアリマスガ、必要アル場合ニ於テハ之ヲ他ノ取締役等ノ代表權限ヲ制限シナケレバナラス事難モ起ラウカト思ヒマス、是ハ實際ニ即シタヤウニ規定ヲ作ッテ参リタイト斯ウ思ッテ居リマス

○岩田宙造君 サウ致シマスルト、只今ノ點ニ關聯致シマシテ、第二十條ノ生産責任者ニ對スル懲戒トノ關係デアリマスルガ、此ノ二十條ニ因ル懲戒ハ、生産責任者トシテ第四條ノ第三項ニ決メタル事項ニ關シテノミ此ノ懲戒ガ行ハル、ノデアリマシテ、其ノ以外ノ一般取締役トシテノ責任ニ付テハ、此ノ懲戒ハ行ハレナイモノナンデアリマセウカ

○國務大臣(岸信介君) 御趣旨ノヤウニ考ヘテ居リマス、此ノ懲戒ヲ行ハレル場合ハ、生産責任者ガ生産責任者トシテ國家ニ對シテ負ウテ居ル責務ノ遂行ヲ懈ッタ場合ダケニアルノデアリマシテ、一般役員トシテノ責任ノ問題デハ懲戒ハ致サナイ、ソレニ及バナイト、斯様ニ考ヘテ居リマス

○岩田宙造君 サウ致シマスルト、此ノ第四條ノ第三項ニゴザイマスル「軍需會社ノ責務遂行ニ關シ」ト云フ軍需會社ノ責務ト云フコトノ解釋ガ、大變重要ナコトニナッテ來ルヤウニ思ハレルノデアリマスガ、是ハ何等カモウ少シ具體的ニ其ノ責務ヲ決メル標準ガ何處カ出テ來ルノデアリマセウカ、是ハ唯理論的ニ解釋サル、コトニナルノデアリマセウカ

○國務大臣(岸信介君) 「政府ニ對シ軍需會社ノ責務遂行ニ關シ」ト斯ウアリマスノハ、第三條ノ規定ヲ受ケテ來テ居ルト思フノデアリマス、軍需會社ノ責務ト云フモノガ此處ニアルノデアリマスガ、併シ今御質問ニナリマシタコトニ答ヘルニハ、矢張り三條ト云フモノガ非常ニ抽象的ナ言葉デ何サレテ居ルノデアリマシテ、御疑問ハ依然トシテ殘ルカトモ考ヘマスケレドモ、此ノ三條ノ責務ト云フモノヲ軍需會社ハ國家ニ對シテ負ウテ居ル、其ノ遂行ニ關シテ會社ヲ代表スル、又其ノ責務ヲ遂行シナカッタ場合ニ於テ二十條ノ制裁ガアル、斯ウ云フ風ニ簡單ニ考ヘテ居リマス

○岩田宙造君 チョット新聞デ見タノデアリマスルカラ少シ要領ヲ得ナイノデアリマスガ、何カ衆議院デモ御説明ニナッタノデアリマスガ、此ノ責務ト云フモノハ、第八條等ノ何カ命令デモ出デ、其ノ命令ニ依ッテ、ソレガ基礎ニナッテ決マルモノダト云フヤウナ御趣旨ノ御説明デモアツカノ如キ記事ヲチヨット見タノデアリマスガ、サウ云フヤウナ御趣旨ハナイノデアリマスガ、無論此ノ命令ガ出タ場合ニハ、其ノ命令ガ基礎ニナルノハ當然デアリマスケレドモ、一般的ニサウ云フ命令ガ出テ此ノ四條ニ言フ會

社ノ責務ト云フモノノ基礎ガ初メテ出來ルノダト、斯ウ云フヤウナ意味ノ御説明デモアツタノデナイカト思ハレルヤウナ記事ヲチヨット見タノデアリマスガ……

○國務大臣(岸信介君) 私共ハ左様ニハ考ヘテ居リマセシ、又左様ニ説明シタコトハナカラウト思ヒマス、唯第八條デ具體的ニ命令ヲシタヤウナ場合ニ於キマシテハ、御話ノ通り非常ニ責務ノ範圍ナリ標準ト云フモノガ明確ニナツテ居リマシテ、其ノ命令ヲ遂行シタカッタ、ソレガ職務懈怠カラ來テ居ルト云フ場合ニハ、非常ニ明確デアリマスガ、此ノ四條ノ關係、二十條ノ關係ニ於ケル何ハ、サウ云フ八條ノ命令ガ出タ場合ト云フヤウナ具體的ノ場合ダケデハナクシテ、第三條ニ於テ根本的ニ決テ居ル責務ト云フモノヲ基礎ニ考ヘテ居ルノデアリマス

○岩田宙造君 午前ノ御説明ニ、軍需會社ノ監理官ト云フモノガ出來テ、其ノ監理官ガ色々ノ指揮監督等ヲナサル豫定ノヤウニ伺ツタノデアリマスガ、其ノ監理官ト生産責任者トノ關係ハドウ云フ風ニナルモノデアリマセウカ、生産責任者ガ監理官ノ同意ナリ、若シタハ其ノ指圖ニ從ツテヤリマシタコトニ付テハ、生産責任者ノ責任ハナイコトニナルノデアリマセウカ、其ノ關係ハドウナリマスルカ

○國務大臣(岸信介君) 監理官ハ是ハ政府ノ軍需大臣ナリ、其ノ他政府ノ手足トシテ働イテ居ル譯デアリマスルカラシテ、是ノ指示ナリ、是ノ命令ナリト云フモノニ依ツテヤツタ事柄ニ付テハ、ソレガ結果トシテウマク行カナカッタ申シマシテモ、當然是ハ生産責任者ト生産擔當者ニハ此ノ責任ハナイト、斯様ニ解釋シテ居リマス

○岩田宙造君 ソレデハ今度モウ一ツ別ノコトデアリマスガ、第六條ニ依リマシテ、生産責任者其ノ他従業員ハ國家總動員法ニ依リ徵用セラレタルモノト看做ス、ト云フ規定ガ設ケラレテ居ルノデアリマスルガ、是ハサウ看做サレタ結果ハドウ云フコトニナルノデアリマスガ、是ハ徵用令ヲ見タラ分ルノカモ知レマセス、或ハ迂遠ナ質問ニナルノカモ知レマセスガ、サウ致シマス、會社トノ關係ハ、會社ノ使用人ニ付テ言ヘバ、矢張り會社ノ使用人デハアルノデアリマセウカ、徵用サレテモサウ云フ身分ニハ何等影響ハナイノデアリマセウカ

○國務大臣(岸信介君) 其ノ者ノ會社ニ對スル身分ニ付キマシテハ、徵用サレマシテモチヨットモ變更ハナイノデアリマス、唯例ヘバ勝手ニ辭メルコトガ出來ヌトカ、色色此ノ從業上ノ制限ヲ受ケルコトニハナリマスケレドモ、身分其ノモノニハ別ニ變リヲ生ゼナイト思ヒマス

○岩田宙造君 ソレデハ最後ニモウ一ツ伺ツテ置キタイノデアリマスガ、此ノ法案ノ全體カラ見マシタリ、殊ニ第八條以下ノ數條ノ規定竝ニ只今御説明ニモアリマシタ軍需會社ノ監理官ヲ設ケラレルト云フヤウナ關係カラ見マスルコト云フト、是ハドンナコトデモ政府ノ方カラ軍需會社ノ責任者ニ向ツテ指圖デモ何デモ出來ルコトニナルヤウニ思フノデアリマスガ、此ノ規定ヲ見マスルト云フト、又ドウ云フ點デモ指圖ノ出來ナイヤウナコトガ落チテ居ッテハイカスト云フノデ、モウ非常ニ綿密ニ落度ノナイヤウナ、何デモ指圖ガ出來ルヤウニ苦心シテ此ノ規定ガ設ケラレテ居ルヤウニ思ハレルノデアリマスガ、大體ノ趣旨カラ申シマス

ルト云フト、會社ノ當局者ニ重大ナ責任ヲ持タシテ、其ノ代リ自由ノ手腕ヲ振ハセルト云フコトデ、初メテ生産能率ガ向上スルノデハナイカト思ハレルヤウナ、斯ウ云フヤウナ規定デアリマスルコト、成ル程紙上デハ大キナ權限ガ與ヘラレテ居リマスケレドモ、實際ニハモウ一々監理官ヲ初メ其ノ監督官廳ノ顔色ヲ見ナケレバ何等出來ナイト云フヤウナコトニナツテ、實際ノ結果ハドウモ斯ウ云フ軍需會社ニナツタ爲ニ萎縮シテ事業ガ振ハスト云フヤウナコトニナリハシナイカト云フ杞憂モアリサウニ思ハレルノデアリマスガ、何トカモウ少シソコハ多少ノ冒險カモ分リマセスガ、責任ヲ重クスルト同時ニ、餘リ干涉ノ出來ナイヤウナコトニシテ置イテ、サウシテ自由ノ手腕ヲ振ハセルト云フコトノ考ヘ方ノ方ガ此ノ大體ノ軍需會社設立ノ御趣旨ノ大本カラ見マス、其ノ方ガ適切デアルヤウニ思ハレルノデアリマスガ、其ノ點ニ付テノ御考ヘ如何デアリマスガ

○國務大臣(岸信介君) 御尤ナ御質問ダト思ヒマス、私共此ノ法案ノ根本ノ建前ニ付キマシテハ、御質問ノ御趣旨ノ如ク生産責任者、生産擔當者ト云フモノニ全權ヲ委シテ、之ノ自由ノ手腕、ソレデ國家ニ奉公スル、多年ノ經驗知識ト云フモノヲ全部自由、闊達ニ使ツテ、サウシテ何スルト云フコトガ、此ノ軍需法案ノ根本ノ建前デアリマス、唯同時ニ此ノ軍需會社ト云フモノガ、兵器其ノ他重要ナル國家緊要ノ軍需生産ト云フモノニ當ツテ居リマスノデ、色々作戦上ノ見地其ノ他色々事情カラ、又一生懸命ハヤツテ居リマスケレドモ、更ニ色々ナコトヲ命令ヲシ、指圖ヲシナケレバナナイヤウナ事

態モ多々起ツテ來ルダラウト思フノデアリマス、其ノ場合ニハ此ノ八條以下ノ規定ノ運用ニ依リマシテ、サウ云フコトハ命令スル、併シ是等ニ對シテハ十三條ノ規定ニ於テ普通ノ何トハ違ツテ、國家ガ財政上ノ負擔ヲシテ、サウシテ經理上ハ何等不安ヲ起サセナイヤウニ、斯ウ云フ手段ヲヤツタ場合ニハ政府ハソレニ對スル補償等ノ手段ヲ講ズル、ダカラソレニ懸念ヲ持タズニ、唯國家ノ指揮ニ從ツテ、又國家ノ要請ニ從ツテ、色々ナ増産ナリ、或ハ施設ノ改良ナリ、其ノ他ノ手段ヲ講ジテ貰ヒタイ、斯ウ云フ意味デ考ヘテ居ルノデアリマシテ、規定ノ上カラ見マスルト云フト、今御質問ノアリマシタヤウニ、條文モ多數デアリマスシ、或ハ有ラニル場合ヲ網羅致シテ居ルノデ、サウ云フ何モアリマセウガ、是ハ法律根本ノ建前及ビ之ノ運用ノ根本方針ト云フモノヲ能ク徹底セシムルナラバ、今御話ニナリマシタヤウナ此ノ規定ダケカラ起ル一ツノ生産ノ萎靡トカ、或ハ企業精神ガ十分ニ伸ビナイトカ云フヤウナ點ハ之ヲ除キ得ルモノダト斯ウ云フ風ニ思フテ居リマス

○委員長(子爵八條隆正君) ソレデハ松本君此ノ際……

○松本泰治君 此ノ法案ノ立法ノ理由トカ、或ハ法律トナリマシタ上ノ運用等ニ付キマシテハ、種々疑問ヲ持ツテ居リマスルガ、是ハ隨分方々御質問モアツタヤウデアリマスカラ、重複ニモ當リマセウシ、全部此ノコトハ省キマス、唯此ノ法文ニ付キマシテ、純粹ノ法律的ノコトニ付テ多少疑ガアリマス點ヲ伺ツテ見タイト思ヒマス、從ツテ岸國務大臣ハ法律家デハイラッシャイ

マスガ、他ノ或ハ專門ノドナクカ事務官等カラ御答ヲ願フテ宜シイノデアリマス、其ノコトヲ併セテ申上ゲテ置キマス、先ツ御見タイノハ第二條デアリマス、第二條行政官廳ガ、政府ガ或會社ヲ指定シテ軍需會社ト云フコトニナサイマス、多分告示カ何カデ御指定ニナルカト思ヒマスガ、此ノ軍需會社タルト軍需會社タラザル會社トノ間ニハ、法律上ノ非常ナ違ヒガ出テ來ルハ是ハ法律デ明カデアアル、カテゴリ」ガ違ツタウナモノニナツテ來ルコトハ明カデアリマス、サウナリマス、此ノ二者ヲ明確ニ區別スル標識ヲ作ッテ置イテ貫ハナクテハ困ルノチヤナイカ、會社ノ株主トカ、株主ハマダ宜イトシテモ、第三者、會社ト取引スルヤウナ第三者、相手方ト言ハレ

○國務大臣(岸信介君) 此ノ指定ニ付キマシテハ、之ヲ一面第三者ノ保護トカ、第三者トノ關係ニ於テ、軍需會社デアアルカドウカト云フコトヲ明確ナラシメタルコトノ必要デアアルコトハ今御質問ガアリマシク通りデアリマスガ、同時ニ一面ハ防禦上ノ關係モアリマシテ、廣ク告示等ニスル事情ニ付キマシテハ、尙私共考慮スル必要ガアルノデヤナイカ、軍需會社ニスルコトシナイトニ依リマシテ、非常ニ國家ガ重要視シテ居ル工場デアアルト云フコトヲ廣ク明カニスル事柄ハ、空襲其ノ他ノ關係上或程度考ヘテ行カナケレバナラス場合モ事業ニ依ッテハ非常ニアルノデアリマス、ソレデ今日考ヘテ居ル所デハ、個別的ニ指定ヲ致シマシテ、

○松本泰治君 大變シツコナルカモ知レマセスガ、管理工場何カトハ丸デ意味ガ違フノデス、管理工場ハ別ニ法律上違ツタモノ何モ決メテ居リマセス、是ハ私法上總テノ關係ガ全ク違ツテシマフノデス、ダカラシテ今迄ノ立法ナラ名前迄チヤント決メテ、外ノ種類ノ奴ハサウ云フ名前ハ使ヘスト云フコトニ皆シテ居リマス、マア進ンデ言ヘバソコ迄行ク位ナ所迄アルカモ知レマスガ、ソレハ此ノ頃防禦ノ關係上工場ノ「チムネイ」等ニ全ク書カスト同ジヤウニ、名前迄モ識別出來ル必要ハナカラウケレドモ、併シナガラ第三者ノ取引スルヤウナ者ガ軍需會社ダトカ何トカ言ツテ嘘ツイテモ分ラスノダ、而シテ法律上ノ效果ハ全ク違ツタコトガ出テ來ルト云フコトデハ、到底私ハ取引ノ安全ハ全ク害サレルト思フ、若シ防禦上必要ガアルナラバ登記ヲスルコトニシテ、ソコヘ何カ命令ヲ以テ特定ノモノニ付テ除外ノ出來ルヤウナコトニデモナサツテ置イテモ宜イト思フ、此ノ軍需會社ナルモノハ幾ツ出來ルカ知ラスガ、相當ノ數出來ルト思フ、是ガ三ツカ四ツナラバ別ニ私ハ申シマセス、併シナガラ是ハドウモ相當ノ數ノヤウニ御説明ガアツタヤウニ聞イテ居ル、之ニ付テ全然公示ノ方法ガナイ第三者ハ何ダカ分ラス、相手方軍需會社ト言ヘバサウカモ知レス、本當ノ軍需會社ガ軍需會社ト

云フ時ハ分リマセウ、何カ示スト云フコトガアルカドウカ知レマセスガ、併シナガラソレモ遠クカラ取引スル場合ニハ分ラス、而シテ嘘ノモノガ軍需會社ダト云フヤウナコトガ、尙分ラスト云フコトデハ一般ノ取引及ビ株主ノ保護ト云フモノハ全クナクナルヤウニ思フノデ、防禦ノ關係ナラバ何カ特別ノ例外ヲ勅令等デ定メ得ルコトニ爲スツテモ、ソレダケデ済ンゲンデヤナカラウカ、而シテ問題ハ防禦ノ關係ト言ハレルガ、軍需會社デアアルカ否カハ問題デナイ、何處ニ工場ガアル、其ノ工場ノ能力如何ト云フヤウナコトガ問題ダト思フ、例ヘバ此ノ法律ガ出マシタラ三菱重工業ナント云フノハ登記、公告ガアツテモ、ナクテモ誰モ軍需會社ト思フデセウ、西洋人モサウ思フダラウ、サウ云フコトヲ願フナサル必要ハ私ハナイト思フ、防禦ノ關係ハ工場ト云フヤウナ設備ニ付テノミ寧ロアリ得ルコトダラウト思フ、ドウモ少シ第三者ノコトヲ御考ヘナサラナ過ギテ居ルヤウニ思ヒマスガ、是ハ意見ノ相違ニナルカモ知レマセスカラ、御答ガアレバ伺ヒマスガ、御答ガナケレバ別ノ問題ニ進ミマス……

次ハ第四條デアリマス、今岩田君ヘノ御答ニ、生産責任者ハ當然其ノ取締役ト看做ス、或ハ合名會社、合資會社等デハ業務執行社員ト看做ストカ、何トカ云フヤウナコトニ第四項ノ勅令デスルト云フ御話デゴザイマスガ、ソレハ法律上出來マイト思フ、是ハ餘リニ明瞭ニ出來マイト思フ、取締役トカ、業務執行社員ト云フモノハ商法ニ規定シテ居ル、此ノ軍需會社モ亦一般法トシテハ商法ノ支配ヲ受ケルノデス、ダカラ其ノ例外ヲ書カウト思ヘバ明瞭ニ法律ニ御書

テハ困ルノチヤナイカ、會社ノ株主トカ、株主ハマダ宜イトシテモ、第三者、會社ト取引スルヤウナ第三者、相手方ト言ハレ

今軍管理其ノ他ノ何ニ付キマシテモ、軍管理工場トカ云フ事柄ハ特別ノ軍部大臣、或ハ商工大臣ノ管理ニ付キマシテモ、管理令書ト云フモノヲ令達致シマシテ、會社自身ハ之ヲ會社内部ニ於テハ極メテハッキリスルヤウナ形デ示シテ居リマスシ、取引スル面ニ於キマシテモ現在ノ處ソレデ非常ナ支障ヲ來シテ居ル事情モナイト思フノデアリマスガ、併シナガラ軍需會社ト云フモノハ從來ノ管理工場ヨリモ又違ツタ立場ト違ツタ意義ヲ持チ、軍需會社デアアルカ軍需會社デナイカト云フ何ニ付キマシテ、御話ノ如ク非常ニ是ハ差異ガアルノデアリマスカラシテ、取引上第三者等ノ保護ノ爲ニ適當ナ公示方法モ執ッテ行カナケレバナラス、此ノ間ノ關係ニ付キマシテハ、尙私共相當考究シテ見ナケレバナラス點ガアラウト思ヒマスガ、今申シマシタヤウニ、一面唯ソレダケ

ノ取引上ノ何ダケカラ行ケナイ特殊ノ會社等モ相當含マレテ居ルト云フ事情モアリマ

スノデ、今日迄ノ何ト致シマシテハ、特ニ公示、登記等ノ方法ヲ執ラズシテ、其ノ他ノ方法ニ依ッテ事實上差支ノナイヤウナ、取引關係等ニ於テハ自分方軍需會社トシテ指定サレタト云フコトヲ示サウナ方法ニ依ッテ、實際上ノ支障ヲ來サナイト云フヤウナ考デ大體居ルノデアリマス

云フ時ハ分リマセウ、何カ示スト云フコトガアルカドウカ知レマセスガ、併シナガラソレモ遠クカラ取引スル場合ニハ分ラス、而シテ嘘ノモノガ軍需會社ダト云フヤウナコトガ、尙分ラスト云フコトデハ一般ノ取引及ビ株主ノ保護ト云フモノハ全クナクナルヤウニ思フノデ、防禦ノ關係ナラバ何カ特別ノ例外ヲ勅令等デ定メ得ルコトニ爲スツテモ、ソレダケデ済ンゲンデヤナカラウカ、而シテ問題ハ防禦ノ關係ト言ハレルガ、軍需會社デアアルカ否カハ問題デナイ、何處ニ工場ガアル、其ノ工場ノ能力如何ト云フヤウナコトガ問題ダト思フ、例ヘバ此ノ法律ガ出マシタラ三菱重工業ナント云フノハ登記、公告ガアツテモ、ナクテモ誰モ軍需會社ト思フデセウ、西洋人モサウ思フダラウ、サウ云フコトヲ願フナサル必要ハ私ハナイト思フ、防禦ノ關係ハ工場ト云フヤウナ設備ニ付テノミ寧ロアリ得ルコトダラウト思フ、ドウモ少シ第三者ノコトヲ御考ヘナサラナ過ギテ居ルヤウニ思ヒマスガ、是ハ意見ノ相違ニナルカモ知レマセスカラ、御答ガアレバ伺ヒマスガ、御答ガナケレバ別ノ問題ニ進ミマス……

テハ困ルノチヤナイカ、會社ノ株主トカ、株主ハマダ宜イトシテモ、第三者、會社ト取引スルヤウナ第三者、相手方ト言ハレ

今軍管理其ノ他ノ何ニ付キマシテモ、軍管理工場トカ云フ事柄ハ特別ノ軍部大臣、或ハ商工大臣ノ管理ニ付キマシテモ、管理令書ト云フモノヲ令達致シマシテ、會社自身ハ之ヲ會社内部ニ於テハ極メテハッキリスルヤウナ形デ示シテ居リマスシ、取引スル面ニ於キマシテモ現在ノ處ソレデ非常ナ支障ヲ來シテ居ル事情モナイト思フノデアリマスガ、併シナガラ軍需會社ト云フモノハ從來ノ管理工場ヨリモ又違ツタ立場ト違ツタ意義ヲ持チ、軍需會社デアアルカ軍需會社デナイカト云フ何ニ付キマシテ、御話ノ如ク非常ニ是ハ差異ガアルノデアリマスカラシテ、取引上第三者等ノ保護ノ爲ニ適當ナ公示方法モ執ッテ行カナケレバナラス、此ノ間ノ關係ニ付キマシテハ、尙私共相當考究シテ見ナケレバナラス點ガアラウト思ヒマスガ、今申シマシタヤウニ、一面唯ソレダケ

ノ取引上ノ何ダケカラ行ケナイ特殊ノ會社等モ相當含マレテ居ルト云フ事情モアリマ

スノデ、今日迄ノ何ト致シマシテハ、特ニ公示、登記等ノ方法ヲ執ラズシテ、其ノ他ノ方法ニ依ッテ事實上差支ノナイヤウナ、取引關係等ニ於テハ自分方軍需會社トシテ指定サレタト云フコトヲ示サウナ方法ニ依ッテ、實際上ノ支障ヲ來サナイト云フヤウナ考デ大體居ルノデアリマス

云フ時ハ分リマセウ、何カ示スト云フコトガアルカドウカ知レマセスガ、併シナガラソレモ遠クカラ取引スル場合ニハ分ラス、而シテ嘘ノモノガ軍需會社ダト云フヤウナコトガ、尙分ラスト云フコトデハ一般ノ取引及ビ株主ノ保護ト云フモノハ全クナクナルヤウニ思フノデ、防禦ノ關係ナラバ何カ特別ノ例外ヲ勅令等デ定メ得ルコトニ爲スツテモ、ソレダケデ済ンゲンデヤナカラウカ、而シテ問題ハ防禦ノ關係ト言ハレルガ、軍需會社デアアルカ否カハ問題デナイ、何處ニ工場ガアル、其ノ工場ノ能力如何ト云フヤウナコトガ問題ダト思フ、例ヘバ此ノ法律ガ出マシタラ三菱重工業ナント云フノハ登記、公告ガアツテモ、ナクテモ誰モ軍需會社ト思フデセウ、西洋人モサウ思フダラウ、サウ云フコトヲ願フナサル必要ハ私ハナイト思フ、防禦ノ關係ハ工場ト云フヤウナ設備ニ付テノミ寧ロアリ得ルコトダラウト思フ、ドウモ少シ第三者ノコトヲ御考ヘナサラナ過ギテ居ルヤウニ思ヒマスガ、是ハ意見ノ相違ニナルカモ知レマセスカラ、御答ガアレバ伺ヒマスガ、御答ガナケレバ別ノ問題ニ進ミマス……

次ハ第四條デアリマス、今岩田君ヘノ御答ニ、生産責任者ハ當然其ノ取締役ト看做ス、或ハ合名會社、合資會社等デハ業務執行社員ト看做ストカ、何トカ云フヤウナコトニ第四項ノ勅令デスルト云フ御話デゴザイマスガ、ソレハ法律上出來マイト思フ、是ハ餘リニ明瞭ニ出來マイト思フ、取締役トカ、業務執行社員ト云フモノハ商法ニ規定シテ居ル、此ノ軍需會社モ亦一般法トシテハ商法ノ支配ヲ受ケルノデス、ダカラ其ノ例外ヲ書カウト思ヘバ明瞭ニ法律ニ御書

テハ困ルノチヤナイカ、會社ノ株主トカ、株主ハマダ宜イトシテモ、第三者、會社ト取引スルヤウナ第三者、相手方ト言ハレ

今軍管理其ノ他ノ何ニ付キマシテモ、軍管理工場トカ云フ事柄ハ特別ノ軍部大臣、或ハ商工大臣ノ管理ニ付キマシテモ、管理令書ト云フモノヲ令達致シマシテ、會社自身ハ之ヲ會社内部ニ於テハ極メテハッキリスルヤウナ形デ示シテ居リマスシ、取引スル面ニ於キマシテモ現在ノ處ソレデ非常ナ支障ヲ來シテ居ル事情モナイト思フノデアリマスガ、併シナガラ軍需會社ト云フモノハ從來ノ管理工場ヨリモ又違ツタ立場ト違ツタ意義ヲ持チ、軍需會社デアアルカ軍需會社デナイカト云フ何ニ付キマシテ、御話ノ如ク非常ニ是ハ差異ガアルノデアリマスカラシテ、取引上第三者等ノ保護ノ爲ニ適當ナ公示方法モ執ッテ行カナケレバナラス、此ノ間ノ關係ニ付キマシテハ、尙私共相當考究シテ見ナケレバナラス點ガアラウト思ヒマスガ、今申シマシタヤウニ、一面唯ソレダケ

ノ取引上ノ何ダケカラ行ケナイ特殊ノ會社等モ相當含マレテ居ルト云フ事情モアリマ

スノデ、今日迄ノ何ト致シマシテハ、特ニ公示、登記等ノ方法ヲ執ラズシテ、其ノ他ノ方法ニ依ッテ事實上差支ノナイヤウナ、取引關係等ニ於テハ自分方軍需會社トシテ指定サレタト云フコトヲ示サウナ方法ニ依ッテ、實際上ノ支障ヲ來サナイト云フヤウナ考デ大體居ルノデアリマス

云フ時ハ分リマセウ、何カ示スト云フコトガアルカドウカ知レマセスガ、併シナガラソレモ遠クカラ取引スル場合ニハ分ラス、而シテ嘘ノモノガ軍需會社ダト云フヤウナコトガ、尙分ラスト云フコトデハ一般ノ取引及ビ株主ノ保護ト云フモノハ全クナクナルヤウニ思フノデ、防禦ノ關係ナラバ何カ特別ノ例外ヲ勅令等デ定メ得ルコトニ爲スツテモ、ソレダケデ済ンゲンデヤナカラウカ、而シテ問題ハ防禦ノ關係ト言ハレルガ、軍需會社デアアルカ否カハ問題デナイ、何處ニ工場ガアル、其ノ工場ノ能力如何ト云フヤウナコトガ問題ダト思フ、例ヘバ此ノ法律ガ出マシタラ三菱重工業ナント云フノハ登記、公告ガアツテモ、ナクテモ誰モ軍需會社ト思フデセウ、西洋人モサウ思フダラウ、サウ云フコトヲ願フナサル必要ハ私ハナイト思フ、防禦ノ關係ハ工場ト云フヤウナ設備ニ付テノミ寧ロアリ得ルコトダラウト思フ、ドウモ少シ第三者ノコトヲ御考ヘナサラナ過ギテ居ルヤウニ思ヒマスガ、是ハ意見ノ相違ニナルカモ知レマセスカラ、御答ガアレバ伺ヒマスガ、御答ガナケレバ別ノ問題ニ進ミマス……

次ハ第四條デアリマス、今岩田君ヘノ御答ニ、生産責任者ハ當然其ノ取締役ト看做ス、或ハ合名會社、合資會社等デハ業務執行社員ト看做ストカ、何トカ云フヤウナコトニ第四項ノ勅令デスルト云フ御話デゴザイマスガ、ソレハ法律上出來マイト思フ、是ハ餘リニ明瞭ニ出來マイト思フ、取締役トカ、業務執行社員ト云フモノハ商法ニ規定シテ居ル、此ノ軍需會社モ亦一般法トシテハ商法ノ支配ヲ受ケルノデス、ダカラ其ノ例外ヲ書カウト思ヘバ明瞭ニ法律ニ御書

テハ困ルノチヤナイカ、會社ノ株主トカ、株主ハマダ宜イトシテモ、第三者、會社ト取引スルヤウナ第三者、相手方ト言ハレ

今軍管理其ノ他ノ何ニ付キマシテモ、軍管理工場トカ云フ事柄ハ特別ノ軍部大臣、或ハ商工大臣ノ管理ニ付キマシテモ、管理令書ト云フモノヲ令達致シマシテ、會社自身ハ之ヲ會社内部ニ於テハ極メテハッキリスルヤウナ形デ示シテ居リマスシ、取引スル面ニ於キマシテモ現在ノ處ソレデ非常ナ支障ヲ來シテ居ル事情モナイト思フノデアリマスガ、併シナガラ軍需會社ト云フモノハ從來ノ管理工場ヨリモ又違ツタ立場ト違ツタ意義ヲ持チ、軍需會社デアアルカ軍需會社デナイカト云フ何ニ付キマシテ、御話ノ如ク非常ニ是ハ差異ガアルノデアリマスカラシテ、取引上第三者等ノ保護ノ爲ニ適當ナ公示方法モ執ッテ行カナケレバナラス、此ノ間ノ關係ニ付キマシテハ、尙私共相當考究シテ見ナケレバナラス點ガアラウト思ヒマスガ、今申シマシタヤウニ、一面唯ソレダケ

ノ取引上ノ何ダケカラ行ケナイ特殊ノ會社等モ相當含マレテ居ルト云フ事情モアリマ

スノデ、今日迄ノ何ト致シマシテハ、特ニ公示、登記等ノ方法ヲ執ラズシテ、其ノ他ノ方法ニ依ッテ事實上差支ノナイヤウナ、取引關係等ニ於テハ自分方軍需會社トシテ指定サレタト云フコトヲ示サウナ方法ニ依ッテ、實際上ノ支障ヲ來サナイト云フヤウナ考デ大體居ルノデアリマス

云フ時ハ分リマセウ、何カ示スト云フコトガアルカドウカ知レマセスガ、併シナガラソレモ遠クカラ取引スル場合ニハ分ラス、而シテ嘘ノモノガ軍需會社ダト云フヤウナコトガ、尙分ラスト云フコトデハ一般ノ取引及ビ株主ノ保護ト云フモノハ全クナクナルヤウニ思フノデ、防禦ノ關係ナラバ何カ特別ノ例外ヲ勅令等デ定メ得ルコトニ爲スツテモ、ソレダケデ済ンゲンデヤナカラウカ、而シテ問題ハ防禦ノ關係ト言ハレルガ、軍需會社デアアルカ否カハ問題デナイ、何處ニ工場ガアル、其ノ工場ノ能力如何ト云フヤウナコトガ問題ダト思フ、例ヘバ此ノ法律ガ出マシタラ三菱重工業ナント云フノハ登記、公告ガアツテモ、ナクテモ誰モ軍需會社ト思フデセウ、西洋人モサウ思フダラウ、サウ云フコトヲ願フナサル必要ハ私ハナイト思フ、防禦ノ關係ハ工場ト云フヤウナ設備ニ付テノミ寧ロアリ得ルコトダラウト思フ、ドウモ少シ第三者ノコトヲ御考ヘナサラナ過ギテ居ルヤウニ思ヒマスガ、是ハ意見ノ相違ニナルカモ知レマセスカラ、御答ガアレバ伺ヒマスガ、御答ガナケレバ別ノ問題ニ進ミマス……

次ハ第四條デアリマス、今岩田君ヘノ御答ニ、生産責任者ハ當然其ノ取締役ト看做ス、或ハ合名會社、合資會社等デハ業務執行社員ト看做ストカ、何トカ云フヤウナコトニ第四項ノ勅令デスルト云フ御話デゴザイマスガ、ソレハ法律上出來マイト思フ、是ハ餘リニ明瞭ニ出來マイト思フ、取締役トカ、業務執行社員ト云フモノハ商法ニ規定シテ居ル、此ノ軍需會社モ亦一般法トシテハ商法ノ支配ヲ受ケルノデス、ダカラ其ノ例外ヲ書カウト思ヘバ明瞭ニ法律ニ御書

キニナルカ、然ラズンバ勅令ノ定ムル所ニ依ッテ役員ト看做スコトヲ得トカ、何トカ云フヤウナコトニ爲スツテ置ケバ宜シイガ、ソナ命令ガ何處ニモゴザイマセヌ、生産責任者ノ會社ノ代表及業務執行ニ關シ必要ナル事項、トアルダケデアツテ、是ハ代表權トカ、業務執行權ノ話ダ、同ジヤウナモノヲ別ニ御拵ヘニナルコトハ出來ヨウガ、當然ソレガ取締役ニナルト云フヤウナコトハ、以テノ外デアアル、是ハ少シ御考ニナツタ方ガ宜カラウト思フノダガ、御説明ガアレバ伺ヒタイ、尙其ノコトハ二十條ノ二項デ明カニ矛盾撞著ヲ示シテ居ルヤウデス、即チ懲戒、解任ノ處分ヲ受ケタル生産責任者等ガ業務ヲ執行スル役員ナルトキハ、之ヲ解任シ云々ト云フヤウナコトヲ書イテ居ル、今ノヤウニ必ズ役員ニ勅令デナサツテシマフ以上ハ、二十條ノ二項ノヤウナコトハ出テ來ナイ譯デス、二十條ノ二條ニ抵觸スル勅令ガ出來ルト云フコトニナル譯ダト思ヒマスガ、併シマア是ハ抵觸シテモ必ズシモ差支ナイカモ知レマセヌ、併シ商法上決ッテ居ル取締役トカ、業務執行社員ト云フ者ヲ何等明瞭ニ委任シタ規定ガナイニ拘ラズ、看做シテ拵ヘヨウナント云フコトハ、以テノ外デアツテ、ソレダケハナサツテモ餘リニ明瞭ナル達法ノ命令ニナルト私ハ思ヒマス、何カ御議論ガアルナラバ伺ヒマス

下ニ、實ハ斯ウ云フ文句ニ致シテ居ルノデアリマス、ソレカラ二十條ノ二項トノ關係ニ付キマシテハ今御意見ガゴザイマシタガ、特ニ二十條ノ二項ノ場合ニハ、生産責任者ノ外ニ生産擔當者ガ入ッテ居リマスノデ、此ノ生産擔當者ハ必ズシモ常ニ取締役トカ役員ト云フ場合ダケデナシニナニシテ居リマスノデ、此ノ兩方ヲ含メテ書イテ居リマスノデ、文句トシテ多少曖昧ナ點モアリマスケレドモ、斯ウ云フ文句ニ致シテ居ルノデアリマス

○松本燕治君 今ノ二十條モ少シ詭辯ノヤウニ思フノデ、サウ云フコトナラ是ハ分ケテ御書キニナラヌトナラヌト思フ、ナツタモノニナラヌト思ヒマスケレドモ、是ハ別ト致シマシテ、今ノ四條ノ三項カ何カノ委任デ、此ノ商法上ノ取締役カ何カト同ジ代表權限ヲ與ヘルトカ何トカ云フヤウナコトヲ勅令デナサルノハ、是ハ異議ハ申シマセヌ、併シナガラ取締役ト看做ス、法律上同一物トスルト云フコトハ、此ノ勅令委任デハ出來マセヌ、是ハ少シ御考ニナツタ方宜イト思フノデ、サウ云フコトヲ若シ御書キニナルナラバ、御書キニナツタ後ニ是ハ學術上ノ問題トシテ論ジマシテ、ソレハ間違ッテ居ルト云フコトヲ私ハ申シマス、若シソレニ基イテ登記等ガサレタリ色サレタナラバ、ソレハ法律問題、裁判所ヘ行ク問題トシテモ一ツ出來得ルト思ヒマス、併シ是ハ議論デゴザイマスカラ是ダケニ致シマスガ、三項デゴザイマスガ、一生産責任者ハ政府ニ對シ軍需會社ノ責務遂行ニ關シ會社ヲ代表シテ其ノ責任ズルモノトス「トアリマスガ、會社ヲ代表シテ責任ヲ執ルト云フノハドウ云フコトカ分ラヌト思フノデス、例ヘバ意

思能力ノナイ子供カ何カガヤリ損ツタ場合ニ、監督義務ノアル後見人トカ、親權者トカト云フヤウナ者ガ責任ヲ負フト云フヤウナ時ニハ、子供ハ責任ヲ負ヒマセヌ、サウ云フノヲ稱シテ或ハ代表シテ責任ズルト云フコトヲ言ヘルカモ知レマセヌ、此ノ場合ハ、此ノ規定ガアルガ故ニ生産責任者ト云フ個人ガ責任ヲ執ルノデ、會社ハ責任ガ全然ナクナルト云フ意味デアリマスガ、マサカサウデハアルマイト思フガ、ドウ云フ意味デ此ノ會社ヲ代表シテ其ノ責任ズルト云フコトヲ言ハレテ居ルカ分リ兼ネル

○國務大臣(岸信介君) 其ノ點ハ、此ノ立法ノ審議ヲ致シマス際ニ、第四項ノ此ノ文句デ今御話ニナリマシタヤウナ文句ガ曖昧デハナイカ、是デ入ルカドウカト云フコトヲ、政府部内ニ於キマシテモ議論ヲ致シタノデアリマスガ、政府ト致シマシテハ、此ノ文句デ斯ウ云フ場合モ入ルト云フ解釋ノ

○國務大臣(岸信介君) 軍需會社自體ノ責務ハ第三條ニ明定致シテ居リマス通り、會社ガ會社トシテ斯ウ云フ責務ヲ國家ニ對シテ負ウテ居ルノデアリマス、唯此ノ責任ノ所在ヲ現實ニ明確ニ致シマシテ、軍需會社ニ於ケル軍需生産ト云フモノハ、申上ダルトモナク、此ノ時局ニ於テ最モ嚴格ニ之ヲ確保シテ行カナイト云フト、唯普通ノ場合ノヤウナ責任ガ何處ニアツタノダト云フコトノ論議デハ實ハ濟マナイノデ、何トシテモ是ダケノモノヲ何時々迄ニ生産シナケレバナラヌト云フ課題ノ下ニ置カレテ居ル譯デアリマス、從ッテ生産ノ此ノ責務ヲ明確ニ遂行スル責任ノ所在ト云フモノヲ兎ニ角非常ニ明確ニシテ置イテ、其ノ人ニ一切ノ責任ヲ負ハセテ置クト云フコトガ……尤モ會社ガ生産ヲスルト申シマシテモ、申上ダルトモナク實際ハ之ヲ運用シテ居ル人ノ如何ニ依ル譯デアリマスカラシテ、此ノ生産責任者ト云フ者ガ政府ニ對シマシテハ此ノ軍需會社ガ持ッテ居ル第四條ノ責任ヲ遂行ト云フコトヲ一身ニ引受ケテ責任ヲ負ウテ行ク、斯ウ云フ意味デアリハ此ノ條文ヲ

作ツタ譯デアリマス、私共之ニ依ッテ會社ガ全然責任ガナクナルトカト云フ考デヤナシニ、現實ノ責任ヲ問フ場合ノ責任者ヲ明確ニシテ置キ、ソレニ依ッテ現實ノ生産ト云フモノヲ確保シテ行ク、斯ウ云フ考カラ斯ウ云フ條文ヲ置イタ譯デアリマス

○松本燕治君 多分サウダラウト思ヒマシタ、サウスレバ、軍需會社ノ責務遂行ニ關シ一切ノ責任ズルトカ、或ハ一切ノ責任ヲ負フモノトストカ云フノダトヨク分リマスガ、會社ヲ代表シテト仰シヤルト、今ノ子供ヤ何カノ無責任者ノ代リニ自分ノ責任ヲ執ルト云フヤウニドウシテモ聞エルノデ、是ハ甚ダ文字ハ好クナイト思ヒマスガ、併シマア此ノ爲ニ法律問題ガ起ッテ訴訟ニナルコトモアリマスマイカラ、差支ナイト思ヒマスガ、併シ非常ニ私共カラ見ルト幼稚ナ作文ダト思ヒマス、是ハ意見デスカラ先ニ行キマスガ、第五條ニ「生産責任者ハ本店又ハ軍需事業ヲ營ム工場若ハ事業場ニ於ケル業務ニ關シ生産擔當者ヲ任命スルトヲ得」トアリマスガ、是ハ支店ノ方ハ要ラナイノカドウカ、何故本店ニ限ラレタカ、各工場以外ニ、會社ニ依ッテハ寧ロ支店ノ方ガ事實ハ本店ノヤウナ大キナコトヲヤツテ居ルト云フ所モアル、サウ云フ會社モアリマス、殊ニ今度ノ軍需會社ハ私共兼業ノモノモ相當アルト思フ、サウスルト軍需關係ノモノガ一ツノ支店ヲ成シテ居ルト云フモノモアルト思フガ、是ハ支店ニハ要ラナイトワザ／＼御除ケニナツテ居リマスノハ、何カ理由ガアリマスカドウカ伺ヒタイ

○國務大臣(岸信介君) 生産擔當者ノ本店ト工場、事業場ト並ベデアリマスガ、最モ

○國務大臣(岸信介君) 生産擔當者ノ本店ト工場、事業場ト並ベデアリマスガ、最モ

○國務大臣(岸信介君) 生産擔當者ノ本店ト工場、事業場ト並ベデアリマスガ、最モ

○國務大臣(岸信介君) 生産擔當者ノ本店ト工場、事業場ト並ベデアリマスガ、最モ

私共強ク期待致シテ居リマスノハ、實ハ工場、事業場ニ擔當者ヲ置イテ貰フテ、是ガ現場ニ於テ實際上生産責任者ノ負ウテ居ル生産責任ト云フモノヲ現場デ果スト云フ所ニ、非常ニ強イ期待ヲ持ッテ居ルノデアリマス、併シ本店ニ於キマシテハ、非常ニ大キナ會社等ニ於キマシテハ、色々部ヲ分ケテ、一應生産責任者ト云フモノガ非常ニ大キナ權限ヲ持ッテ居ッテ、其ノ下ニ或ハ各部ト云フヤウニ分レテ居ッテ、部長ヲ生産擔當者トスルコトガ適當ナ場合モアルト云フコトヲ豫想シマシテ、本店ヲ入レタノデアリマス、支店ニ付キマシテハ今御話モゴザイマシタガ、私共大體其ノ必要ハナカラウト云フ考ノ下ニ本店ダテヲ入レテ置イタノデアリマス、擔當者トシテハ、最も重要視シテ居ルノ工場、事業場ニ置カレル擔當者ニ重點ヲ置イテ考ヘテ居ルノデアリマス

○松本泰治君 只今ノ點ハ、意見ノ相違ニナリマスガ、既ニ本店ニ大キナ部長ト云フヤウナ者ガ居ルヤウナ場合ニ於キマシテ、或場合ニ本店ハ却テ事實上ハ本店デナイヤウナ會社モ、私共ノ知ッテ居ルモノニモアリマス、支店ノ方ガ本當ハ部長ヤ何カガ居テ、實際ノ首腦ハ支店ニ在ルヤウナモノモアリマス、是ハ遠慮ナサル必要ガナカッタト思フノデ、任命スルコトヲ得ルデ……ソレハ置カテレバナラスト云フノナラ御遠慮ニナルノモ宜イト思ヒマスガ、併シシガラ要ラナイモノハ置カテモ宜イノデスカラ、御遠慮ニナッタノハ或場合ニハチヨット困ルコトモ出來ルト思ヒマスガ、是ハ意見デアリマスカラソレダケニ致シマス、次ニ第七條デアリマス、第七條ハ「軍需會社ノ職員其ノ他ノ從業者ハ其ノ擔

當業務ニ從事スルニ付生産責任者及生産擔當者ノ指揮ニ從フベシ」トアリマスガ、軍需事業ト全ク關係ノナイ從業者ガ澤山アルト思フ、殊ニ兼業ノヤウナ場合ニハ尙更ソレガ多イ、サウ云フモノデモ自己ノ擔當業務ニ從事スルニ付テ、傍ノ生産責任者ナドガ何カ云フト、ソレニ從ハナケレバナラスト云フコトハ、少シヲカシイデヤナイカ、是ハ確カ何カ制裁的ノ規定ガアツカト記憶シテ居リマスガ、ドウモ少シヲカシイヤウニ思ヒマスノデ、ドウ云フコトカ伺ヒタイ

○國務大臣(岸信介君) 此ノ七條ノ關係ハ、勿論今御質問ニナリマシタヤウニ、軍需事業ニ付テダケノ積リデ居リマス、或ハ御話ノ如ク多少不明瞭ノ點ガアルカト思ヒマスガ、私ハ大體第一條、第二條デ、此ノ趣旨及ビ範圍ト云フモノガ明瞭ニナッテ來テ、其ノ關係ニ於テ、軍需會社ノ活動ト云フモノヲ本法デ以テ規定シテ行ッテ居ルト、斯ウ云フ風ニ全體ヲ讀ンデ行クナラバ、今御話ノヤウナ點ハ、言葉トシテハ確カニ御意見ノ如ク曖昧デアリマスガ、擔當業務ニ從事スルニ付「ト云フ事柄ハ、軍需事業ニ付テノ其ノ職務ノ範圍、斯ウ云フ風ニ思ッテ居リマスノデ、兼業ノ場合ノコトニ付テハ、七條ノ規定ノ適用ハナイモノト、斯ウ云フヤウニ思ッテ居リマス

○松本泰治君 只今ノ點ハ、言葉トシテモウ少シ練ッテ戴イタ方ガ宜イデヤナイカト思ヒマス、制裁モアリマスカラ……例ヘバ生産責任者ガ何モ關係ノ無い株式係ニ命令ラシテ、株式係ガドウモサウ仰シヤルケレドモ、是ハ間違ッテ居ルカラ、其ノ書換ハ出來マセスト云フヤウナコトヲ云フト、是ハ不都合ダト云フヤウナ問題ガ起リ得ルノデ

ス、サウ云フコトヲ起シタラ、ソレハドウモ斯ウ書イテアッテモ、サウ云フコトハ常識ニ反スルデヤナイカト云フコトハ言ヘルカ知レマセヌガ、併シ法文ノ書き方ガ常識ニ反シテ居ルヤウニ思フノデ、是ハドウモ餘リ良ク出來テ居ルト思ヒマセヌ、ソレカラ第八條ノ命令デス、此ノ命令ノ性質及ビ效力ハドウ云フコトニアルカ、斯ウ云フ命令ヲ出スト、契約ナドハナクテモ契約關係ハ出來テシマフト云フヤウナコトカドウカ、ソレヲ伺フ理由ハ後ニハ確カニ制裁ガ書イテナイヤウニ思ヒマス、之ニ背イテモ制裁ハ多分ナカッタヤウニ思ヒマス、或ハ私ノ讀違ヒカモ知レマセヌガ、是ハドウ云フコトナカ、命令ノ性質及ビ效力ト云フコトガ……

○國務大臣(岸信介君) 此ノ命令ト契約トハ、必ズシモ常ニ表裏一體ヲナスモノデナイト考ヘテ居リマス、軍需會社ノ中、軍需省、陸海軍等デ調辦ヲ致スモノニ付キマシテハ、一方ニ於テ斯ウ云フ生産命令ニナリマスト共ニ、其ノ範圍ニ於テ調辦ノ契約、發注ノ契約モ出來ルノモアリマセウシ、或ハ斯ウ云フ命令ヲ出サズニ、發注契約デ、ドレダケノモノヲ作ッテ貰フト云フコトヲ、現實ニ此ノ命令ヲ出シタト同ジヤウナ、何ヲスルヤウナ場合モアラウト思ヒマス、御話ノ如ク此ノ本命令ニ違反シタ場合ノ刑法上ノ責任ハナカッタト思ヒマスガ、唯制裁トシテ責任擔當者等ノ責務遂行ノ場合ニ於キマシテ、是ダケノモノヲ作ラナカッタト云フコトガ、職務懈怠ニ因ッテ起ッタト云フコトニナルト、サウ云フ懲戒上ノ責任ガ生ジテ來ル、斯ウ云フヤウニ思ッテ居リマス

○松本泰治君 是モ讀マニ依リマス、命令自體デ直チニ契約關係ガ出來ル、形成的ノ效力ヲ持ッテ居ル命令ガ出セルト云フヤウニ、特ニ御書キニナツタカノヤウニモ讀ママス、是モ「アムビジュアス」ノ一ツノ場合ト思ヒマスガ、今ノ御説明デ大體ノ御趣意ハ分リマシタ、ソレカラ次ハ第十一條デス、是ハ軍需會社以外ノ「軍需事業ノ遂行ニ關係アル者」其ノ中ニハ法人モアルシ、一個人モアル、ソレニ對シテ此ノ協力關係ノ設定ニ關シ必要ナル命令ガ出來ルヤウニナッテ居リマス、之ニハ制裁ガ確カアル、二十

三條カ制裁ガアリマスカラ、從ッテ軍需會社ニアラズシテ「軍需事業ノ遂行ニ關係アル者」ト云フコトニナツタ者ハ、矢張り制裁ヲ受ケルノダラウト思ヒマス、相當重大ナ制裁ヲ……ソコデ、多分サウ思ヒマスガ、サウトシテデスネ、一體之ニ命令違反ト云フコトハ、ドウ云フコト迄ヲ命令違反ト言ハレルカ、例ヘバ軍需事業ノ遂行ニ關係アル者ガ、會社デアルヤウナ場合、此ノ命令セラレタモノ、或モノハ定款ノ規定又ハ法律ノ規定ニ依ッテ、必ズ總會ノ決議ガ要ルト云フヤウナモノモアリマス、確カニ有リ得ル、ソレカラ個人デアル場合ニ於キマシテ、後見人其ノ他ガアル、又後見監督人ト云フヤウナ者モ居ル、ソナヤウナ者ガ、例ヘバ株主總會ニ於テ、命令ガアルカドウカ知ラスガ、ソレハドウモ會社トシテ御請合ヒガ出來ナイデヤナイカト云ッテ反對ヲスルト、其ノ人間ハ矢張り此ノ制裁ニ入ルノカ、何處迄ガ此ノ二十三條ノ制裁ヲ受ケルノカ、軍需會社ニ付テハ是ハハ明瞭デスガ、協力ノ方ハ大變不明瞭デアル、軍需會社ニ付テハ十四條ト云フヤウナ規定ガアリマス、株主總會等デ反對ガアッテモ多分何カ勅令デ、原案執行ヤ何カナサルヤウナ御話ヲ聞イテ居リマスカラ、ソコデ是

ノ效力ヲ持ッテ居ル命令ガ出セルト云フヤウニ、特ニ御書キニナツタカノヤウニモ讀ママス、是モ「アムビジュアス」ノ一ツノ場合ト思ヒマスガ、今ノ御説明デ大體ノ御趣意ハ分リマシタ、ソレカラ次ハ第十一條デス、是ハ軍需會社以外ノ「軍需事業ノ遂行ニ關係アル者」其ノ中ニハ法人モアルシ、一個人モアル、ソレニ對シテ此ノ協力關係ノ設定ニ關シ必要ナル命令ガ出來ルヤウニナッテ居リマス、之ニハ制裁ガ確カアル、二十

三條カ制裁ガアリマスカラ、從ッテ軍需會社ニアラズシテ「軍需事業ノ遂行ニ關係アル者」ト云フコトニナツタ者ハ、矢張り制裁ヲ受ケルノダラウト思ヒマス、相當重大ナ制裁ヲ……ソコデ、多分サウ思ヒマスガ、サウトシテデスネ、一體之ニ命令違反ト云フコトハ、ドウ云フコト迄ヲ命令違反ト言ハレルカ、例ヘバ軍需事業ノ遂行ニ關係アル者ガ、會社デアルヤウナ場合、此ノ命令セラレタモノ、或モノハ定款ノ規定又ハ法律ノ規定ニ依ッテ、必ズ總會ノ決議ガ要ルト云フヤウナモノモアリマス、確カニ有リ得ル、ソレカラ個人デアル場合ニ於キマシテ、後見人其ノ他ガアル、又後見監督人ト云フヤウナ者モ居ル、ソナヤウナ者ガ、例ヘバ株主總會ニ於テ、命令ガアルカドウカ知ラスガ、ソレハドウモ會社トシテ御請合ヒガ出來ナイデヤナイカト云ッテ反對ヲスルト、其ノ人間ハ矢張り此ノ制裁ニ入ルノカ、何處迄ガ此ノ二十三條ノ制裁ヲ受ケルノカ、軍需會社ニ付テハ是ハハ明瞭デスガ、協力ノ方ハ大變不明瞭デアル、軍需會社ニ付テハ十四條ト云フヤウナ規定ガアリマス、株主總會等デ反對ガアッテモ多分何カ勅令デ、原案執行ヤ何カナサルヤウナ御話ヲ聞イテ居リマスカラ、ソコデ是

○松本泰治君 是モ讀マニ依リマス、命令自體デ直チニ契約關係ガ出來ル、形成的

ハ何トデモナルト思ヒマス、相手ノ方ノ軍需會社デナイ奴、其ノ方デヤサウ云フコトハチヨット出来ナイデセウ、サウ云フ場合ニ株主總會ニ行ツテ反對ダ、政府ガエライコトヲ命ズルサウダガ、ソナ筋違ヒノコトハナイト云フト、直グ引張ラレテ二十三條ニ行クノカ、マサカサウデモナカラウト思フガ、然ラバ何處迄行クノカ、何カチヨット甚ダ不明瞭デ、罰則ニ事關係スルノデ困ツタコトダト思ヒマスガ如何デゴザイマスカ

○國務大臣(岸信介君) 十一條ノ關係ニ於ケル必要ナル命令トハ、協力關係ノ設定ニ付テノ命令デアリマスガ、大體ドウ云フ命令ヲ出スカト云フ事柄ハ、軍需會社ニ於ケル軍需生産ト云フモノノ生産能率ヲ擧ゲマス爲ニ、其ノ部品ヲ作ル工場等トノ關係ニ於キマシテ、發注系統、發注量等ノ關係ヲ統制致シマシタリ、或ハ製品ノ販賣等ノ色々ノ統制ガアルノデアリマスガ、其ノ關係ヲ特殊ノ會社トノ間ニ、有機的ニ作ラシテ行ク事柄ガ非常ニ技術若シクハ生産能率ヲ擧ゲル上ニ適當デアル、所謂民間デハ此ノ頃協力會社トカ、協力工場トカ云フヤウナ名稱デ呼ンデ居リマスルガ、斯ウ云フ關係ヲ設定シテ、此ノ間ニ有機的ナ運營ヲシテ行クコトガ、兩者ノ事業ノ運營ノ上カラ言ッテモ、非常ニ工合ガ好イ、生産ノ面ニ於テモ非常ニ工合ガ好イ、現ニ機械工業等ニ於キマシテ、グループ「ラ」設ケマシテ、親工場ヲ置イテ、ソレニ專屬スル部品工場ト云フヤウナモノヲ設定シテ、今日ヤッテ居リマスガ、サウ云フ事柄ヲ或場合ニ於テ作テ行カナケレバイカスト云フヤウナ場合ニ、大體ソレハ：併シナガラ命令ヲ出スト云フヤウナ場合ハ殆ド少イノデアリマシテ、大抵ハ

話合ヒ、若シクハ政府ノ指導幹旋デ出来ルモノダト私ハ考ヘテ居リマス、併シドウシテモシナケレバナラヌガ、何カノ理由ニ依ツテドウシテモソレニ反對スルコト云フヤウナ場合ニ於テ、命令ヲ出スト云フコトニナルノデアリマス、ソレニモ若シモ從ハナイト云フ場合ニハ、刑法上ノ制裁ガ行クト云フコトニナルノデアリマシテ、法律論トシマシテハ御説ノ如ク、色々各種ノ場合ガアリマシテ、其ノ場合ニドノ程度ニ於テ責任ヲ負ハセルカト云フ問題ハ、是ハ刑法上ノ解釋ノ適用ノ問題トシテ、相當ムツカシイ問題モアルカト思ヒマスガ、運用ノ必要並ニ狙ヒ所ハ、今申シマシタヤウナ所ニ存スルノデアリマス

○松本蒸治君 是ハナカカノ刑罰規定トシテ、二年以下ノ懲役ト云フ體刑サヘアルノデスカラ、之ニ引掛ル引掛ラヌハ大問題デ、ウツカリ株主總會デ自分ノ方ハ軍需會社デナイ、然ルニ軍需會社トシテ斯ウ云フヤウナコトヲヤレト云フ命令ガ來タ、ソナモノハ蹴ツチヤッタ宜カラウト云フヤウナコトヲ株主總會デ言フト、ソレヲ大イニ唱道シタ爲ニ、株主總會ノ決議ハヤラレト云フヤウナコトニナツタ時ニ、ソレニ據ッテ行ツテモ大變困ルト思フノデスガ、何シロ之モマア法律ニナリマスレバ運用ハ適當ニサレカモ知レヌト思ヒマスガ、斯ウ云フ「アンビジュアス」ナ點ヲナイヤウニシテ法律ヲ作ルノガ法律ヲ作ル者ノ任務ダト思ッテ居ル、ソレガ責務ダト考ヘテ居ルノデス、ソレカラマダ申セバ色々アリマスガ、餘リ長クナルカラ省キマシテ、第二十條ニ其ノ他ノ法人「ト云フノガアリマス、軍需事業ヲ營ム會社其ノ他ノ法人」ト云フノガ、末項ト其ノ前トニ

ゴザイマスルガ、是ハドウ云フモノヲ指スノカ、是ハチヨット唯分ラヌノデ伺ヒマス

○國務大臣(岸信介君) 是ハ軍需會社ヲ營ムモノニハ、此ノ會社ノ場合モアリマスシ、或ハ豫想スルノニハ營團デアルトカ、或ハ統制組合ノ私設組合ト云フヤウナ場合モアリマスノデ、會社以外ノ法人ノ場合ヲ考ヘテ居ルノデアリマス

○松本蒸治君 是ハ分リマシタガ、今ハドウモナササウニ思ヒマスガ、御書キニナツテ置クコトガ宜イノカモ知レマセヌガ、之ヲ書クトマダ他ニモ「其ノ他ノ法人」ヲ書カスト困ルコトガアルト思フノデス、茲ダケニ突如トシテニツアルノハ、是ハ何カ間違デヤナイカト云フヤウナ氣ガスルノデ、甚ダ不都合ナ推測ヲシテ相濟ミマセヌケレドモ：ソレカラマダ色々ナコトガアリマスケレドモ、唯御伺ヒスルノモ煩シウゴザイマスガ：二十二條ノ運用ニ付テテ何ツテ置キマスガ、此ノ運用ニ付テハ私ノ考デハ準用スル會社以外ノモノ、又ハ軍需事業以外ノ事業ヲ營ム會社ト云フヤウナモノハ矢張り先ツ指定ヲサレレンデヤナイカ、然ル後ニ或規定ヲ準用シテ行クノデヤナカラウカ、サウデナクテ數カラ棒ニ何モ知ラヌ中ニパット準用ガドノ規定デモ行クンダト云フコトデハ餘程ワカシイト思フノデ、多分サウ云フヤウニヤラレル御積リカト思フノデスガ、ドウデゴザイマセウカ

○國務大臣(岸信介君) 具體的ノ會社ニ對シマシテハ勿論御話ノ通り指定ヲスル考デアリマス

○松本蒸治君 私ハサウアルベキコトト思フ、ソレダト此ノ書キ方ハモウ少シ別ノ書キ方ヲシタ方ガ明瞭ダトハ實ハ私思ッテ居ルノ

デスガ、是ハ甚ダ失禮ナコトヲツイ申上デマシタガ、大體私ノ質問ハ此ノ位ニ致シテ置キマス、マダ命令事項ナンゾ色々豫想致シマス、幾ラデモ疑ガ出マス、實ハサウ云フ疑ヲ、色々命令ヤナンカヲドウ御決ニナル積リカト云フヤウナコトヲ申上ガマシテ質問致シマス、マア二日位掛カルダラウト思フノデス、ソコデ私ハ餘計ナコトデアリマスガ、希望ヲ申上ゲテ置キタイノハ、ドウ云フコトカト云フト、是ハ相當重大ナ法律ダ、此ノ審議ニ僅カ正味一日シカナイト云フコトニナルト、是ハ非常ニムツカシイコトダト實ハ思ヒマス、字句ノ修正ナシカシタラモウ少シ良クナルト思ヒマスガ、サウ云フコトヲ申シマシテモ仕樣ガナイカラ申上ゲマセヌケレドモ、御承知ノヤウニ法律ヲ制定スルコト云フコトハ議會ノ最モ重大ナル任務デアリマス、是ハ憲法デモ一番重大ナルモノトシテ書イテアル、此ノ頃法律ヲ大變輕蔑サレルノデ一向人ガ考ヘマセヌガ、憲法ガ法律ヲ制定スルコトヲ最モ重大ナル議會ノ任務ト書イテ居ル、之ニ基イテ出マシタ議會法ニ依リマスレバ、法律ノ可決決定ニ付テハ、三讀會ヲヤラナケレバナラヌコトニナツテ居ル、勿論便宜ノ處置デ議會省略ハ出来マスケレドモ、今ハ殆ド讀會省略ガ常ノヤウニナツテ居リマスガ、必ズシモアレハ議院法、憲法ナドノ精神ニ副フモノト私ハ思ヒマセヌ、斯ウ云フ相當重大ナ法律ヲ極メテ短カイ期間内ニ審議議決ガ出来ルト云フヤウニ御考ニナルコトハ、私ハドウモ議院法其ノ他ノ憲法ノ精神カラ申シテドウデアラウカト思ヒマス、併シ私此ノコトヲ、今日又今日以後モ斯ウ云フヤウナ急ナ議會ニ出サレルコトニ反對ハ決シ

テアリマセヌ、御承知ノヤウニ此ノ非常時局ニ於テ處シテ行カレル政府デアリマスカラ、其ノ爲ニ非常ナ長イ議會ナドヲ爲サツテハ實際困難セウ、戰フシテ居ル、サウ云フ非常時局ニ對シテ、非常ノ措置ヲ行ハレルト云フコトニハ私ハ反對ハシマセヌ、從ツテ此ノ法案ヲ此ノ短カイ審議期間シカ與ヘナイデ、御出ニナツテ居ルコトニ對シテ、私ハ大ニ攻撃スルト云フヤウナコトハ決シテ致シマセヌガ、斯ウ云フモノヲ御出シニナルナラバ、モウ少シ早く、少クトモ十日ナリ二週間ナリ前ニチヤント法文ヲ作ラレマシテ、サウシテ明瞭ニ内容ヲ、今載イテ居ルモノモ内容ハ書イテナイ、唯斯ンナモノヲヤツテ見ヨウカト思フト云フダケデ内容ハナイ、或ハ内容ニ要綱位付ケタモノヲ少クトモ十日カ二週間前ニ御拵ヘニナリマシテ、ソレデ研究ヲ豫メ出來ルト云フコトニ爲サツテ戴クコトハ、議會ノ期日ハ短カクテモ出來ル譯デアリマス、ソレダケハヤツテ戴キタイ、私實ハ法案ヲ戴キマシテ、病氣デモアリ旁、一讀シカ致シマセヌガ、今日モ色々失禮ナコトヲ申シマシタガ、上出來ノ法案トハ一ツモ思ヒマセヌ、大キナ點ニ付テノ立法論ハ別ト致シマシテ、政府ノ御考ニナツテ居ルモノヲ法律トシテ出ストシテ、是ハドウモ及第點ヲトモ上ゲラレタモノデハナイト私ハ思ツテ居リマス、ソレデ若シ早クカラ我々ノ目ニ曝シテ戴ケバ、或ハ場合ニ依ツテハ御忠言ヲ呈スルコトモ出來ヨウト思フ、サウ云フコトモ出來ナイ、而シテ審議期間僅カニ一日ト云フコトデハ、是ハ實ハ我々トシテハ、私ハ此ノ委員ヲ辭シタカッタ位デ、オ前ガ委員デ斯ウ云フ法律ガ出來テ、斯ウ云フ疑問ガアルト云フコトガ起

ルト思ツテ居リマス、斯ウ云フコトハ一ツ是カラハ考ヘテ戴キタイ、短カイ臨時議會ヲ爲サルコトハ非常ニ結構ダ、緊急勅令ヲ出シテ御ヤリニナラナイデ、議會ヲ經テ御ヤリニナルコトハ立憲的デ政府ノ措置ヲ賞讃シテ居ルモノデアリマス、併シサウ云フ場合デアルカラ、短カクナルノハ致シ方アリマセヌガ、御出ニナルモノハ少シ御練リニナリ、一夜作りノモノヲ御出ニナラナイヤウニ願ヒタイ、少シ前ニ我々ニ見セテ我々が意見ヲ定メ得ルヤウニシテ御出ニナルコトヲ希望スル、是ハ決シテ必ズシモ無理ナ希望デハ私ハナイト思フノデ、ドウカ是カラハサウ云フヤウニシテ戴キタイト云フコトヲ國務大臣ニ御願フスル、一體ドウモ此ノ數年來ハ、私ハ法令ト云フモノノ性質ヲ解サナイヤリ方ガ多イト思フ、法令ト云フモノヲ拵ヘテ、何デモ出來ル、生産ノ増強デモ、物價ノ安定デモ法令サヘ通セバ出來ルト云フカノ如ク考ヘラレル、無暗ニ法令ガ出ルヤウデ、其ノ結果ハ粗製濫造デアリマスガ、法令ト云フモノハ私ハソシナモノデヤナイト思フ、行ハレルベキモノガ出テ初メテ行ハレルノデ、之ヲ出シタカラテ行ハレルモノデハナイ、殊ニ生産ノ増強トカ云フヤウナコトナドニ付キマシテハ、寧ロ此ノ局ニ當ル者ノ頭デアリマス、其ノ心構ヘデアリマス、ソレガ必要ナノデアリマス、ソレヲシツカリ爲サレバ宜シイノデ、法令ヲ出ス必要ハ私ハナイト思ヒマス、此ノ軍需會社法ノ如キモ極端ナコトヲ申セバ、是ハ無クテモ同じコトガ出來ル、法律ガナクテモ同じ實質ヲ舉ゲルコトハ私ハ出來ルト思ツテ居リマス、併シ此ノ際軍需會社ト云フモノヲ浮ビ出サセテ、サウシテ明確ニサウ云フモノニ

印ヲ付ケテ、サウシテ大イニ此ノ事業ヲ獎勵シヨウト云フ意味ニ於テ、之ヲ出サウトシタモノデアルト思ヒマス、其ノ意味ダケハ意義ガアルト思ヒマスガ、其ノ實質自體ハ必ズシモ法令ヲ出サナクテモ出來ルト思ヒマス、ドウモ無暗ニ法令ヲ出サレテ、法令ヲ出セバ能事レリト云フヤウナ、此ノ頃ノ政治ハ甚ダ困ツタコトデアル、當ニ其ノ法令ガ行ハレナイデ所期ノ目的ヲ達シ得ナイト云フダケノ結果デハナイノデ、法令ニ對スル尊重ノ念ガナクナツデシマフ、法律ノ威信ガ無クナリマス、其ノ結果トシマシテ、法令ガ幾ラアツテモ誰モ知ラナイ、官報等ヲ見マストドウモ一年分山ノ如クアルガ誰モ知ラナイ、失禮ナガラ當局ノ御役人モ餘リ知ラナイ、時々間違ヘラレテ居ル、我々ハ勿論ノコト、況ヤ專門ニ法律等ヲ見タコトノナイ者ニハ全ク分リマセヌ、サウシテソレヲ實施スル、ソレニ背イタト云フト直グト引張ツテ行クト云フコトデ政治ガ出來ルト考ヘレバ、是ハドウモ間違ヒデアルト私ハ思フノデ、是ハ行ハレルヤウナ法律ヲ一ツ出ス、成ルベク行ハレナイ法律、惡イ法律ハ無イ方ガ宜シイト云フコトヲ考ヘテ戴キタイト思ヒマス、司法省邊リ頻リニ違法精神ノ涵養トカ何トカ云フ運動ヲヤツテ居ラレマスガ、アレ位私ハ矛盾シタ考ハナイト思フ、不換紙幣ヲ澤山出シマス物價ハドン／＼騰ル、是ハ防ギヨウガナイ、不換紙幣ヲ出シテ置イテ物價ノ騰ラナイコトヲ望ムト云フノハ無理デス、ドウシタツテ出來ナイコトト思ヒマス、何處デモ例ハ澤山アリマス、法令ヲ粗製濫造シテ譯ノ分ラヌ法律命令ヲ無理失理ニ濫發サレテ、誰モ知リ得ナイモノヲ澤山出サレテ、サウシテ守

ラヌ奴ハ惡イト言ツテ、遵法精神ガ實ニドウデアル等ト云フノハトシンデモナイコトデアル、餘リニ自然ノ理法ニ反シタ考ヘ方デアルト思フノデ、ドウカ是等ハ一ツ法令ヲ御拵ニナル時ハ餘程御考ニナツテ、法令ナシニ濟ムモノナラ法令ナシニ濟マセテ戴キタイ、已ムヲ得ズ作ルナラ相當完備シタモノヲ作ツテ戴キタイ、而シテ之ニ依ツテ遵法精神ヲ涵養シテ戴キタイ、斯クノ如クニシテ遵法精神ガ無クナツテ來タラバ、法律ト云フモノハ全ク國家ノ秩序ヲ維持スルコトガ出來ナクナル、法律ノ威信ガナクナル、是ハ由々シキ大事デアル、是ハ一國ノ長計カラ考ヘマスト、私ハ大變ナ憂フベキ事ダト考ヘマス、決シテ輕視出來ナイコトダト思ヒマス、此ノ數年來ノ法令ノ氾濫ハ、私共法律學ヲヤツテ居ル者カラ見マスト、甚ダ遺憾極ルコトガ多イトデアリマス、斯ウ云フコトヲ此ノ席デ申スノハ變デアリマスガ、丁度此ノ法律ニモ矢張り關係シテ居ル、是ハ濫發ト私ハ言ヒマセヌ、併シ聊カ粗製ノ嫌ヒガアルト私ハ敢テ言ツテ宜シイカト思フノデアリマス、ドウゾ一ツ法律ヲ御拵ニナル時ハ、十分ニ御考ニナツテ御拵ヘ下サイ、且濫發ハシナイヤウニ一ツシテ戴キタイト云フコトヲ、餘計ナコトデアリマスガ希望致シマス

○中山太一君 責任生産ノ點ニ付テ、所謂責任生産者ヲ選定セラレル時ニ、其ノ責任生産者ハドウ云フ界限ニ於テ責任ヲ負フモノデアリ、又責任ヲ果ス果サナイヲ明確ニスルモノデアルカ、更ニ御説明ヲ願ヒタイコトハ、此ノ軍需會社ノ制定サレル目的ハ生産増強ニ在ルト存ズルノデアリマス、生産増強ニ唯形式ダケデハナラヌ筈デアリマスガ、生産責任者ガ決メラレテモ、ソレ

デハ此ノ軍需會社法ノ制定サレル眞目的達
成ハ困難デハナイカト思ヒマスガ、ソレデ
何處ニ重點ヲ置カレルノデアルカ、一應承
リマシテ又御尋ネ致シタイト思ヒマス

○國務大臣(岸信介) 御質問ノ如ク此ノ
軍需會社法ノ制定ハ此ノ法律ノ運宜シキ
ヲ得マシテ、國家ノ緊要トシテ居ル軍需生
産ノ劃期的ナ増産ヲ實現シテ行カウ、斯ウ
云フ考ニ在ルノデアリマス、之ノ達成シテ
參リマス上ニ於キマシテハ、固ヨリ法律ヲ
制定スルダケデ此ノ増産ガ出來ルモノデハ
ナイノデアリマシテ、之ニ關係スル者官民
共ニ總テガ一ツ此ノ法案ノ眞ノ趣旨ヲ體シ
テ、此ノ増産ノ實現ニ力ヲ合セテ行カナケ
レバナラス、斯ウ思ッテ居リマス、先ヅ其
ノ爲ニハ此ノ立法ノ趣旨ニ於テ申上ゲマシ
タ通り、從來官廳側ニ於テ色々ナ生産ノ支
障ヲ來シテ居ルヤウナ、只今モ松本委員ヨ
リ御話ノアリマシタ此ノ法律ノ非常ニ數ガ
多イ、手續上取締上煩雜ナ手續カラモ之ヲ
解放シ、又書面、書類ヲ提出スルト云フヤ
ウナ事柄ガ非常ニ多イ爲ニ、會社ニ於テハ
其ノ方ノ人ヲ相當多數置カナケレバナラス
ト云フヤウナコトニ苦ンデ居リマスガ、
サウ云フコトカラモ解放シテ、出來ルダケ
現場デ必要ナモノハ處理シテ行ク、又手續
上不必要ナモノ、法律上ノ會社ニ適用スル
用ノナイ、又ソレヲ廢メレバ生産ガ上ガル
ト云フヤウナモノハ之ヲ廢メテ行カウト
云フヤウニ行政上ノ刷新ノ方法モ考ヘテ居
リマス、ト同時ニ、會社經營ノ、會社ニ於テ
經營サレ、サウシテ物ヲ生産シテ行ク上ニ
於キマシテモ、從來モソレハナカ、軍需
會社等ニ於キマシテ十分ナ成績ヲ擧ゲテ居
ルモノモ少クナイノデアリマスガ、又多數

ノ軍需會社等ヲ見マスト云フト、必ズシモ
其處ニ於テ能率等ノ見地カラ見マシテモ、
或ハ技術等ノ點カラ見マシテモ、或ハ勤勞
管理ノ點カラ見マシテモ、總テガ萬全ガ盡
サレテ居ルト云フコトデ遺憾ナイカ、斯ウ
申シマスト、隨分遺憾ノ點ノ少クナイモノ
モ多クアルノデアリマス、是等ニ對シマシ
テハ先ヅ會社ノ此ノ生産ヲシナケレバナラ
ヌト云フコトハ、全ク國家ノ重要ナ要請ニ
應ヘテアルノダ、國家ノ爲ニ生産ヲヤルノ
ダト云フ意識ヲ生産責任者ヨリ工員ニ至ル
迄悉ク從業者ニ徹底セシメル、之ヲ責任ヲ
以テ生産責任者ガ全權ヲ以テ統率シテ全體
ノ志氣ヲ昂揚シ、ソレカラ生産擔當者ヲ工
場ニ置イテ、是等ガ協力シテ有ラユル點カ
ラ、技術ノ點カラモ、或ハ能率ノ點カラ
モ、或ハ勤勞管理ノ點カラモ、有ラユル點
カラ生産ノ効率ヲ擧ゲテ増産ヲスルヤウニ
持ッテ行ク、政府ハ更ニ其ノ現場ニハ工場
監理官見タヤウナモノヲ配置致シマシテ、
是ガ専ラ是等ノ人ト一體トナッテ生産監
理ノ打開ニ協力シテ行ク、決シテ監理官ト云
フモノハ單純ニ監督官デアリ、單純ナモノ
デアルト云フ考ヘ方デナシニ、一緒ニナッ
テ生産監理ヲ打開シ、同時ニ色々ナ指導等ヲ
行ッテ參リマシテ、其ノ能率ヲ上ゲルト云
フヤウニ官民共ニ今迄ノ頭ヲ切替ヘテ、サ
ウシテ生産ノ全體ノ志氣ヲ昂揚シテ増産ニ
邁進スル、斯ウ云フ風ニ體制ヲ立テテ行キ
タイト云フ考デ居ルノデアリマス

○中山太一君 生産増強ガ第一義デアルト
致シマシタナラバ、責任生産者ニ社長ヲシマ
シテモ、ソレデハ殆ド目的ハ達成サレナイ
ガラウト思ヒマス、今日デモ社長ヲ徵用サ
レテ居リマスガ、ソレデ政府ノ豫期サレ

成績ハ擧リツ、アルカト云フト、私ハ豫期
ニ反シテ居リハシナイカト思ヒマス、ソレ
ガ今度ハ形ハ變リマシタケレドモ、此ノ差
迫ッタ決戦下ニ、軍官ノ要望サレル期待ニ
副フコトガ困難デハナイカ、ソレハ先程モ
御話ガアリマシテ、尤モ御意見デアアルケ
レドモ、陣頭指揮ノ御話ガアリマシタガ、
陣頭指揮ニハ限界ガアル、中隊長カ大隊長
ノ時ハ出來テモ、軍團長ガ一々陣頭指揮ハ
出來ルモノデハナイ、大キナ機構ノ下ニソ
レガ一々出來ルモノデハナイ、サウスルト
茲ニ極メテ生産増強ニ有効適切ナル機構組
織ガ確立セラレネバナラス、此ノ事ガ殆ド
考慮サレテ居ラナイ、此ノ大事ナ軍需會社
法ガ設ケラレナガラ、之ニ對シテ考慮サレ
テ居ラナカッタナラバ、責任生産者ヲ定メ
タリ、又擔當者ヲ定メテモ、ソレデハ所期
ノ目的達成ハ至難ダト思ハレルノデアリマ
ス、之ニ對シテ今少シ徹底的ニ此ノ會社内
部ニ於テノ生産増強ノ推進力ナル機構ヲ
設ケテ、其ノ機構ガ眞ニ責任ヲ持ツ、ソレ
ガ各組織ニ計畫ニ適材適所ニ爲シテ行ク、
サウシテ實ヲ擧ゲル、擧ゲルカ擧ゲスカラ
責任ヲ代表シテ居ルノガ社長デアアル、而モ
只今ノヤウナ生産狀態デアリマス、私共
ガ方々見マシテモ、餘リニ所長、社長ハ
エライト云フノデ慢心シテ居ル、自分コト
トガ一番宜イト思ッテ居ル、他ノ言フコト
ヲ聽ク雅量ガナイ、反省ガナイ、而モ國家
ハ非常ナ増産ヲ要求シテ居ラレル、ソレデ
宜イ意見ガアッテモ容レル何ガナイ、處ガ
眞ニ増産ノコツヲ知ッテ居ラス者ガ多イ、
或者ハ非常ナ大家デアリナガラ非常ナ無知
デアアル、茲デ政府ガ要望サレルヤウナ五割
十割ノ増産モ不可能デナイモノガ澤山ア

ル、此處デソレヲ論議シテモイケナイカ
ラ、機構ノ改革ニ對シテ相當御考慮ヲ願ハ
ナケレバナラス、今ノ内部機構、軍需會社
法ガ行ハレナクテモ、内部機構ニ對シテ相
當政府ガ指導干涉サレテ、有効適切ナル方
法ヲ講ゼラレ、バ、非常ナ増産ノ實ヲ見ル
コトハ間違ヒナイト確信シテ居リマスガ、
政府ハ何カ之ニ對シテ特ニ會社ダケデナ
ク、何カ機能發揮ノ爲ニ積極的ニ御考慮ニ
ナル御考ハナイデアアラウカドウデアラウ
カ、伺ヒタイト思ヒマス

○國務大臣(岸信介) 軍需會社ガ、其ノ
生産ノ責任ヲ果シ増産ノ實ヲ擧ゲテ參リマ
ス上ニ於キマシテハ、御話ノ如ク會社ノ内部
機構、又事業運營ノ組織等ニ於キマシテ、
大イニ改善スル餘地ノアルモノモ少クナ
カラウト思ヒマス、併シ是等ハ私共ハ原則
トシテ、生産責任者ニ此ノ重大ナル責任ヲ
負ハセマシテ、是ガ其ノ責任ヲ果シテ行ク
上ニ於テ、ドウ云フ組織ヲ採ツタラ宜イカ、
ドウ云フ内部の機構ヲ採ツタラ宜イカ、是ハ
ナカ、從來ノ社長ナリ會社ノ首腦部ガ、
自分ノ會社ヲ唯經營スルト云フ意味デ考ヘテ
居ッタノトハ違ッテ、國家ニ對シテ重大ナ責
務ヲ負フノデアリマスシ、若シモ十分ニ果
セナイト云フト、色々ナ制裁モ受ケナケレ
バナラナイト云フヤウナコトヲ考ヘテ見マ
スト云フト、生産責任者トシテハ、此ノ重
大ナル責務ヲ遂行スルノニ、ドウシタラ宜
イカト云フコトデ、今迄ハ餘程違ッタ考ヘ
方デ、之ヲ取上ゲテ御考ニナルガラウト思
フノデアリマス、又考ヘテ貰ヒタイト思フ
ノデアリマスガ、其ノ結果トシマシテハ、
其ノ會社ニ最モ相應シイヤウナ組織若シク
ハ機構ヲ採ルト云フ問題モアリマセウ、今

御話ガアリマシタヤウニ、或ハ増産推進ニ必要ナ組織ヲ採ツテ、他ノ方面カラモ必要ナ事項ハドン／＼聴キ入レテヤッテ行クト云フヤウナ場合モアリマセウシ、色々ナ場合ガアルト思ヒマスガ、是等ニ付キマシテハ、原則トシテ生産責任者ニ一任致シマシテ、生産責任者ノ發意ト其ノ努力ト創意トニ依ッテ、是ガ推進サレルコトヲ第一二期待シテ居ルノデアリマス、唯政府トシテハ、側面カラ之ニ對スル援助若シクハ適當ナル指導ハ、勿論行ッテ行カナレバナラナイノデアリマシテ、從來工場ノ診斷デアルトカ、或ハ能率増進ノ見地カラ、政府自體ナリ外廓團體等ト一緒ニナリマシテ、能率ノ向上増産ノ點ニ關シマシテ、協力ヲ致シテ居ルコトハ能ク御承知ノ通りデアリマスガ、是等ノ方法、又軍需監理官等モ具體的ニ是等ノ何ニ付キマシテハ、生産擔當者ヤ生産責任者ト一體トナツテ、増産ノ何ニ付テノ必要ナル指示指導ヲスル場合ハアラウカト思ヒマスガ、矢張り原則ハ、生産責任者ニ重大ナ責務ヲ自覺セシメマシテ、其ノ經驗ト知識ト努力トニ依ッテ、生産ヲ上ゲテ行クト云フコトヲ根幹トシテ行キタイ、斯ウ云フ風ニ考ヘテ居リマス

○中山太一君 論議スルノデハアリマセスガ、生産責任者ノ自覺ヲ促サレテモ、既ニ我が國ノヤウニ資源ノ足ラナイ、又色々ノ點カラ國際交易上デモ不利デアッタノデ、徹底ニ生産能率増進ヲセバナラヌト云フコトハ、モウ明カナコトデアリナガラ、二十數年間無關心デ過ギ來ツタ所謂生産責任者ニ將來ナルベキ人達ガ、ソレデアツテ無關心デアアル、ソレガ色々ノ點カラサウ云フ風デアッタ、今日急ニ迫ツタ時デアルケレドモ、

マダ實際理解シテ居ラス、ドウスレバ宜イカ、唯自分ノ感ジタケデ、眞ノ意義ヲ理解シテ居ラス、唯政府ガヤカマシク言フカラヤラナケレバナラヌト云フコトヲ抽象的ニ何シテ居ルケレドモ、眞ニ徹シテ居ラス、サウスルト、是ハ專門ノ「システム」、ソレヲ必ズ軍需會社ニハ置カナレバナラヌ、軍需省カラドウシテモソレハ置カナレバナラヌ、サウシテ外部カラスル能率協會ナリ軍需省ノ指導ナリ、又軍需監理官ノ協力ナリニ依ッテ、ソレヲ徹底的ニ具體的ニセナイ限りハ、折角ノ御苦心ガ酬イラレナイ、而モ時ノ問題デアリマス、時ヲ多ク藉スコトヲ許サナイ時デアリマスカラ、是ハ一ツ是非進ンデ具體化スルヤウニ御考慮ヲ仰ガナケレバナラヌト思ヒマスガ、一ツ之ニ對シテ御決意ヲ、其處迄干涉シ指導シテ行クト云フ御考ガアルカイカ、社長ノ意思ニ委シテ適當ニヤラスト云フ御考デアリマセウカ

○國務大臣(岸信介君) 屢、中上ゲマシタ通り、飽ク迄此ノ軍需會社ノ軍需生産ヲ劃期的ニ上ゲテ行ク爲ニハ、何ト申シマシテモ軍需會社自體ガ其ノ責務ヲ十分ニ自覺シ、之ニ關聯シテ居ル者總テガ其ノ責任感ニ徹シテ全力ヲ擧ゲテ行クト云フコトガ、私ハ何ト申シマシテモ根本デアラウト思フ、併シナガラ其ノ何ヲ動カシテ行ク爲ニハ、勿論生産責任者ト云フモノヲ信賴シテ、之ニ全權ヲ委シテ、之ノ何デ行クト云フコトガ原則ノ建前ダナケレバナラヌト思ヒマス、併シナガラ、是ハ同時ニ生産責任者ニ委シテ居テ、政府ハ何モシナイノダ、ソレガ自覺モセズ又十分ナ能率ヲ擧ゲナクテモ、是ハ生産責任者ニ委シタノダカラ仕方ナイノダト云フ

ヤウナ投ゲヤリノ考デハ勿論ナイノデアリマス、又現在ノ時局ハソシナコトヲ許サナイノデアリマス、今御話ニナリマシタ通り、時ノ觀念ヲ考ヘテ見レバ、一日モサウ云フ事態ガアツテハナラナイノデアリマスカラ、政府自身モ之ニ對シマシテ生産責任者ヲ鼓舞激勵シ、若シクハ之ニ對シテ適切ナル指導ヲ與ヘルト云フコトハ當然デアラウト思フノデアリマス、唯ハ言葉ノ何デアアリマスケレドモ、軍需監理官ナリ政府ノヤル事柄ガ干涉ニ過ギ、從來隨分不必要ナ點迄干涉シテ居ルトカ、或ハ非常ニ迷惑スルヤウナ點迄監督ナリ干涉ガ行ク爲ニ、生産責任ヲ執ルヤウナ人々ノ自發的ナ非常ナ努力ト云フモノヲ寧ロ阻害シテ居ルト云フヤウナ點モアルノデアリマシテ、是モ考ヘナケレバナラヌ、又同時ニ今御話ガアリマシタ通り生産者、會社トカ總テガ斯ウ云フ國家的意識ニ徹底シテ能率ガ良イトハ、現實ノ會社ヲ見マシテモ言ヘナイ狀況デアリマスノデ、此ノ間ニ處シマシテハ、政府モ十分ナ一ツ協力ノ態勢ノ下ニ生産責任者ヲシテ、其ノ責任ノ遂行ニ遺憾ナカラシムルヤウニ協力モ致シマスシ、又適當ナル指導モ致シテ行クトハ是ハ當然デアラウト思フノデアリマス

○中山太一君 嘗テ或外人ガ指摘シテ居リマス我が國ノ工業ノ缺陷ハ主ナル工業ノ空費ノミデモ實ニ莫大ナモノガアル、各種ノモノヲ合算スレバ其ノ數字ハ何十億ニナルカ分ラナイト云フコトヲ指摘シテ居リマス、又今日ハ工業監理者ガ是等ノ避ケ得ベキ空費ノ原因ヲ調査シテ、之ヲ除去シ若シクハ減少スベキ必要ナ手段ヲ講ズルノ最モ適當ナ時機デアアルノデアリマス、何事モ斯ウ云フ際ニ徹底的ニ改良シナケレバナラヌニモ拘ラズ、マダソレガ行ハレテ居ラスト云フコトヲ申シ得ルノハ、資材ノ活用ノ點ニ於テモ今ノ生産責任關係者ハ實ニ無關心デ、多クノ資材ヲ浪費シテ居ル、或ハ資材ガ不足デアツテ生産増強ノ爲ニナンボデモ必要デアリナガラ、仕損ジ品ヤ不合格品ガアル、又鑄物デモ鍛造物デモ取替ヘガ澤山ニアル、斯ウ云フノ放任シテ居ッタナラバ、生産上行詰ルコトハモウ當然デアリマス、ソレカラ現存機械設備ノ活用ニ於テモ、實際實働率モ非常ニ少イノデアリマス、之ヲ今少シ合理的ニ檢討シ能率的ニ之ヲ活用スレバ、ドレダケ生産増強ノ上ニ資スルカ、此ノ點ハ御想像ガ出來ルト思ヒマス、又努力ノ問題ニ付テモ徵用工ヲ盛ニ徵用サレル、處ガ實際ハ其ノ努力ハ能率ヲ發揮シテ居ラスモノガ多イノデアリマス、或工場デハ三分ノ一ダラウト言フ、ソレカラ勞務者ガ自分達ノ三時間デ出來ル仕事シカシテ居ラスト云フ、之ニハ色々事情ガアリマスケレドモ、其ノ内容ヲ言フノハモウ不必要ダト思フ、斯ウ云フコトガ龐大ニ經營サレテ居ル工場ニ對シテ、國家ハソレニ必要ナ法律ナリ又色々ナ方法ヲ講ジテ生産増強ニ苦心サレナガラ、ソレニ報イラレナイ、是ハ一面社長ノ背後ニ在ッテ之ヲ實行スル所ノ大キナ機構ガ確立シナイ限りハ、暖簾ト力押シノヤウナ風ニナル虞ガアルト云フコトヲ考ヘルノデアリマス、ドウシテモ是ハ卑近ナ言葉デ甚ダ恐レ入リマスガ、政府ハ熱心ニ生産増強ヲ要望サレマス、ソレヲシヨウト云フ誠意ハ經營者ハ持ッテ居リマスガ、ソレニ對スル方法ヲ知ラナイ、是デハドンナニ鞭撻シテモ出來ナイ、丁度オ祭り將棋ヤ碁基ノ

ヤウニ強イ者ニ向ッテ勝テノト言ッタッテ勝テヤシナイ、是ハ有段者ノ指導ヲ受ケナケレバナナイノト同ジデ、ソレヲスルニハ組織ガ要ル、計畫ガ要ルノデアリマスカラ、之ニ對シテハ相當陣容ヲ建テ直シテ行カナケレバナラス、ダカラソレニ對スル知識ヲ確立スルコトヲ無視シテハ決シテ生産増強ハ達セラレナイ、今ノ日本ノ生産者ハ、或部分ニハオ祭り將棋ノ範圍ヲ脱シナイ經營管理ノ方法ヲヤッテ居ル者ガ尠クナイノデアリマスカラ、此ノ點ヲ政府ニ於テモ御考慮ヲ願ッテ、徹底的ニ劃期的ニ生産増強ノ目的達成ニ軍需會社法ノ制定サレル機會ニ一ツ御配慮ヲ願ハナケレバ、御苦心ニ報イラレナイヤウニ心配シテ居リマスノデ、重ネテ此ノ事ヲ申ス次第デアリマス、ソレカラ科學技術ノ方ガ非常ニ進マネバナラス、所謂科學戰デアリナガラ、此ノ方ニ於テモ一ツ不十分ナ點ガアリハシナイカ、ソレデ特ニ軍需生産ノ上ニ必要ナル科學技術科學知識ノ向上ニ付テ御配慮願ハナケレバナラスト思ヒマスガ、其ノ際ニ一ツ、科學技術ノ方面ト、生産増強ノ技術ノ方面トガ、一致協力スル點ニ缺ケテ居ル、相互ニ啓發シ協力一體化ノ點ガナクテ、各ガ自己ノ立場カラ主張シテ居ルヤウナ點ガ往々アリマスカラ、之モ御考慮ヲ仰ギタイ、一ツハ、第一線ノ身命ヲ捧ゲテ君國ニ盡サレル將兵ノ方々ニ對シテ、銃後ニ於テ生産ヲ益々増強シナケレバナラスガ、科學技術者ガ不足シテ居ル時ニ、第一線デ、以テ其ノ方面ヲ活用サレテ居ル場合ハ非常ニ意義ガアリマスガ、サウデナイ時ニハ、之モ一ツ、銃後デハナク戰爭ニ勝ツ爲ノ矢張り兵務ニ服スルト同様ナ意味ト思ヒマスカラ、徹底的ニ一ツ此

ノ科學技術者ヲ銃後生産陣ニ強化スルヤウニ御考慮ヲ願ハナイト、折角出來タ軍需省、又軍需會社法ガ制定サレテ、生産増強ニ邁進シヨウトサレル御期待ニ十分副ハナイ點ガアラウト思フ、此ノ點ニ對シテ大臣ノ御意見、又軍御當局モオイデニナッテ居リマスカラ、隔意ナイ御意見ヲ承ルコトガ出來マズレバ仕合セデス

○國務大臣(岸信介君) 軍需生産ノ劃期的

ナ増産ヲ實現スル爲ニ科學技術ノ動員、是ハ最も必要ナコトデアリマシテ、從來モ其ノ點ニ於キマシテハ色々軍其ノ他ニ於キマシテ、兵器、航空機等ノ生産ヲ中心トシテ今日迄參ッテ來テ居ルノデアリマスガ、更ニ此ノ一般ノ研究ヲ生産ノ技術ト結合シテ、結局今日ノ科學戰ハ總テノモノガ量決定スルト云フ風ナ關係上、總テノ科學技術ノ研究ハ、直チニ大量生産ノ生産技術ニ迄是ガ移サレテ行カナイトイカナイノデアリマス、而モ戰爭ノ要求ハ寸刻ノ餘裕ヲモ與ヘナイト云フ處ニ、非常ナ科學技術陣ノ總動員ト云フモノノ重大性ガ私ハアルト思フノデアリマス、是ハ先程伍堂委員カラモ御話ガアリマシタ事柄ニモ關聯ヲ致シテ居ルノデアリマスガ、國內ノソレニ關スルモノヲ總テ動員シテ最も必要ナ研究ニ集中シ、又ソレヲ直チニ生産ノ部面ニ結合スト云フコトニ付キマシテハ、軍需省ガ軍需生産ヲ上ゲテ行ク上ニハ特ニ考ヘテ行カナケレバナラスコトデアラウト思フノデアリマス、之ニ關聯シテ、第一線トノ關係ニ於テ此ノ科學技術ヲ銃後ニ於テ十分増強スル意味ニ付テノ御意見デアリマスガ、此ノ點ニ關シマシテハ既ニ政府ト致シマシテモ軍ト十分御話ヲシテ居リシテ、銃後ニ於テ缺クベカ

ラザル技術者等ニ付キマシテハ、軍部ノ狀況ノ許ス限りニ於キマシテハ、銃後ニ於テ生産ニ御奉公出來ルト云フヤウナ措置ヲ具體的ニ講ジテ參ッタノデアリマス、今後サウ云フ必要ナルモノニ付キマシテハ、又其ノ措置ヲ十分ニ執ッテ行ッテ貰フト云フ考デ居リマス

○中山太一君 機械ノ不足ノ爲ニ生産増強

ヲ阻止シテ居ル點ガアルヤウデアリマスガ、又一面ニハ優秀ナ機械ヲ持ッテ居ル、ソレヲ全能力ヲ發揮シテ居ラス、一日僅カ三時間カ四時間シカ使ッテ居ラスト云フ場合ガアルノデアリマスガ、斯ウ云フモノニ對スル活用モ矢張り御考慮フト云フコトニナリマスト、相當ニ生産増強ノ實ガ舉ガリハシナイカ、此ノ機械餘力ノ共同の活用ノ方途ヲ講ジテ、劃期的大量生産ニ寄與セシムルト云フコトモ出來得ルモノデアラウト思ハレマスガ、又各工場ノ現有設備ナリ機械ナリ資材ナリノ相互融通ヲ容易ナラシムルヤウナ方法ガ、矢張り軍需會社ノ法ノ制定サレタ此ノ機會ニ一段ト御考ヘ願ヘバ、生産ノ隘路ハ幾分力除去サレルコトニナリハシナイカト思ヒマスガ、是ガ一ツ、ソレカラ私ハ質問ヲ打切りタイ爲ニモウ一ツ併セテ伺ヒタイ、鑄物工業ニ對シテ從來ドウモ輕視サレテ居ルヤウナ傾キガアル、此ノ方面ニ於テハ科學技術ナリ、生産技術ガ全然取入ラレテ居ラナイヤウナ傾向モアリマスガ、又其ノ重要性ニ對シテモ厚生省モ、亦商工省モ餘リ之ヲ認識サレナカッタト云フ當業者ノ色々ノ言モアリマスガ、從ッテ資材ノ方カラモ、勞力ノ方カラモ非常ニ困ッテ居ル立場ニアル、併シ今鑄物工業ハ機械工業ノ中ノ大キナ部面ヲ占メテ居ルノデアリマス

カラ、之ニ對シテイマ少シク積極的ニ之ヲ指導シ又協力シテ戴ク考ガ必要デアラウト云フコトデアリマス、サウシテ之ニ對シテハ無論軍需會社トシテ取扱ハレルモノト思ヒマスガ、政府ノ御考ヲ承リタイト思ヒマス、殊ニ或地方ニハ古式ノ爐ガアリマシテ、ソレデハ非常ニ無駄ガ行クノデ、新シイ爐ヲ百臺カラ造ッテ現存シテ居ルケレドモ、或規則ニ遮ラレテ制限サレテ、其ノ儘死藏シテ居ル、ソレデ古式ノ爐デヤリマスト云フト懸ガ出來テ資材ガ非常ニ、百五十萬貫カラノ無駄ガ行ク、又四十五萬貫カラノ「コークス」ノ無駄ガ出ル、斯ウ云フコトヲ唯一片ノ規則ニ囚ハレテ、出來テ居ル機械ヲ其ノ儘据エサセナイ、是ハ實ニ矛盾シテ居ル、ソレカラハハ川口デアリマスガ、或大工場ニハ鑄物ノ隨分込ミ入ッタ大キイモノヲ造ッテ居ル、其處ニ雨漏リガスル、雨漏リガスルト折角苦心シタノヲヤリ直サナケレバナラスト、何故ソレヲヤリ直サナイカト云フト、何ボ言ッテモ「セメント」モ「スレート」モ配給シテ貰ヘナイ、行ケバオ前ノ方ハソシナニ急ガナイト云フ、ソレガ軍需工業トシテハ非常ニ重要ナ部門ヲ持ッテ居リナガラサウ云フ風デアアル、斯ウ云フコトヲ言ッテ居ル、ソレデドウモ斯ウ云フ風ニ輕視サレテ居ル爲ニ、肝腎ナ工業ガ國家ノ御役ニ立ツ率ガ少ク行ッテ居ルヤウデアリマス、ソレカラ資材モ其ノ日暮シノヤウナ風デアリマス、ソレカラ一方製品ハ非常ニ急イデ出サナケレバナラス斯ウ云フ點ガアリマスカラ、鑄物工業ニ對シテモ積極的ニ御考ヘ願ッテ、サウシテ又取替ヘヤ何カモ、質モ良クナリ取替ヘモナイヤウニシテ貰ヘバ、之ガ爲ニ工作機械ヲ何萬臺造ッタ以上ノ效果ガ舉ッテ來

ル、ソレカラ鐵モ或「トン」數ヲ殖ヤシタダケ
ノ效果ガ擧テ來ルコトニナルト思ヒマス
カ、此ノ點ニ付テノ以上三ツヲ希望ト御尋
トヲ致シテ、私ノ質問ヲ打切りタイト思ヒ
マス

○國務大臣(岸信介君) 機械ノ活用ニ付テ
ノ御意見ハ私共モ全然同感デアリマシテ、
現ニ此ノ工作機械ノ増産ヲ致シマスル上カ
ラ、既ニ或集團ヲ作りマシテ、其ノ間ニ於
テハ機械ヲ相互ニ融通スルカ、或ハ工員
ノ配置替ヘヲスルト云フヤウナコトヲ現實
ニ實施致シテ居リマシテ、之ニ依ッテ機械
ノ效率ヲ擧ゲテ行クト云フヤウナコトモ考
ヘテ居リマス、又全面的ニ申シマシテ、御
話ノ如ク相當重要機械ニ於テ之ヲ共同的ニ
利用スルコトニ依ッテ、非常ニ日本全體ノ
何ヲ上ガルト云フヤウナモノモ少クナイト
思ヒマス、特ニ鍛造等ニ付テハ、サウ云フ
點ニ於テ今眞劍ニ私共モ取上ゲテ考ヘテ居
リマス、其ノ他航空機ノ劃期的ノ増産ヲ考
ヘテ見マスト云フト、相當多數ノ工作機械
ヲ必要トスルノデアリマス、是ハ一面ニ於
テハ、其ノ工作機械ヲ増産致シマスアレド
モ、一面ニ於テハ、緊急ノ必要ニ應ズル爲
ニハ、全國ノ工作機械ト云フモノヲ動員シ
テ、飛行機工場ニ集中スルト云フヤウナ方
策モ併セテ考ヘナケレバナルマイ、何レニ
シテモ機械ノ全面的ノ活用ニ付テハ御意見
ト同感デアリマス、又鑄物工業ノ重要性竝ニ
現狀ニ付テノ御意見ハ私共モ大體御意見ノ
如ク考ヘテ居リマス、從來此ノ方面ニ對ス
ル國家各方面ノ實際ノ關心、又之ニ對シマ
スル施策ト云フモノガ強力ニ行ハレテ居ラ
ナカッタ憾ミモアリマス、而モ機械工業其
ノ他ノ基礎的ナモノトシテ此ノ方面ハ極メ
テ重要ナモノデアリマス、十分是等ニ付キ

マシテモ、將來軍需生産ノ増強ヲ期シテ行
ク上ニ於キマシテハ考慮ヲ致ス考デ居リマ
ス

○男爵向山均君 此ノ法案ハ極メテ劃期的
ノモノデアリマシテ、從ッテ之ガ機敏ニ要領
好ク運營ニ突入シナケレバナラヌト思フノ
デアリマスガ、之ニ付キマシテモ、色々準
備ヲ政府トシテモ御用意ダト思フノデアリ
マスガ、特ニ軍官民ノ之ニ關係サレル向キ
ノ事前ノ十分ナ教育、是ナドモ御考ニナッ
テ居ラレルト思フノデアリマスガ、大體先ヅ
イツ時分カラ實施サレルト云フ御見込カ伺
ヒタイト思ヒマス

○國務大臣(岸信介君) 軍需會社ノ性質カ
ラ見マシテ、又軍需生産ノ非常ニ急速ニ之
ヲ増強シナケレバナラナイ必要カラ考ヘマ
シテ、成ルベク急速ニ之ヲ實施致シタイト
考ヘテ居リマス、今日何日ヲ目標ト云フコ
トモ申上ガ兼ネマスアレドモ、出來ルダケ
早く何シナケレバナラヌ、是ハ今御意見ニ
モアリマシタ通り、之ヲ要領好ク實施ニ移
シマス爲ニハ、此ノ軍需會社ノ大部分ハ軍
需省ガ所管スルコトニナルト思ヒマスル
ガ、軍需省ノ設置ト並行致シマシテ官廳方
面ノ關係モ十分ニ何シマスト共ニ、陸海軍
等トモ完全ニ協力ヲ致シテ、又指定セラル、
會社方面ニ於キマシテモ、是ガ指定サレテ
實施サレルト云フノニ必要ナ準備ハ十分整
ヘテ行カナケレバナラヌト思ヒマスガ、執
レニ致シマシテモ此ノ法律ノ性質上、又時
局ノ要請ノ緊迫シテ居ル何カラ考ヘマシテ、
出來ルダケ急速ニ實施致シタイ、斯様ニ考ヘ
マス

出來ル、甚ダ結構ニ存ズルノデアリマスガ、
其ノ外陸海軍ノ殘リノ仕事、外ノ官廳カラ
モ相當重要ヲ發注ガアル次第デゴザイマス
アレドモ、之ニ關シマシテ只今迄ハ色々ナ
監理官、監督官等ガ各省カラ出テ居ラレマ
ス、今度ハ主トシテ軍需監理官ガ軍需會社
ニ關シマシテハ全體ヲ御握リニナル、併シ箇
箇ノ製品等ニ付テノ検査等ニ付キマシテハ、
亦一人ノ監理官デハ迎モ出來ル答ハナイト
思フノデアリマス、之ヲ成ルベク簡素化サ
レル御用意ガアルト思フノデアリマスガ、兎
ニ角相當ニハ熟練ヲ要スル仕事デアリマス、
今迄ノ狀況ヲ見マス、少クトモ少シ前ノ
海軍ノ狀況ハ監督官アタリニ配サレルコト
ヲ餘リ一般ニ希望シナイ、監督官ノ平均ノ
素質ハ、從ッテ多少外ノ本省トカ各工廠ア
タリニ居ル人ヨリモ下ガルト云フヤウニモ
見得ル狀況ガアッタノデアリマス、併シ今
日ノヤウニ民間ノ軍需會社ニ大イニ期待シ
ナケレバナラヌ時期ニナリマス、此ノ方
ノ監督ニ當ル監督官、監理官ノ人選ニ付キマ
シテハ、只今ト過去ト相當全部ニ付テ氣持
ヲ變ヘテ戴キタイ、此ノ優秀ナ人ガ配サレ
ルト云フコトヲ十分御考慮ヲ願ヒタイト同
時ニ、又相當熟練ヲ要シマス關係カラ轉任
ガ度々アルト色々ナ點困ル、少クトモ三
年位ハ一ツ處ニ居ル、早く轉任スル場合ニハ
落第ノ場合ト云フ風ニ迄、人事ノ運用ヲ希
望シタイノデゴザイマスガ、此ノ點如何デ
アリマセウカ

○國務大臣(岸信介君) 御意見ノ如ク此ノ
軍需監理官ノ人選及ビ之ニ關スル人事ト云
フモノハ、極メテ私ハ軍需省ノ運營ノ上カ
ラ申シマシテモ、亦此ノ軍需會社法ノ運營
ノ上カラ申シマシテモ、實際問題トスルト云
フト、ソコニ非常ニ大キナモノガ掛ッテ居
ルト思フノデアリマス、今日迄御承知ノヤ
ウニ陸海軍ハ監理官、監督官各、出シテ居
レマスシ、又商工省カラハ工務官ヲ出シテ
居リマスシ、厚生省カラハ勞務官ガ出テ居
ル、或同一ノ工場ニ是等ノ者ガ數人行ッテ
居ルヤウナ場合モアルノデアリマス、今後
ハ是ガ軍需會社ノ軍需監理官ノ一本ニ統一
セラレル場合ガ非常ニ大多數デアラウト思
ヒマス、勿論陸海軍ノ兵器、艦船等ノ關係カ
ラ管理シナケレバナラヌト云フ場合ニ於キ
マシテハ、陸海軍カラ監理官ガ出テ來ルト
云フヤウナ場合モアラウカト思ヒマス、併
シナガラ執レニ致シマシテモ此ノ軍需監理
官ト云フモノノ人選、是ハ相當ノ數ニ上リマ
スノデ、御話ノ通り私共ハ之ヲ廣ク有ラユル
方面カラ適材ヲ選ブ、特別任用ノ官吏ニ致
銓衡シテ是ガ適任者ヲ選ブ、官吏カラモ出
マセウシ、或ハ軍人カラモ採用サレマセウ
シ、或ハ民間カラモ練達ノ士ヲ選ブト云フ
ヤウナ方法デ之ヲヤッテ行ク積リデアリマ
ス、尙又はハ飽ク迄實情ヲ正確ニ把握シ、
其ノ仕事ニ付テ相當ニ透徹シタ知識ナリ、
又援助ナリ、指導ナリノ出來ル人デナケレ
バナラヌ關係上、御話ノ通り是ガ短カイ期
間ニ多數送ルト云フヤウナコトガアッテハ
面白クナイト思ヒマス、是等ニ付キマシテ
ハ御意見ノヤウニ私共ハ運用シテ行キタイ
ト考ヘテ居リマス

○男爵向山均君 次ニ此ノ生産力ノ増加ノ
手段ト致シマシテハ、益々女子ニ俟タナケレ
バナラヌコトハ申ス迄モナイノデアリマス
ガ、之ニ付キマシテハ度々政府ハ女子ノ徵
用ハオヤリニナラヌヤウナ御方針ガ出テ居

ルヤウデゴザイマスケレドモ、其ノ結果ニ於キマシテハ徵用ト同ジヤウナ相當強イ方法デ以テ、女子ガ進ンデ生産ニ從事スルト云フコトニ持ッテ行ク必要ガアルト存ジマス、イギリスノアタリハ六、七割軍需工場ガ女デヤッテ居ルト云フコトヲ聞クノデアリマスガ、我國ニ於キマシテハ此ノ率ガグット少イコトハ申ス迄モナイノデアリマス、何トカシテ女ガモット御役ニ立ツヤウニ、最近男子ノ就業禁止令ガ出マシテ結構デアリマスケレドモ、今迄以上ニ何カ劃期的ナ手段ガ要ルノデヤナイカト思ヒマスガ、如何デスカ

○國務大臣(岸信介君) 實際ノ問題ト致シマシテハ、女子ガ各方面ニ就職スル範圍ガ愈々多クナッテ來ルト思ヒマス、特ニ軍需工場方面ニ於キマシテモ、女子ノ勤務ニ俟ツベキモノガ段々多クナッテ參ルト、斯様ニ思フノデアリマス、特ニ最近此ノ纖維産業等ノ整備ニ伴ヒマシテ、之ヲ軍需工場、飛行機ノ部品工場若シハ飛行機專屬ノ通信機械等ノ製造工場ニ随分換ッテ行クノガ少クナイノデアリマス、御承知ノヤウニ纖維産業ハ從來ハ大部分ハ女子ノ勤務者デアッタノデアリマス、是等ガ直接飛行機ノ部品工場ナリ或ハ電氣通信機械ノ工場ト云フヤウナモノニナッテ行ク場合ニ於キマシテハ、多クハ其ノ儘是等ノ會社ノ従業員トシテ働イテ居ル者ガ多イノデアリマス、斯ウ云フヤウナ關係カラモ將來ノ何トシマシテハ、相當此ノ女子ノ從業スル者ガ多クナッテ行カウト思ヒマス、之ニ對シテ國家ガソレデハ徵用若シハ徵用ニ代ルヤウナ強力ナ何デ從業ヲサセル、勤務ヲサセルト云フ方法ヲ取ルカドウカト云フ問題ニ關シ

マシテハ、總理大臣モ屢々言明ヲ致シテ居ラレマス通り、現下ノ情勢ニ於テ我ガ國ノ特殊ノ國柄若シハ家族制度ノ見地カラ、女子ニ對シテ男子ノ徵用ニ同様ナ、若シハ之ト同ジヤウナ方法ニ依ッテ、女子ノ勤務ヲサシテ行クト云フ方法ハ取ラナイト云フコトヲ言明ヲサレテ居ル通りデアリマス、政府トシテハ其ノ通りナンデアリマスガ、實際問題カラ申シマスト云フト、御話ノ通り是ハモウ現實ニ殖エテ行ッテ居リマスシ、又今後殖エテ來ルグラウト云フコトヲ私共モ豫想致シマス

○男爵向山均君 女子ノ勤務ニ從事スルトニ付キマシテハ、設備等ニマダ相當缺陷ガアリマシテ、是ガ一番ノ隘路ト考ヘテ居リマスガ、之ニ付テサウ云フモノガ能ク廻ルヤウニ御心配ヲ願ヒタイト思ヒマス、次ニ此ノ法案ノ結果ト致シマシテ、或ハ制裁ヲ通レルト云フヤウナケチナ氣持カラ、自分ノ會社ナラ會社デ背負フ荷ヲ減ラス、生産ヲ萎靡サセル、サウシテ命ゼラレタ生産ヲ形式的ニハヤッテノケル、詰リ荷ヲ輕クシテ置イテ、形式的ナ成績ヲ好クスルト云フヤウナ弊ガ現ハレル虞ガ多分ニアルト思ヒマス、其ノ前シガ或方面ニ既ニ有ルヤウニ感ズルノデアリマス、之ニ付テハドウゾ運用上其ノ會社ノ本當ノ能力ヲドウ云フ物差シテ測ルカ、能率ニ付キマシテ、能ク能率ト云フ言葉ガ使ハレマスガ、是等ノ適當ナ測定ノ方法ニ付キマシテハ、合理的ナ適當ナ方法ヲ早く御決メ頂キマシテ、一人當リノ生産高ヲ適當ノ金デ現ハスト云フヤウナ簡單ナ物差シデハイケナイト云フコトヲ能ク御留意願ヒマシテ、色々ノ條件ヲ加味シタ物差シガ欲シイト思ヒマスノデ、之ニ付テ

相當御研究ガ進ンデ居ルノデアリマセウカ

○國務大臣(岸信介君) 御質問ノ如ク此ノ點ハ非常ニ重要ナ點デアルト思フノデアリマスガ、一番大事ナ事柄ハ、會社ノ能力ト申シマスカ實際ノ力ト云フモノヲ、其ノ儘ハッキリ事實通り把握スルト云フコトガ必要デアラウト思フノデアリマス、實際ノ力ノ無イ處ヘ非常ニ大キナモノヲ命令致シマシテモ、假ニ命令致シマシテ幾ラ努メマシテモ、ソレ以上ノコトハ出來ナイノデアリマス、又同時ニ會社ガ自分ノ荷ヲ輕クスル意味ニ於テ非常ニ小サイ能力シカナイヤウナ形ヲ取りマシテモ、實際ノ能力、又實際ヤラウトスレバ出來ルト云フコトガハツキリスルモノニ對シマシテハ、相當大キナモノヲ注文スル若シハ命令スルト云フヤウナ方法ニナッテ行カケレバナラスト云フ御話ガアリマシタガ、此ノ能率ノ問題ノ基準ニ付キマシテハ、政府ニ於キマシテモ、又關係ノ團體等トモ協力ヲ致シマシテ、色研究ヲ致シテ居リマス、原單位計算等ノ基準ニ付キマシテモ相當研究ガ進ンデ居リマス、或種ノモノニ付キマシテハ、此ノ原單位計算ニ基イテ勤務者ノ能率ナリ或ハ機械ノ能率ナリ或ハ之ニ要スル資材、原料等ノ關係ニ於キマシテモ、十分能率ノ基準ト云フヤウナモノニ付キマシテ、相當ナ研究ガ進ンデ居リマス、斯ウ云フモノヲ基礎トシテ各會社ニ其ノ全能力ヲ擧ゲルヤウニ指導シテ行キタイ、斯ウ云フ風ニ思ッテ居リマス

○男爵向山均君 私人質問ハ是デ終リマス

○男爵安場保健君 此ノ法案ノ適用範圍ガ書イテハゴザイマスガ、チヨット抽象的デ分リニクイノデスカ、交通運輸ノヤウナモノ

ハ之ニ入ルノデゴザイマセウカ入ラナイノデゴザイマセウカ、例ヘバ日通トカ港運會社ト云フヤウナモノハ此ノ軍需會社法ノ適用ヲ受ケルノデゴザイマセウカ受ケナイノデゴザイマセウカ

○國務大臣(岸信介君) 軍需會社ノ法ノ建前ハ、所謂軍需事業ト云フ、此ノ二條ニ書イテアリマスガ、軍需事業ト云フモノト、ソレカラ第一條ノ後段ニ「其ノ他軍需ノ充足ニ必要ナル事業」ト云フ此ノ二ツニ分レテ居リマシテ、其ノ他軍需ノ充足ニ必要ナル事業デ軍需事業以外ノモノニ付キマシテノ準用ノ規定ガ二十二條ニアルノデアリマス、ソレデ軍需事業ト致シマシテハ此處ノ二條ニ書イテアリマス通り、生産事業ヲ專ラ考ヘテ居リマシテ、運輸等ノモノハ考ヘテ居ラナイノデアリマスガ、併シ其ノ他軍需ノ充足ニ必要ナル事業トシテ、二十二條ノ規定デ本法ヲ準用スル事業ノ中ニハ、運輸ノ事業等モ豫想ヲ致シテ居リマス

○男爵安場保健君 其ノ準用スルト云フコトヲ豫想シテオイデニナルト云フコトハ、恐ラク準用ナサルモノト承知シテ宜イノデセウカ、如何デアリマセウカ、實際問題トシテ日通トカ港運會社トカト云フモノガサウ云フ會社ニナルカナラナイカト云フコトハ可ナリ會社ノ經營上ニ重大ナル關係ガアルト思ヒマス、其ノ點ヲモウ一遍伺ヒタイノデス

○國務大臣(岸信介君) 今日ノ所デハ必ズ之ヲ準用スルト申上ゲル域ニハ達シテ居リマセス、色々ナ事情ヲ勘案シテ決メルベキデアル、是ハ原則ト致シマシテハ矢張り軍需會社ニ集中適用シテ行クト云フノガ、是ハ何ト申シマシテモ本體デアリマス、併シナガラ色々生産事業ヲ確保スル爲ニハ、輸

送ノ關係ニ於テモ特別ナ會社ニ付テハ特別ノ取扱ヲシテ行カナレバナラナイデヤナイカト云フ必要モアリマスノデ、ソレハ事情ヲ見シテ上デ準用スル、併シ今日ノ所ハマダ必ズハ準用スルノダト申上ゲル域ニ達シテ居ラナイ、斯ウ御了承ヲ願ヒタイト思ヒマス

○男爵安場保健君 次ニ主ニ航空機ノ増產ト云フコトニ付キマシテ軍需省、軍需會社ト云フヤウナモノヲ御考慮ニナツタヤウニ拜承シテ居リマシタガ、現在航空機ノ生産ニ付キマシテハ、先程カラ仰シヤルヤウニ所謂協力會社或ハ下請會社ト云フヤウナモノガ澤山仕事ヲシテ居ルノデアリマス、此ノ下請會社ト云フヤウナモノガ御指定ニナル軍需會社ト云フヤウナ會社ト同ジヤウナ速度デ以テ生産シ、是ガ並行シテ走ラナイト云フト、折角軍需會社ノ方ハ色々充足シテモ、生産ガウマク行カナイト云フ現象ガ「アメリカ」邊デモ起ツタヤウデスガ、是ハ日本ニ於テモアルヤウデアリマスルガ、今回軍需會社ヲ御指定ニナリマスル場合ニハ、協力會社、下請會社等迄ヲモ、何ト申シマスルカ色々「スケール」ノ中ニ御考慮ニナルノデアリマセウカ、是ハ先程ノ御話ノヤウデスト、小サイ處迄ニハ及バヌト云フ御話ガアリマシタガ、サウスルト其處ニ非常ナ喰ヒ違ヒガ起ルト思ヒマスガ其ノ點ハ如何デスカ

○國務大臣(岸信介君) 軍需會社トシテ法律上指定スルモノハ、勿論最後ノ組立工場ノミナラズ重要部品工場等ヲモ軍需會社ニ指定スル考デアリマス、併シナガラ部品工場ヲ總テ皆軍需會社ニ、ドンナ小サイモノ迄モ指定シテ之ヲ適用スルカト申シマス、

サウハ行カナイダラウト思ヒマス、併シナガラ御話ノ如ク軍需生産、特ニ航空機等ニ付キマシテハ、其ノ下請關係ト云フモノニ於テ部品ガ製作サレテ居ル事業ト云フモノガチヤント「バランス」ガ取レテ居ラナレバナラヌト云フコトハ言フ俟タナイノデアリマス、而モ此ノ下請ノ關係ガ、我が國ニ於キマシテハ遺憾ナガラ組立工場ト間ニ有機的ナ關係ヲ以テ其ノ協力關係ト云フモノガ系列的ニハ十分出來テ居ラナイ憾ミガアルノデアリマス、其ノ第一段ノ所謂子會社のナモノ或ハ子工場ト云フヤウナモノハ非常ニ宜イノデアリマスガ、孫工場或ハ曾孫工場ト云フヤウナモノニナリマスト非常ニ錯綜シテ居ッテ、是ガ爲ニ色々弊害モアルン、技術的ニモウマク行カナイ、又納期等ニ付テモウマク行カス、其ノ爲ニ折角最後ノ處ニ於テ能力ガ或程度迄行カヌト云フヤウナ關係ガアリマスノデ、是等ヲ適當ニ整備シテ行クト云フコトハ事業ノ整備ノ重要項目トシテ私共ハ考ヘテ居リマス、是ハ一部ノ機械工業等ノ部門ニ於テハソレガ著々進ンデ居ル譯デアリマスガ、更ニ航空機ノ工場等ニ付キマシテモ、將來航空機ト云フモノハ軍需省ニ於テ一元的ニ之ヲ發注調辦スルト云フコトニナリマス、此ノ關係ヲ急速ニ系列ヲ立デマシテ、有機的ナ關係ヲ十分附ケ得ルヤウニ、又附ケテ行カヌニシテ行カナレバナラヌ、其ノ關係デ軍需會社ニハシナイケレドモ、或ハ協力關係ヲ徹底セシメテ、之ニ依ッテ間接ニ關係ヲ保ッテ行ク、或ハ更ニ或モノニ付キマシテハ重要事業場ヲ總動員法ニ依ル管理令ニ依リ管理工場ニスル場合モアリマセウ、孰レニシマシテモ此ノ點ハ十分考慮シテ、サウシテ航空

機ノ生産ニ支障ヲ來サナイヤウニシテ行キタイト云フ考デ、サウ云フ準備ト心構ヘヲ持ッテ居ル譯デアリマス

○男爵安場保健君 現在迄デモ努力ノ不足ノ爲ニ徵用工ノ配分ト云フヤウナ問題ガ、詰リ管理工場トカ特殊ナ大工場ニ付キマシテハ協力ガ相當案レルヤウデアリマスガ、協力工場等ニナリマスルトドウモ徵用工ノ配分ガ、一應大會社デ教育シテカラ徵用工ヲ協力會社ノ方ニ配給セラレルト云フヤウナ憾ミガアリマシテ、其ノ間六ヶ月位親會社デ教育ヲシテカラ子會社ノ方ニ廻ッテ行ク、處ガ子會社ノ方ノ廻ッテ行ク先ノ道具ニハ其ノ教育サレタ者ガ馴レテ居ラナイト云フノデ、又初メカラ手習ヒスルヤウナ嫌ヒモアツタヤニ聞イテ居リマス、是ハ職業紹介所アタリノ運用ガ、モウ少シ深切ニ行クナラバ、除去サレテ能率ヲ擧ゲ得ル點デヤナイイカシラト思ヘルノデアリマスルガ、其ノ邊ノ御研究ヲ是非一ツヤッデ載キタイト思フノデアリマス、ソレカラモウ一ツハ、徵用工ノ配分ナサル上ニ於テ、東京ニ於ケル徵用工ハ、成ルベク東京デ御使ヒ下サル、地方デ徵用工タモノハ成ルベク其ノ地方デ御使ヒ下サルト云フ風ナ御配慮ヲ、是ハ軍需省ノ方デナクテ寧ろ厚生省ノ仕事カモ知レマセスガ、厚生省ノ方ヘ軍需省ノ方カラ十分御注意願ヒタイト存ズル次第デアリマス、矢張り今迄ノ努力配置ニ付キマシテハ、サウ云フヤウナ點ノ配慮ガ缺ケテ居ルヤウニ感ゼラレルノデアリマス、之ヲ一ツ是非御願ヒシタイト思フノデアリマス、是ハ又必ズシモ軍需會社ト限リマセヌデ、交通運輸ノヤウナ方面ノ下部勞働者ノ配置ニ付キマシテモ、ドウモマダ

ハツキリ勞働力ノ把握ト云フコトガ具體化シテ居ラナイノデアリマス、是ハ厚生省ノ方トモ御協議下サル上ニ於キマシテ、十分勞働力ヲ何處デ把握スルカト云フヤウナコトヲハツキリシテヤッデ載キマセヌト云フト、折角ノ御計畫ガ何時迄モ實施出來ナイト云フ状態ニ長ク放置サレル虞ガアルト思フノデアリマス、軍需會社ノ勞働配置ニ關聯シマシテ、是ハ厚生省ノ當局ニ御願ヒシテ置ク次第デアリマスガ、勞働力ヲ現實ニ把握スルコトヲ早クヤッテ載キタイ、斯ウ考ヘマス、ソレカラ先程カラ伺ヒマスルト、所謂監理官ト云フモノガ出來ルヤウデアリマスルガ、マア監理官ガ、殆ド「オール・マイ・テイ」デ總テヲ指揮シ得ルヤウナ形ニナツテ居リマスガ、其ノ監理官ノヤツタ所ノ成績ノ査察ト云フモノニ付テ、何カ機構ヲ御考ヘデゴザイマセウカドウデゴザイマセウカ、只今迄ハ斯ウ云フモノガ出來マス、マア監理官ノ方ガ適宜ニヤッテ居ラレル、ソレ迄デアッテ、其ノ人ノヤツタコトガドウ云フ結果ニナツタカト云フコトヲ査察スル機構ガナイヤウニ思フノデアリマスガ、官ノ方ニサウ云フコトヲ査察サレル機構ガ必要ナンデヤナイカ、斯ウ云フ風ニ考ヘルノデアリマス、其ノ點如何ニ御考ニナリマスカ

○國務大臣(岸信介君) 査察ノ問題ニ付キマシテハ、政府ニ於キマシテハ御承知ノ如ク行政査察使ノ制度ヲ設ケテ居リマス、其時ニガ査察ヲ行ッテ居ルノデアリマスガ、其ノ外ニ、官廳自體ノ自己査察ト云フモノモ併セテ行フト云フコトニ致シテ居リマシテ、各省ニハ考査課ト云フヤウナ特別ノモノヲ設ケテ、其ノ省ノ事務ノ效率ヲ、實際ノ狀況ヲ考査スル建前ニナツテ居リマス、商

工省ニ於キマシテハ、從來特ニ重要産業部門ノ行政監察使ニ依ル查察ノ外ニ、製鐵所等ニ付キマシテ、相當大掛リノ自己查察ヲヤツテ參事ヲ譯デアリマス、外ノ省ニ於テモ同様ナ何ヲヤツテ居リマス、今度軍需省ニ於テモ相當有力ナ課ト致シマシテ、查課課ト云フヤウナモノヲ設ケマシテ、時々此ノ現場ニ於ケル狀況、軍需監理官等ノヤツテ居ル指導ガ適切ニ行ツテ居ルカドウカ、所謂各生産責任者ヤ生産擔當者ト云フモノハ十分ニ其ノ責任ヲ果スヤウニ效果ヲ擧ゲテ居ルカドウカト云フヤウナコトニ對シマシテハ、時々之ヲ查察考査スルヤウナ制度ヲ作ツテ參リタイ、斯ウ云フ風ニ考ヘテ居リマス

○内田重成君 私ノ御尋ネ致シタイト考ヘマシタ點ハ、大部分今迄ノ御質問御應答ニ依ツテ判明致シマシタノデ、極メテ小部分ニ壓縮スルコトガ出來マシタ、第一ニ伺ヒタイノハ是ハ私共此ノ法律ノ第一條ト第二條ノ關係ニ於キマシテ、私ニハ明瞭デナイヤウニ考ヘマス點ガアリマス、第二條ニ「軍需會社トハ兵器、航空機、艦船等重要軍需品其ノ他軍需物資ノ生産、加工及修理ヲ爲ス事業」トシテ、(以下軍需事業ト稱ス)ト云フコトニナツテ居リマス、而シテ第一條ニハ此ノ外ニ「其ノ他軍需ノ充足上必要ナル事業」ト云フ文字ガ加ツテ居リマシテ、此ノ第一條ノ本法ノ目的ヲ規定セラレテ居リマスル處ニ「軍需ノ充足上必要ナル事業」ト云フ文字ガアリマスガ、是ガ此ノ第二條デハ省カレテ居リマシテ、第二條ノ第二項ニ於テハ「軍需事業ノ範圍ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム」ト云フコトニ相成ツテ居ル、サウシテ此ノ勅令案ヲ見マスレバ、此ノ勅令案ノ「軍需事業ノ範圍」ト云フモノノ中ニハ、其ノ第一號ニ於テ第二條ノ「以下軍需事業ト稱ス」ト云フモノノダケガ第一號ニ入ツテ居リマシテ、二號カラ七號迄ノ分ト云フモノハ此ノ第二條ノ中ニハナイノデアリマス、第二條ノ第一項ニハナイノデ、以下軍需事業ト稱ス「ト云フモノノ中ニハ入ツテ居ラス、サウシテ此ノ第二條ノ第二項ニ「軍需事業ノ範圍ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム」ト書イテ、其ノ勅令ノ範圍ハ非常ニ廣クナツテ居ルノデアリマスガ、此處ハドウ云フ風ニ是ハ解釋シ得ベキモノデアリマセウカト云フコトニ付テ伺ヒマス、御示ヲ願ヒマス

○國務大臣(岸信介君) 御配布申上ゲマシタ「勅令又ハ命令ヲ以テ規定スベキ事項」トシマシテ第二條ノ勅令ニ規定スベキモノヲ「軍需事業ノ範圍」トシテ一號乃至七號ヲ掲ゲテ居リマスガ、第一號ニ掲ゲテ居リマスモノハ第二條ノ中兵器、航空機、艦船等重要軍需品ノ生産、加工、修理ダケヲ一號ニ書イテ居ルノデアリマシテ、二號以下ハ此ノ重要軍需品以外ノ其ノ他軍需物資ノ生産、加工ト云フ意味ニ於キマシテ、此ノ一號ニ書イテ居ルモノハ、重要軍需品其ノモノ及ビソレ等ノ部分品ヲ一號デ書キマシテ、二號以下ニ於キマシテハ、此ノ軍需物資、軍需品デハナイガ軍需物資ト云フモノヲ書イテ居ルノデアリマス、此ノ一號乃至七號ハ總テ軍需事業デ、之ニ對シテハ本法ガ適用サレモノデアリマスガ、其ノ外ニ先程御質問モアリマシタ、例ヘバ運輸事業ハドウデアアルカ、或ハ重要軍需物資等ノ配給機關ハドウデアアルカト云フヤウナ問題ガ問題ニナル場合ニ於キマシテハ、或ハ「軍需ノ充足上必要ナル事業」トシテ之ヲ指定シタ場合ニ本法ヲ準用スルコトガ出來ルト云フ

建前ニ持ツテ參リタイ、斯ウ思ツテ居ルノデアリマシテ、二條トシテノ勅令ニ規定スベキ事項ト致シマシテハ、前段ト後段トヲ分ケマシテ、一號ト二號以下ト、斯ウ分ケテ居ルノデアリマス

○内田重成君 サウ致シマス、此ノ勅令ノ二號以下ノ處ノ第七號ノ「前各號ニ掲グルモノノ外主務大臣ノ指定スル事業」ト云フモノノ中ニハ、運輸事業ノ如キモノモ是ハ入レテ讀ム譯ニナリマスガ、或ハ運輸事業ナドハ全然此ノ十一條ノ規定ニ依ツテ讀ムベキモノノデ、此處ニハ入ラスト見テ宜シイノデスカ

○國務大臣(岸信介君) 七號ノ中ニハ入ラナイト御解釋ヲ願ヒタイト思ヒマス、是ハ勅令ノ一應ノ豫想トシテ斯ウ云フ風ニ掲ゲタノデアリマスガ、一號乃至六號大體ソレハ網羅スル積リデアリマス、唯七號ハ脱ケテ居ル場合ガアルトイカスカラ、之ヲ補充スル意味ニ於テ斯ウ云フ規定ヲ置イタノデアリマスガ、實際ノ勅令ト致シマシテハ、一號乃至六號デ網羅スルヤウニ成ルベク規定シテ參リタイト考ヘテ居リマス、是ハ勅令ノ考ヘ方デハ運輸等ハ是ニハ入ラナイデ、軍需事業ダケヲ指シテ居ル積リデアリマス

○内田重成君 只今ノ一條ニ關係ニ於キマシテハ、文字ノ解釋上ト致シマシテハ、私マダ十分了解致シマセヌガ、又能クアトデ研究スルコトニ致シマス、此ノ第十條ノ「資金調整及經理ニ關シ必要ナル命令ヲ爲スコトヲ得」ト云フコトデアリマスガ、此ノ資金調整及經理ニ付テノ所管廳ハ軍需省ニ相成ルノデアリマスガ、又ハ是ハ軍需省並ニ大藏省ノ共管デアルトカ、大藏省ニ屬ス

ルモノ又ハ軍需省ニ屬スルモノト云フヤウナ區分デアリマスモノデアリマスガ、從來斯ウ云フコトニ付キマシテ色々關聯官廳連帶官廳ノアリマス爲ニ、非常ニ生産上ニ惱サレテ居ルト云フコトヲ常ニ聞キ及ンデ居ルノデアリマスガ、是等ハドウ云フ風ニ所管官廳ノ區分ガ御定マリニナツテ居リマスガ

○國務大臣(岸信介君) 是ハ軍需省官制ニ其ノ點ヲ明カニスル積リデアリマスルガ、從來御話ノ如ク、此ノ資金調整或ハ經理統制ト云フモノガ各省ノ共管ニナツテ居リマシテ、此ノ爲ニ色々民間トシテハ手續上、又時期ノ上カラ生産上困難ナコトガアルト云フコトモ私共能ク承知致シテ居リマスガ、今回ノ此ノ軍需省官制ニ於キマシテハ、資金調整ノ關係ニ於キマシテハ、其ノ金額ヲ具體的ニ幾ラト決メ、又其ノ内容ハドウ云フコトニ要ルノカ、設備資金ニ要ルノカ、或ハ何ニ要ルノカト云フヤウナ點ハ專ラ軍需大臣ニ於テ之ヲ決定スル、唯調達ノ方面ニ於キマシテハ、或ハ株式拂込ノ形デ行クノモアリマセウシ、社債ノ形デ行クノモアリマセウシ、色々ナ形ガアルノデアリマシテ、其ノ點ニ於テハ一般金融界ノ關係モ考慮シテ決メナケレバナラスト云フ意味ニ於テ、調達ノ點ハ大藏省ガ責任ヲ以テ調達スルト云フ趣旨ニ於テ、大藏省ノ所管ニシテ居リマス、ソレカラ經理統制ニ付キマシテハ、原則トシテ總テ軍需大臣ノ所管ニ置キマシテ、唯會社ガ増配ヲスルト云フ場合ニ關シマシテハ、一般市場金融界トノ關係モアリマスシ、又増配ヲスルト云フヤウナ事柄ハサウ始終起ル問題デモナイノデアリマスガ、是ハ大藏省ノ所管ニ致シテ居リマ

スガ、其ノ他經理統制ニ關シマシテハ、原則トシテ軍需大臣ガ專管スルト云フ建前ニ致シテ居リマス

○内田重成君 能ク分リマシタ、次ニ伺ヒタイノハ、此ノ第九條ニ、原料若シクハ材料ノ取得ニ關シテ必要ナル命令ヲナサルコトガ規定サレテ居リマス、此ノ生産會社ガ今一番困リテ居リマスノハ、原料材料ノ取得ニ付テ切符ヲ戴イテ、其ノ他ハ自ラ奔走シテ取得ヲシナケレバナラス、此處ニ至大ナ難關ガ横テ居ルト云フコトヲ常ニ聽カサレテ居ル、是ハ今生産増強ノ大重要點デ、生産會社トシテ原料材料ノ取得ガ、今少シク圓滑ニ敏速ニ參ルナラバ、生産上ニ至大ナ迅速力ヲ持チ得ルコトヲ明言スルノデアリマス、如何ニモ此ノ原料材料ノ取得ノ困難ハ想案ニ餘リアルノデアリマスガ、今度ハ此ノ規則ニ依ッテ必要ナル命令ト云フモノノ範圍ガ、生産ノ原料材料ノ供給者ニ對シテモ、是ハ無論政府カラ直接ニ及ブモノデアツテ、是等ノ御世話ヲ積極的ニナサルモノト考ヘルノデアリマスガ、左様ニ考ヘテ宜イノデアリマスカ

○國務大臣(岸信介君) 生産ヲ確保シテ行ク上ニ於キマシテ、原料資材等ノ取得獲得ト云フコトガ非常ニ重要デアルトハ御説ノ通りデアリマス、而モ從來切符ハアルガ現物ガ廻ラナイト云フヤウナコトノ爲ニ、非常ニ生産會社ニ於テモ困リテ居ルト云フコトモ私共能ク承知シテ居リマス、其ノ由ツテ來ル原因ハ是ハナカ／＼一様デハナイノデアリマシテ、或ハ切符ヲ出シタ事柄自體ガ、計畫以上ノ切符ガ出テ居ルヤウナ場合モ、從來ノ發注ガ不統一デアル結果カラ出テ來テ居ル場合モアルノデアリマス、今後ハ發

注ガ統制サレマシテ、サウ云フ計畫以上ノ切符ガ出ルト云フコトモ無クナル、又切符ガ出ルノニ丁度應ズルヤウナ生産ヲシテ行クト云フコトモ、必ズ原料材料ノ鋼材ナラ鋼材ト云フモノノ切符ガ出テ居ルヤウニ生産ヲシテ行カナケレバナラスノデアリマスカラ、是モソレニ合ハスヤウニ生産ヲスルヤウニ色々工夫シテ居ルノデアリマス、又配給ノ機構ガ色々アルノデアリマス、石炭ニ致シマシテモ、鋼材ニ致シマシテモ、一元的ノ配給機構ガアルノデアリマスガ、是ガ十分ノ機能ヲ發揮シテ居ナイト云フ場合モ從來アツタと思ヒマス、是等モ十分改善スル積リデアリマス、又會社自身取得ノ方面ニ付キマシテ十分努力ヲ拂ッテ居ルカ、唯切符ガ渡ラナイ／＼ト云フ不平ナリ不滿ナリハ述ベテ居リマスガ、現實ニ十分努力ガ拂ハレテ居ルカドウカト云フコトニナリマス、其ノ點ニ缺クル所モ從來アツタと思ヒマス、是等モ今後軍需會社等ニ於キマシテハ、十分改善ヲシテ行カナケレバナラスト思ヒマス、又軍需監理官等ノ職務ノ重要ナモノト致シマシテハ、是等ノ取得ニ付キマシテノ隘路ヲ打開シテ、是等ヲ十分世話スルト云フ事柄ヲ、職責ノ重要ナル事柄トシテヤツテ行ク考デアリマス、斯ウ云フ方面カラ從來感ジテ居ッタ生産上ノ隘路ト云フモノハ、是非トモ今申シマシタヤウナ各種ノ方法ヲ併セ行ッテ打開シテ行ク、政府トシテモ極力ハ是ハ力ヲ用ヒテ行ク考デアリマス

○内田重成君 只今ノ點ハ生産擴充ノ上ニ於テ至大ノ關涉ヲ有スルモノデ、從來原料材料ノ取得ニ付テ各種ノ弊害ヲ聞キ及ンデ居ルノデアリマス、生産者及ビ會社トノ間ニ於ケル其ノ取引關係ニ於テ、言フニ忍ビザル狀態ヲ呈シテ居ッタ事ヲ承ッテ居ルノデアリマス、是等ニ付テハ此ノ軍需法ノ御施行ヲ機トシテ至大ナ御考ヲ有セラル、コトト考ヘマス、同條ニ於キマシテ、此ノ軍需會社ハ政府ノ指定シタ事業以外ノ事業ヲ營ムコトノ制限禁止ノ規定ガアリマス、此ノ規定ハ此ノ十一條ニ依ル軍需會社、又ハ軍需事業ノ遂行ニ關係アル所謂協力會社等ニモ適用ノアル規定デアツテ、是等ノ會社ハ多ク軍需事業ニ關係アル事業以外ノ一般事業ヲ矢張り經營シテ居ル會社モ相當ニアルヤウデアリマスガ、之ニ對シテモ事業ノ制限禁止ガ行ハル、モノト解シテ宜シイノデアリマス、詰リ九條ノ事業ノ制限禁止ハ、十一條ニアル軍需會社ノ協力會社等ニ對シテモ適用アルモノト解スベキデアルカト云フノデアリマス

○國務大臣(岸信介君) 九條ノ方ノ勅令若シクハ省令、又ハ處分命令事項トシテ掲ゲテ居リマス他ノ事業ノ兼營ヲ制限禁止スルト云フ事柄ハ、專ラ軍需會社ニ對シテ命令ガ出來ルノデアリマシテ、軍需會社外ノモノ、十一條ノ協力關係ニ立ッテ居ル軍需會社ニ非ザルモノニ對シマシテハ、此處ニ謂フ制限禁止ハ勿論致サナイ積リデ居リマス

○内田重成君 私ハ九條ハソレデ措キマシテ、十一條ニ付キマシテ伺ヒマスガ、十一條ノ命令ハ是ハ下級官廳例ヘバ道府縣廳若シクハ其ノ道府縣廳以下ト申シテモ宜イカモ知レマセヌガ、下級官廳ノ一般行政命令デ、此ノ協力關係ノ設定モ爲シ得ルノデアリマス、又ハ是ハ何カ特殊ナル省令デアルトカ、又ハ特別ナル縣令トカ云フヤウナ、道府縣令デアルトカ云フヤウナ、文書命令デ發セラレルモノデスカ、一般ノ行政官吏

ノ單純ナ命令デ出來ナイモノデアルト云フコトニ考ヘテ宜シイノデアリマス、サウ云フ一般ノ行政命令デモ此ノ協力關係ノ設定ガ出來ルモノト解スベキデアリマス、カト云フコトヲ伺ヒタイ

○國務大臣(岸信介君) 法文ノ用例ト致シマシテハ、必要ナル命令ヲ爲スコトヲ得ト云フ書キ方デ、法規命令ノ場合ト行政命令、行政處分ノ場合ト、兩方ヲ含ンデ居ルト、斯ウ解釋スベキモノデアルト思ヒマス、從ヒマシテ包括的ナ何ハ法規命令デアリマシテ、箇々具體的ノモノニナリマスト處分命令デヤル、斯ウ云フ風ニ私共解釋致シテ居リマス

○内田重成君 アトハ先程質疑應答ガアリマシタ問題ノ中デ、軍需會社ニ最モ關係ノ多イ軍需ノ充足上ニ必要ナル事業トシテ、交通會社ヲ擧グルコトガ出來ルト思ヒマス、是ハ軍需會社ニ要スル勞務者ノ交通上ノ問題ガ、生産擴充ノ上ニ至大ノ關係ヲ持ツモノデアル、其ノ交通會社ノ施設並ニ勞務者ノ供給ニ付キマシテ、何レ軍需省並ニ新タニ出來ル運輸交通省トノ管掌、共管事項デアラウカト思フノデアリマス、是等ハ直接勞務者ノ交通問題ト云フモノガ、生産上ニ影響スルコトノ至大ナモノデアルト拘ラズ、近來交通事業ヲナス會社ニ對スル資材ノ供給ガ頗ル不十分デアリ、且其ノ勞務者例ヘバ電車自動車ト云フヤウナ、交通用務ノ操業者ノ供給ガ甚ダ不十分デアル爲ニ、其ノ事業ノ敏活進展等ノ上ニ於キマシテ、大キナ障礙ヲ觀取スルコトガ出來ル、此ノ點ニ付テハ將來此ノ軍需事業ノ極メテ敏速ナル發達ノ上ニ於キマシテ、十二分ニ御考慮ヲ願ヒタイト思フコトデアリマス、併セテ此

ノ法案其ノモノニ直接ニ關係ハナイト思ヒマスガ、私共各所ニ於キマシテ、將來軍需會社等トナルベキ會社ノ要人ニ付テ聞キ及ビマシタ苦情ヲ申上ゲテ、下意上達ノ爲ニ一言申上ゲタイト思フノデアリマス、近來殊ニ此ノ申シニクイ話デハアルガ、觀察デアルトカ、慰問デアルト云フヤウナコトデ各方面カラ其ノ軍需會社ニ出張若シクハ態、オイデニナル御方ガ多イ、皆相當ノ御方デアル、之ニ對シテ會社トシテハ相當敬意ヲ表サナケレバナラス、而シテ其ノ敬意ヲ表スルモノハ先程伍堂委員カラモ申サレタ通りニ、常務ノ人ガソレニ應待フスル爲ニ相當ニ迷惑ヲ致シテ居ルヤウデアリマス、是ハ有難迷惑ト云フノデアリマセウ、此ノ點ニ付キマシテハ相當ニ斯ウ云フ大會社アタリノ人々ノ申スコトモ理由ガアルト考ヘテ居ルノデアリマス、ソレカラ今一點ハ近頃統制ニ關シマシテ、統制會社デアルトカ、統制會組合ト云フヤウナ各種ノモノガ出來テ居ルノデアリマシテ、ソレガ色々ノ點デ會合ヲ催サレテ、遠方カラ東京ニ皆何々會何々會ト云ッテ其ノ首腦部ヲ呼ビ出サレル、是ハ酷ク惱殺サレテ居ル、而シテ其ノ首腦部ハ其ノ爲ニ遠方カラ參ッテ一日ヲ費スト云フヤウナコトガ非常ニ頻繁ニ行ハレル、之モ亦生産ノ隘路ノ一ツデアルト申シテ居ルノデアリマス、次ニハ中央及ビ地方ノ官廳ニ於テ、上級ニナル程分リガ早クテ仕事ガ促進スルガ、ドウモ屬僚政治デアッテ下級ノ官吏カラ總テノ事案ヲ通シテ行カナケレバ御機嫌ガ悪い、通リガ悪い、從ッテ下級ヲ經由シテ上部ニ廻ルノデアルガ、此ノ時間ガ相當ニ掛ル、近來手續ハ非常ニ煩雜デアリシ、且官吏ノ數ガ非常ニ多イ、部局ガ多イ

ノデ是ニハ能ク惱殺サレテ居ル、是ガ矢張り生産ノ大ナル隘路デアルト云フコトヲ聽カサレテ居ルノデアリマス、私自身ニモサウ云フコトヲ感スルノデアリマス、是ガ折角九月二十日ニ閣議決定トシテ、國內新體制ノ要領ヲ御決定ニナリマシタ、アノ御趣旨ノ通り考ヘテ、斯ウ云フ點ニ付テハ今日ノ戰力増強ノ上カラ見テ、軍需會社法ノ制定ノ御趣旨ニ考ヘテ、一ツ英斷ヲ以テ戰力増強ノ爲ニ御考ヲ戴キタイト、斯ウ云フコトヲ考ヘマスノデ、是ハ下意上達ノ意味デ申上ゲマス、ドウゾ

○竹内可吉君 極ク簡單ニ御尋ネ申上ゲマス、生産責任者ヲ社長以外カラ任命若シクハ選任スル場合ガ有リ得ルヤウニナッテ居ルノデアリマスガ、此ノ點ニ付テ誠ニ憂慮ニ堪ヘナイモノガアルヤウニ思ヒマスノデ御伺ヒ致シテ置キタイト思ヒマス、一體此ノ會社ヲ代表シテ全責任ヲ以テ生産増強ニ努力スベキ地位ニアルノハ社長ダト思フノデス、今生産責任者ガ政府ニ對シテ會社ノ生産ノ責任ヲ負フ地位ニ立ツト云フコトニナリマス、茲ニ二人ノ責任者ガ出テ參リマシテ、紛淆ヲ來ス虞ハナイカ、斯ウ云フ點ニ歸スルノデアリマス、企業運營ノ最高責任者デアリマス社長ヲ措イテ、本當ニ責任ヲ持ッテ此ノ生産責任者ニ任命サレマシタ者ガ、敏速果敢ニ生産増強ヲヤリ得ルモノデアラウカドウデアラウカ、實際問題デアリマス、私ハ此ノ生産増強ノ責任體制ヲ確立シマス爲ニハ、生産ノ責任ト事業經營ノ責任トガ一體ニナラナケレバナラスモノト、斯ウ考ヘルノデアリマシテ、殊ニ現在ノヤウナ時局ニ於キマシテハ寧ロ社長ノ地位ヲ鞏固ニシマシテ、或ハ時ニ憂慮セラレルヤウナ株主總會ノ掣

肘カラ幾分デモ之ヲ解放シテヤル、サウシテマア多少思付キデアリマスケレドモ、他ノ重役ハ社長ガ自分ノ責任ニ於テ之ヲ選任スルト云フ位ナ、社長ノ統制制ト申シマスカ、サウ云フヤウナモノヲ寧ロ加味スベキモノデハナイカトサハ實ハ考ヘテ居ルノデアリマス、會社ガ萬一ニモ二頭政治ニナリマシテ、内部ガバラ／＼ニナリマスト云フト、企業ガ非常ニ弱體化スルノデアリカト云フコトヲ私ハ憂ヘルノデアリマス、サウナリマス、昨日提案ノ理由ヲ本會議議御説明ニナリマシタ、命令系統ヲ正スト云フ事トハ凡ソ反シタ結果ガ起ルノデヤナイカ、斯様ニ思フノデアリマス、私ハ寧ロ直截簡明ニ原則トシテ社長ヲ生産責任者ニスル、已ムヲ得ヌ特別ノ場合ニ限ッテ、例ヘバ社長ガ推薦シテ來ルモノヲ政府ガ之ヲ承認ヲ與ヘル、或ハ又政府ガ任命セムトスル時ニハ、社長ノ意向ヲ聽クト、斯ウ云フヤウナ方法ニ出デラレル方ガ宜イノデハナイカ、若シ夫レ社長ガ此ノ生産確保上適當デナイト、斯ウ認メラレルヤウナコトガアリマスナラ寧ロサウ云フ場合ニハ政府ガ毅然タル態度ヲ以テ、正々堂々ト社長ヲ更迭シテ貰フト云フ方途ニ出ラレル方ガ、政府ノ決心モハッキリシテ居ルジ、又無用ノ不安ヲ會社ニ與ヘズ、又甚ダ面白クナイコトデアリマスケレドモ、斯ウ云フ社長以外ノ者ガ生産責任者ニナルヤウナ途ヲ開カレテ居ルコトヲ惡用セムトスルヤウナ者ノ起ルノヲ未然ニ防止スルコトガ出來ルト云フコトニナリノデハナイカト思フノデアリマス、法案ニモ第十九條ニ役員ノ解任等ニ付テモ用意ガアルヤウデアリマスノデ、寧ロ此ノ條文ノ考ヘ方ヲ後ノ方ニ置カズニドット前ニハッキ

リト出サレル方ガ、非常ニハッキリシテ居ルヤウニ思フノデアリマスガ、而シテ是ハモウ今朝程來政府ノ御答辯デ、原則トシテハ社長ニスルノダト云フ御方針ハ能ク分タノデアリマス、私ガ憂ヘマスルノハ、無茶ナコトヲ政府ガヤラレララウト云フコトヲ惧レルノデハナイノデアリマシテ、サウ云フ途ガ拓カレタコトヲ或場合ニ惡用セムトスルモノノ生ズルノヲ私ハ寧ロ憂ヘルノデアリマスカラ、サウ云フモノヲ防グコトガ大事ダ、其ノ方法トシマシテハ、生産責任者ノ選任等ニ付キマシテハ勅令ノ定ムル所ニ依リトアリマスカラ、此ノ勅令ノ定メラレマス時ニ、政府ガ答辯サレマシタ原則ヲ勅令ニ表シテ置カレル、斯ウ云フヤウナ風ニ出ラレナイモノデアラウカ、斯ウ云フコトヲ御伺ヒ致シタイト思ヒマス

○國務大臣(岸信介君) 運用ノ方針ニ付キマシテハ、屢、御答ヲ申上ゲマシタ通りデアリマシテ、竹内委員モ御了承願ッテ居ルコトト思ヒマス、唯法律ノ此ノ規定ニ依リマシテ命令若シクハ省令、勅令等定メマス場合ニ於テサウ云フ制限ヲシタラ宜イデハナイカト云フ點、是ハ岩田委員カラモ同様ナ御質問ガアッタト思フノデアリマス、今日此ノ立法ニ際シマシテハ、私共運用デ其ノ點ハ參リタイト考ヘテ居ルノデアリマス、尙御意見ノ點ハ十分私共モ承テ置キマシテ、勅令、命令等ノ制定ニ際シマシテハ、十分サウ云フコトヲ一ツ考慮シテ、是等ノ規定ノ制定ヲ致シタイ、斯様ニ考ヘテ居リマス

○竹内可吉君 次ニ十二條ノ規定デゴザイマスガ、此ノ規定自體ニハ別ニ質問ナイノデアリマスケレドモ、事業ノ讓渡デアリマ

ストカ、或ハ設備ノ讓渡ト云フヤウナコトヲ命ジ得ルコトニナツテ居リマス、是ハ今日デモ既ニ企業整備ニ付テ、實際問題トシテハ斯ウ云フヤウナコトガ起リテ居ルノデアリマスガ、此ノ條文ヲ見マシテモ、現在ノ企業整備ニ付テ考ヘテ居リマスコトガ、又此ノ十二條デモ思ヒ出スノデアリマシテ、即チソレハ企業整備ノ色々ナ計畫ヲモウ綿密ニ熱心ニ、本當ニ熱意ヲ以テ審議セラレテ居ル狀況ヲ能ク承知シテ居ルノデアリマスガ、扱其ノ要綱ガ愈々實行ニ移リマシタ場合ニ、其ノ「スピード」ガ非常ニ落チマスノハ、讓渡ノ場合ノ評價ノ問題デアリマス、是ハ私ハ前議會ニ於キマシテモ希望ヲ申上ゲテ置イタコトデアリマスガ、非常ニ例ガ多イノデアリマス、一方ハ高ク賣リタイ、一方ハ安く買ヒタイノデアリマスカラ、當事者ニ任シテ置キマシテハ、是ハナカ／＼埒ノアクモノデハナイト思フノデアリマス、何トカサウ云フ場合ニ公平ナ第三者のナ、而モ權威アル機關ニ此ノ評價ヲ一任スルコトノ出來ルヤウナ機構ヲ御考ニナリマセスト、現在ノ企業整備モナカ／＼進マナイノデハナイカ、殊ニ十二條ノヤウナ規定ガ置カレマシテモ、其ノ締メ括リノ所迄御考ヲ願フ必要ガアルノデハナイカ、斯ウ思フノデアリマスガ、是ハ本法案ニ直接關係ガアリマセスト、此ノ機會ニ希望ダケヲ述ベテ置キマス、ソレカラ最後ニモウ一點御尋ネ致シタイト思ヒマスガ、ソレハ此ノ軍需會社法ハサウ澤山ノ會社ニモ適用サレル譯デモナイト思ヒマス、而モ軍需事業或ハ軍需ノ充足ニ必要ナル事業ガ此ノ會社ノ適用ヲ受ケナイモノニモ非常ニ澤山アルダラウト思フノデアリマス、而シテ是等ノ凡百ノ會社ガ失張り生産

ノ増強ニ努力ヲシテ責任ヲ以テ其ノ生産ヲヤル、而モ色々ナ束縛カラ解放サレルト云フコトデナケレバ、本當ニ總力ノ發揮ハ出來ナイダラウ、斯ウ思フノデアリマス、私ハ此ノ軍需會社法ガ出マスト云フト、所謂軍需會社法ニ依リマシテ、軍需會社ト指定セラレタ會社ハ非常ナ名譽ナコトデアルコトと思フノデアリマス、之ヲ迷惑ガルドコロカ、寧ロ私ハ進ンデ是非軍需會社ニ指定ヲシテクレト云フモノガ非常ニ多イノデヤナイカ、又然カアルベキコトデヤナイカト思フノデアリマス、ソコデ之ニ漏レマシタモノト軍需會社ニ指定サレタモノトト比ベマシテ非常ニ違ヒガソコニ生ジテ參リマスノデ、軍需會社ニ指定セラレナイモノニ萬一ニモ、何ト申シマスカ熱意ヲ殺グト申シマセウカ、自分達ハサウ一生懸命ニナラヌデモ宜イノダト云フ心弛ミヲ生ゼシムルト云フヤウナコトガアリマシテハ、誠ニ遺憾ナコトダト思フノデアリマスカラ、是非サウ云フ方面ニモ十分ナ奮勵ヲ與ヘラレルコトガ、手ヌカリナクオヤリニナルコトガ必要ダト思フノデアリマス、ソレニ付テ考ヘマスコトハ、今日ノ時代ニ於キマシテ此ノ軍需會社法ノヤウナ考ヲセラレマスコトハ、誠ニ適切ナコトダト思フノデアリマスガ、私ハ現在ノ多クノ企業ノ組織法ニナツテ居リマス商法ニ付テ、此ノ際何カ考ヘナケレバナラヌ時期ニ今日達シテ居ルノデハナイカト云フコトヲ考ヘルノデアリマス、企業ノ國家性ヲ昂揚スルト云フ點ニ付キマシテハ、今日ノ株式會社法ハ色々ナ意味ニ於キマシテ再檢討ヲ加ヘラレテ宜イ時期ニ達シテ居ル、時代ガ大キク轉換セムトシテ居ル今日デアリマスノデ、此ノ商法其ノモノノ再檢討ヲ加ヘテ行クト云フ風

ナ考ヲ進メテ行クベキモノデナイカト思フノデアリマスガ、之ニ付テ何カ御考ニナツテ居ルコトガゴザイマセウカ、伺ヒタイト思ヒマス

○國務大臣(岸信介君) 御意見ハ誠ニ御尤モト存ジマス、政府部内ニ於キマシテモ、色々其ノ問題ニ付テハ研究ヲ致シテ居リマス、勿論商法全體ニ付キマシテ根本的ナ此ノ際改正トカ、或ハ大改革ヲスルト云フヤウナ事柄ハナカ／＼是ハ大事業デアリマスガ、併シ御話ノ通り時局ニ即應シマシテ、今日ノ株式會社組織ト云フモノハ十分ニ時局ニ適應シナイ部分モ出テ來テ居リマスノデ、是等ヲ適當ニ考ヘ直シテ行クト云フヤウナコトニ付キマシテハ、政府部内ニ於キマシテ關係方面デ今研究致シテ居リマス、是ダケ御了承ヲ願ヒマス

○竹内可吉君 私人質問ハ終リマシタ

○佐藤助九郎君 私人質問ハ監理官ノ權限範圍ニ付デアリマス、今回軍需省ノ設立ト同時ニ監理官ガ一元化サレマシテ、權限ガ擴張サレルノデアリマスガ、之ガ爲ニ今迄ノヤウニ僅カナ問題デ社長ガ一々監督官廳ニ出頭シテ、交渉連絡ト云フヤウナモノニ多大ノ日數ヲ空費スルト云フコトガナクナルト思ヒマス、今後此ノ監理官ハ如何ナル程度迄現場處理、又ハ現場即決ヲナシ得ルノデアリマセウカ、其ノ點ヲ少シ御伺ヒシタイノデアリマス

○國務大臣(岸信介君) 具體的ニ、此ノ事項ト此ノ事項ト此ノ事項ハ現場處理シ、此ノ事項ハ現場ニ委スト云フコトヲ具體的ニ申スコトハ困難ナコトデアリマスガ、併シ此ノ法文ニモアリマス通り、各種ノ事業法的ナ許可認可等ノ規定ハ、是ハ廢止出來ルモノハ廢止致シマスガ、廢止ハ出來ナイ、緩和シタ形ニ於テ殘サナケレバナラナイト云フヤウナモノニ付キマシテハ、成ルベク廣ク現場デ監理官ガ即決出來ルト云フヤウニ、監理官ノ承認ヲ受ケレバ軍需大臣ノ認可ヲ受ケタモノト看做シテ取扱フト云フ風ニ持ッテ參リタイト、斯様ニ考ヘテ居リマス、具體的ニハチヨット今ノ御質問ニ對シテ私ノ答辯ハ具體的ニナツテ居リマセスト御了解シニキイカトモ存ジマスガ、今日マダ具體的ニ申上ゲルコトハ差控ヘタイト思ヒマス

○佐藤助九郎君 本法ノ成立ノ上ハ生産責任者ハ、所謂陣頭指揮ガ絕對必要條件トサレルモノト思フノデアリマス、從ヒマシテ監理官ハ從來ノ監督トカ、或ハ監理トカ云フ氣持ヲ一切捨テテ、會社ノ當事者ト協力シ指導シテ現場即決ノ出來ルヤウニ一層此ノ法律ノ運營ニ當リテ賞ヒタイト思ヒマス、次ニ此ノ配布サレマシタ勅令ノ中ニ、軍需事業ノ範圍ヲ示シテアリマスガ、第三ノ項ニ「セメント」、硝酸、曹達等、第四ノ項ニ液體燃料、潤滑油、石炭、瓦斯、「コークス」ト云フヤウニ細カク羅列シテアリマスガ、是等ノモノハ特ニ大小數多イモノデアリマス、是ハ下ノ程度迄ニ軍需事業ノ範圍ノ中ニ御加ヘニナルノデアリマセウカ、此ノ點ヲ一ツ御伺ヒシタイノト、今一點ハ法律二十條ノ中ニ「軍需生産責任審査會」ト云フモノガアリマスガ、此ノ委員ハ如何ナル方面カラ、如何ナル方法ニ依ッテ選出サレルモノデアリマスガ、此ノ二點ヲ御伺ヒシタイノデアリマス

○國務大臣(岸信介君) 軍需事業ノ範圍ハ、今勅令ノ規定トシテ御配布申上ゲテ居リマ

止致シマスガ、廢止ハ出來ナイ、緩和シタ形ニ於テ殘サナケレバナラナイト云フヤウナモノニ付キマシテハ、成ルベク廣ク現場デ監理官ガ即決出來ルト云フヤウニ、監理官ノ承認ヲ受ケレバ軍需大臣ノ認可ヲ受ケタモノト看做シテ取扱フト云フ風ニ持ッテ參リタイト、斯様ニ考ヘテ居リマス、具體的ニハチヨット今ノ御質問ニ對シテ私ノ答辯ハ具體的ニナツテ居リマセスト御了解シニキイカトモ存ジマスガ、今日マダ具體的ニ申上ゲルコトハ差控ヘタイト思ヒマス

○佐藤助九郎君 本法ノ成立ノ上ハ生産責任者ハ、所謂陣頭指揮ガ絕對必要條件トサレルモノト思フノデアリマス、從ヒマシテ監理官ハ從來ノ監督トカ、或ハ監理トカ云フ氣持ヲ一切捨テテ、會社ノ當事者ト協力シ指導シテ現場即決ノ出來ルヤウニ一層此ノ法律ノ運營ニ當リテ賞ヒタイト思ヒマス、次ニ此ノ配布サレマシタ勅令ノ中ニ、軍需事業ノ範圍ヲ示シテアリマスガ、第三ノ項ニ「セメント」、硝酸、曹達等、第四ノ項ニ液體燃料、潤滑油、石炭、瓦斯、「コークス」ト云フヤウニ細カク羅列シテアリマスガ、是等ノモノハ特ニ大小數多イモノデアリマス、是ハ下ノ程度迄ニ軍需事業ノ範圍ノ中ニ御加ヘニナルノデアリマセウカ、此ノ點ヲ一ツ御伺ヒシタイノト、今一點ハ法律二十條ノ中ニ「軍需生産責任審査會」ト云フモノガアリマスガ、此ノ委員ハ如何ナル方面カラ、如何ナル方法ニ依ッテ選出サレルモノデアリマスガ、此ノ二點ヲ御伺ヒシタイノデアリマス

○國務大臣(岸信介君) 軍需事業ノ範圍ハ、今勅令ノ規定トシテ御配布申上ゲテ居リマ

此ノ運營如何ニ依ツテハ軍需會社ノ生産責任者ヲ引受手ガ無クナリヤシマヒカト案ズルモノデアリマス、從ヒマシテ此ノ審査會ニハ例ヘバ廣ク民間側カラ其ノ方面ノ「エクスパート」ヲ御加ヘニナルトカ、或ハ議員ノ中カラ權威者ヲ御加ヘニナルト云フ風ナ御考ハゴザイマセヌカ、此ノ點ヲ一點伺ヒタイト思ヒマス

ナ關係ガアルト云フヤウナ具體的ナ問題ガ
シタ通り、軍需會社ノ性質ト時局ノ要請ト

レヤウニ、理論的ナ分頭カ申シマスト必
是ハ重大ナ個人ノ名譽ニモ關スレ
間頭デア

イヤウニシテ行カナケレバナラヌト云フコ
 のナ必要ニ應ジテ必要ナモノハ網羅シテ行

リマス、ソレカラ次ニ軍需生産責任審査會
迅速ニ、果敢ニ是ガ處斷サレルト云フコト

テ、主管大臣ガ國務大臣トシテ輔弼ノ責任
スル考デアリマシテ、内閣總理大臣ヲ以テ

審査委員トスル積リデアリマス、是ハ重大
が最モ簡潔ニ行ク方法デアラウト思ヒマス

事ハ斯ウ云フ持局下ニ於テ、斯ウ云フ問題
置ク譯デアリマスガ、併シナガラ、同時ニ

ダケ迅速ニ處理セラル、必要ガアラウト思
ク民間若シクハ議會等カラモ委員ヲ入レル

ニモ重大ナ關係ヲ持ツテ居リマスノデ、他ノ
バ適當カモ知レマセヌガ、迅速ニ行フト云

ナ事柄ハ適當デナイト存ジマシテ、今申シ
シテ居ルト云フヤウナコトカラ申シマスト

査會ハ内閣總理大臣ヲ首班トシテ主ニ官
 大五ヲ首班トシテ少政ヲ關係官ヲ以テ薙戎
 休廢財力良君 只今御信任至シマシ
 上者ハ凡 先科申シマシタヤウナ内閣總理

タガ、是ハ誠ニ重大ナ審査會デアリマシテ、
○佐藤助九郎君 私ノ質問ハ是ダケデゴザ

貴族院

○中野敏雄君 勤勞管理、勞務管理ト申シ

が軍需省ノ專管ニナツタト云フコトデアリ

當方ノ思ヒマカニ專管ニテリマニ意映ニ
敢テ御尋ネシテ見タイト思フノデアリマス、

狙ヒハ兵隊ヲウント出スト云フコトト、勞

ント出スト云フコトガ大キナ狙ヒデアラウ

接シテ居リマスル者カラハ此ノ勞務ノ問題

此ノ縣シテ所ノ勞務ヲ出テ來ルニトテ思フ

果シテソレガ最高ノ効率ヲ發揮シ得ル用意

カドウカ、ソレカラモウ一點ハ政府トシテ

メルノニハドウ云フ御施策ヲ持ッテ居ラレ

リマス私共地方ノ重要事業場ヲ廻リテ見マ

アリマシテ、ソコニ本當ニ勞務管理ガモツト

ンヂヤナイカト云フ筋が多々アルノデアリ

炭ノ勞務者ノ能率ト云フモノガ非常ナ低下

知ノ通りデアリマシテ、之ヲドウ云フ風ニ能

阻止フルカト云フニトニ付テハ、旗策ヲ作ル

整備ニ依ッテ澤山ノ勞務者ヲ出サレテモ、畫

フルノデアリマス、ドウスレバ其ノ効率ヲ

ヲ取リマスルト云フト、今日私ハ一番益路

フト、生産責任者或ハ生産擔當者ト云フヤ

色改善スベキ點モアラウカト思フノデアリ

ニ直接シテ、サウシテ其ノ勞務者ヲ指揮シ

力軍陽元申シマフ云フ下士官總入任

軍曹、特務曹長ノ下士官ニ當ル所ノ係員ト

アリマス、技術ノ方、例ヘバ機械ヲ動カス

員ヲ養成スル機關ハアルノデアリマス、例

ウナ技術員ヲ養成スル機關ハアルノデアリ

關ハ可モナイ、此ノ勞務者ハ私ハ是ハ幾

ヲ持ッテ居ル、而モ是ガ又人格ヲ持ッテ居ル、

運轉セシメ得ルカト云フ其ノ係員ヲ養成ス

業界共通ノ大キナ缺點ヂヤナイカ、斯ウ者

カソレニ採用サレテ居ルカト云フト

巡查ヲシテ居タトカ、或ハ刑事ヲシテ居タトカ、或ハ憲兵ヲシテ居タトカ、或ハ腕節ガ非常ニ強イトカ、サウ云フ人ガ唯勞務係ニナツテ居ルノデアリマシテ、其ノ中ニハ偉イ人モ居ルノデアリマスガ、押並ベテサウ云ツテ態勢ノ下ニ、如何ニ勞務ヲ新タニソコニ注ギ込ム所ガ駄目デヤナイカ、斯ウ云フコトヲ痛切ニ實ハ感ズルノデアリマシテ、今日下士官級ノ伍長、軍曹、特務曹長、之ヲ養成スルノニ軍隊デハ戸山學校ト云フヤウナ學校ガアルト云フコトモ承知致シテ居ルノデアリマスガ、ソレガ産業界ニナイト云フコトハ、私ハ非常ニ隘路ニナツテ居ルノデハナイカ、之ヲ養成スル、此ノ勞務管理ト云フコトノ本當ノ其ノ心髓ニ觸レテ教育ヲスルト云フ設備、サウ云ツテ施設ガアツテモ宜イデヤナイカト私ハ考ヘルノデアリマスガ、此ノ點ニ付テ大臣ノ御所見ヲ承ルコトガ出來レバ誠ニ幸ヒト思ヒマス

○國務大臣(岸信介君) 勞務管理ノ必要ナ點ハ今御説ニアリマシタ通りデアリマシテ、特ニ此ノ軍需關係ノ事業ニ於キマシテ劃期的ナ増産ヲ圖ラウトシマスルト、多數ノ勞務者ヲ必要トスルノデアリマス、而モ從來ノ如ク經驗ノアル者、又其ノ事業ニ最モ適性ヲ持ツテ居ル人ヲ要求通り得ルト云フコトハ、諸般ノ事情カラ非常ニ困難ニナツテ居リマス、其ノ狀況ノ下ニ於テ各職場ニ於ケル勞務者ノ能率ヲ増進シ、十分ニ其ノ勤勞效果ヲ發揮セシメルト云フ爲ニハ、現在ノ狀況カラ見マスルト云フト、私ハ御話ノ通り勞務ヲ受入レル方面ノ各種ノ施設、特ニ勞務管理、又勞務管理ニ付キマシテハ今御話ニナリマシタヤウナ係員程度ノ所ニ於テ非常ニ缺ケテ居ルト云フコトハ、我が國ノ

此ノ現状カラ見テノ非常ナ大キナ缺陷ダラウト思ヒマス、併シナガラ同時ニ數ハ少イカモ知レマセヌガ、從來ノ鑛山、工場等ニ於キマシテハ非常ニ皆ク行ツテ居ル所モアリマスガ、ソレハ何處ニアルカト云フト勞務係等ノ人々ニ非常ニ適當ナ人ヲ配置シテ居ルト云フ唯一事デソレガ出來テ居ルト云フヤウナコトモ、私共目撃致シテ居ルノデアリマス、而シテ從來甚ダ遺憾ナ事柄ハ、ドウモ重要工場等ニ於キマシテ多數ノ勞務者ヲ使ツテ居ル方面ニ於キマシテ、此ノ勤勞管理ニ付テソレガ非常ナ大事ナ問題デアリ、茲ニ中心ガアルノダト云フコトニ付テ首腦者等ガ十分ニ意ヲ用ヒテ居タカト云フト、其ノ點ニ於キマシテモ私ハ十分ナラザルモノガナカク、少クナイヤウニ見受ケルノデアリマス、先ヅ私ハ何ト申シテモ第一ノコトハ、生産擔當者ナリ生産責任者其ノ他ノ幹部ノ人々ガ、此ノ勞務管理ト云フコトニ付テ非常ナ重大關心ヲ持ツテ、サウシテ之ヲ行クト云フコトガ必要ダラウト思フノデアリマス、然ラバ係員ト云フモノヲ養成スルト云フ問題デアリマスガ、是ハ技術者等ノ養成トハ餘程趣キヲ異ニ致シテ居リマシテ、又色々實際問題等ニ付キマシテ、中野君ハ石炭山其ノ他ニ付テノ色々豐富ナル御經驗ヲ御持チデアリマスカラ、其ノ方面ノ御意見モ御聽キシタイト思ヒマスガ、技術者等ハ學校其ノ他ノ施設ニ於テ、之ヲ一定期間養成シテ訓練シテ行クト云フコトガ非常ナ效果ガアルノデアリマスガ、勞務係員等ノ教育ト云フモノハ學校等デ、是ハ學校ト申シマスカ訓練施設ト申シマスカ、餘程考ヘテ見ナイト云フト、從來ノ單純ノ學校施設デハナカク、是ハ出來ナ

イ問題デアルト思フノデアリマス、從ツテ之ノ養成ハ非常ニ必要デアルガ、ドウ云フ方法デヤルカト云フ問題ニ付キマシテハ、尙餘程考ヘテ見ナケレバナラヌト思ヒマスガ、從來日本ノ産業ヲ見マスルト云フト、輕工業、特ニ紡績業等ニ於ケル勞務管理ハ比較的皆ク行ツテ居タ、從ヒマシテ最近機械工業或ハ軍需工業等ニ變テ行ク場合ニ於キマシテ、從來輕工業方面ノ勞務管理ニ當ツテ居タ人ハ非常ニ重用サレテ居ルノデアリマス、ドウモ重工業方面ニハ從來サウ云フコトニ關心ヲ持ツテ企業自體ガ養成ヲシテ來テ居ラナイト云フ點ガアルノデアリマス、是等ノ點ニ付キマシテハ、之ニ對シテ企業全體ガ非常ニ關心ヲ持ツテ、先ヅ其ノ工場、其ノ事業場ニ於テサウ云フモノヲ造リ上ゲナケレバナラヌト云フ一ツ強イ意識ヲ持ツナラバ、必ズシモ國家の施設ヲシナクデモ相當ニ是ハ出來上ツテ行クコトデハナイカ、又國家の施設モ必要ガアレバ私ハシテ行カナケレバナラヌト思ヒマスガ、其ノヤリ方等ニ付キマシテハナカク、簡單ニ技術者ヲ養成スルトカ、チョットシタ熟練工ヲ養成スルト云フ風ニ技術的ノ問題ノヤウニ行カナイ、考ヘ様ニ依ルト簡單トモ言ヘルカモ知レマセヌガ、考ヘ様ニ依ルトナカナカムヅカシイ、養成ノ問題モアリマスノデ、併シ十分ソレ等ノ點ハ、ソレガ非常ニ大キナ缺陷デアルト云フ事實モ私共モ同様ニ認識シテ居リマスノデ、之ニ對スル對策ハ十分各方面ノ御意見ヲ聽イテ實際ニ即シタ方法ニ依ツテ急速ニサウ云フ必要ナ人員ヲ作り上ゲテ行クト云フコトニ進ムデ參リタイト、斯様ニ考ヘテ居リマス

○中野敏雄君 只今ノ御答辯ヲ承リマシテ誠ニ満足ニ存ズル次第デアリマス、何卒早急ニ具體案ヲ御立テニナリマシテ、一刻モ早クサウ言ツテ施設ヲオヤリ下サルコトヲ切望シテ止ミマセヌ

○伯爵橋本實斐君 段々時刻ガ切迫致シテ參リマシタシ、各先輩委員ノ方々カラ既ニ十分御質問ガテ出居リマスノデ、私共疑問ト致シテ居リマシタ所ハ大方氷解致シタノデアリマス、唯大變細カイ事柄デゴザイマスガ、此ノ委員會ノ始カラ今迄下ナタカラモ御尋ガ出マセヌノデ、其ノ一點ヲ御伺ヒ申上ゲタイト思ヒマス、本案ニ規定シテゴザイマス最モ重要ナ事項デゴザイマス生産責任者又ハ擔當責任者ノ任期ノ問題ニ付テ、政府ノ御所見ヲ承リタイノデアリマス、生産責任者ハ先程來國務大臣モ御述ニナリマシタヤウニ原則トシテハ社長ニ當ルベキ人ヲ任命スルコトニナルダラウ、又社長以外、若シハ役員以外カラ、換言スレバ第三者カラ任命スル場合ニモ施行令等ニ於テ之ヲ役員ト看做サヤウナ規定ヲ御設ケニナル、斯ウ云フコトデゴザイマス、果シテ然ラバ株式會社等カラ見マシテモ、役員其ノ他ニハ各々任期ガアルノデゴザイマス、生産責任者モ矢張り此ノ軍需會社ニ於テ定款ノ定ムル所ノ任期ニ服スルノデゴザイマセウカ、或ハ是ト別箇ノ取扱デアリマシテ、他ノ社長始メ其ノ他ノ役員ノ更迭ハアリマスニモ拘ラズ、生産責任者ダケハ依然トシテ殘ルノデゴザイマセウカ、併シ後ノヤウナ風ニ考ヘルコトハチヨット無理ナヤウニモ考ヘラレマスノデ、其ノ一點ヲ御伺ヒ致シマス

○國務大臣(岸信介君) 生産責任者ノ任期ハ私共商法、其ノ他定款等ニ於テ役員ノ任

期ガ決メラレテ居リマシテモ之ニ縛ラレナイ、任期ノ制約ヲ受ケナイ、斯ウ云フ建前ニ考ヘテ居リマス、先程來屢、申述ベマシタ通り、生産責任者ハ社長ト同一デアロコトガ最モ望マシイノデアリマシテ、ソレヲ原則ニ置イテ居ルノデアリマス、從ヒマシテ社長ノ任期ガ濟メバ生産責任者ハモウ辭メタラ宜ク、新シイ社長ガ任命サレレバソレト一ツニスルコトガ適當ノヤウデアリマスガ、私共ハ生産責任者トシテ非常ニ適當ナ、又十分其ノ責務ヲ果サレタ所ノ人ハ商法、定款等デ決ッテ居ル任期ガ滿了サレマシテモ、更ニ再任シテ、社長ニ選任サレルコトヲ寧ロ期待スルノデアリマス、サウシテ生産責任者ト社長トガ同一ニナッテ行クト云フ風ニ運用サレテ行クトガ最モ望マシイト考ヘテ居リマス、任期ハ考ヘテ居ラナイ建前ニナッテ居リマス

○伯爵橋本實斐君 生産責任者ニハ任期ナシト云フコトデゴザイマス、原則ノ場合ニ於キマシテ、社長ガ生産責任者ニナツタ、或ハ其ノ他ノ役員ガ生産責任者ニナツタ、サウシテ一方ニ於テ會社ノ定款ニ依リマシテ、其ノ役員トシテハ任期滿了ニ依ッテ會社カラ去ル、或ハ去ラナイ迄モ、去ル場合ヲ申上ガタ方ガ宜シイト存ジマスルガ、何等カノ事情ニ依リマシテ、其ノ任期終了ヲ機ト致シマシテ、其ノ者ガ退任スルコト云フヤウナ場合ニハ、其ノ生産責任者ハ今度ハ資格ガ違ヒマシテ、第三者カラ任命サレタ生産責任者ト云フコトニ此ノ法律ノ條項ノ自發的ノ運用ニ依リマシテサウナルデゴザイマセウカ、或ハ特ニ又政府若シクハ會社ガ新ナル選任行爲ヲ爲スコトヲ要スルノデゴザイマセウカ

○國務大臣(岸信介君) 生産責任者ガ役員、特ニ社長ト兼ネテ居ルト云フ事柄ハ、是ハ非常ニ望マシイ何デアリマシテ、一應社長、役員ト云フモノハ商法、定款等ニ於テ任期ノ定ガアリマスケレドモ、生産責任者ニハ任期ヲ無ク致シマシテ、而モ此ノ關係上、生産責任者デアアル間ハ其ノ地位ハ、役員若シクハ社長ノ任期ニ關スル商法、定款等ノ規定ヲ排除スルト云フカ、ソレノ變更ヲスルヤウナ規定ヲ勅令ヲ以テ定メル考デゴザイマス

○伯爵橋本實斐君 只今私が後段ニ伺ヒマシタコトニ付キマシテノ政府ノ御處置ト致シマシテハ、勅令ヲ御制定ノ時ニ御考慮ニナル、斯ウ云フコトト、拜承致シマス、更ニ一點最後トシテ御伺ヒ申上ガタイコトガゴザイマスガ、ソレハ此ノ軍需法案ニ於キマシテ制定ノ目途トセラレマスル所ハ軍需品ノ増産、之ニ依リマシテ更ニ戦力ノ増強ヲスルコトデゴザイマス、然ルニ此ノ法案ヲ拜見致シマス、其ノ二十一條ニ於キマシテ、**「軍需會社ノ職員其ノ他ノ從業者故ナク生産責任者又ハ生産擔當者ノ指揮ニ從ハザルトキハ之ニ對シ左ノ懲戒ヲ行フコトヲ得」**、其ノ方法ト致シマシテ、政府ガ生産責任者若シクハ生産、擔當者カラ具狀ヲ受ケテ、之ニ基イテ譴責、若シクハ訓告ヲ爲スコトガ出來ル爲、斯ウ云フコトニナッテ居リマシテ、職員其ノ他從業者ガ故ナク生産責任者、若シクハ生産擔當者ノ指揮ニ從ハナイ場合ニ備ヘテ居リマスルガ、此ノ法案ニ依リマシテ、生産責任者ハ多大ノ責任ヲ負ハセラレテ居ルノデゴザイマス、一方ニ於キマシテ、成ル程從來ヨリモ、從來ノ普通ノ取締、若シクハ社長ナドヨリモ大キナ權限ハ委ネラレ

ルカモ存ジマセヌガ、一方ニ於キマシテハ本法案ニ定メラレテ居リマスルヤウナ非常ニ大キナ責任ヲ負擔致シテ居リマス、責任ヲ負擔セラレマスル以上ハ、其ノ責任ヲ果タスコトガ可能ナヤウナ自由裁量ヲ與ヘナケレバナラスコトハ今迄各委員方カラ御尋モゴザイマシタシ、政府御當局モ之ヲ御認メニナッテ居ルノデアリマスルガ、之ニ對シマシテ、自分ガ責任ヲ負フ以上ハ、之ヲ果タス自由ナ手段ヲ持タナケレバナラス、然ラバ自分ノ部下中ニ於テ自分ノ意圖ヲ奉ゼナイヤウナ者ハ、必要ナラバ自分デ直接ニ之ニ處罰ヲ加ヘル手段ヲ持タシメテモ宜イデハナイカ、法律ノ建前ト致シマシテハ、唯政府ガ譴責若シクハ訓告ノ權限ガケヲ留保スルバカリデナク、生産責任者、若シクハ生産擔當者ニモ、其ノ統率スル不良ナル部下ヲ解職スルコトガ出來ル權限ヲ與ヘテ然ルベキデハナイカ、今迄皆サンカラ御述べニナリマシタヤウニ、又世上非常ニ論議ニナッテ居リマスルガ、只今ノ徵用工等ノ中ニハ非常ニ性質惡質ナ者ガゴザイマシテ、會社ノ幹部ヲ非常ニ困ラセテ居ルト云フコトハ私共常ニ耳ニ致シテ居ル所デゴザイマス、是等ノ者ヲ處罰シヤウト思ヒマシテモ、是ガ徵用工デアアルカラト申シマシテ會社ノ幹部ノ手ハ及バナイ、甚シキハ普通ノ警察官スラモ、其ノ會社ガ軍需會社等デアリマスルト及バヌト云フヤウナコトデアリマシテ、其ノ爲ニミス、生産ノ能力ガ低下シテ居ルト云フヤウナコトモ承ッテ居リマス、サウ云フヤウナコトガ或ハ今回ノ軍需會社法案ト云フヤウナ劃期的ナ法案ガ考案セラレタコトト拜察致スノデゴザイマス、私共考ヘマスルニハ大キナ責任ヲ負ハサレ

ル限リハ、矢張り自分デ其ノ責任ヲ果ス手段ヲ持タナケレバ、到底國家ノ庶幾セラレル所ノ責任ヲ十分ニ良心的ニモ果シ得ナイノデハナイカ、其ノ方法トシテハ生産責任者、若シクハ生産擔當者ニハ矢張り一部部下ノ、必ズシモ解雇迄ハ申シマセヌガ、有力ナ處罰方法ヲ與ヘテモ宜イノデハナイカ、斯様ニ考ヘルノデアリマス、法律ノ建前ト致シマシテハ、非常ニ已ムヲ得ナイ時ニハ解雇スルト云フヤウナ途モ拓イテ置クトコトガ宜イノデハナイカト思ヒマス、一方ニ於キマシテ、徵用工ハ普通ノ職工ト違ッテ、最モ鄭重ナ國家ノ制度ニ依ッテ生レタモノデアッデ、輕々シク解雇スル等ノコトハ出來ナイト云フヤウナコトデアリマスレバ、是ハ解雇ヲ致シマセヌデモ、何等カノ解雇ニ近イ所ノ重イ制裁ヲ加ヘルト云フコトガ出來ルヤウニ途ヲ御拓キニナツタ方ガ宜イノデハナイカト斯様ニ考ヘルノデゴザイマスルガ、本法案ニハ其ノ主義ヲ御探リニナラナカッタノデゴザイマス、其ノ理由ヲ承リタイト思ヒマス

○國務大臣(岸信介君) 生産責任者、生産擔當者ガ非常ニ責任ヲ持ッテ、又之ヲ果サナカッタ場合ニ於キマシテハ重大ナル懲戒モ受ケナケレバナラス、制裁モ受ケナケレバナラスト云フ建前ニ基イテ生産ヲ行ッテ行キマス限リニ於キマシテ、御質問ニモアリマシタ通り、若シモ自分ノ指揮ニ從ハナイト云フヤウナ場合ニハ、十分ニ其ノ意思ヲ徹底セシムル爲ニ、懲戒權ヲ持ツコトハ當然デハナイカト云フ御話デアリマスガ、是ハ勿論此ノ條文ノ以外ニ於キマシテ、生産者、生産擔當者ガ其ノ部下ヲ處分シ、解職スルト云フコトハ、服務規律ナリ、或ハ雇

備契約ナリ、其ノ他ノ社内ノ規則トシテ、當然其ノ上ノ權限ハ持ッテ居ルノデゴザイマス、唯此ノ規定ハ實ハ非常ニ未ダ例ノナイコトト存ジマシテ、此ノ從業者ガ生産責任者ヤ生産擔當者ノ其ノ指揮ニ從フベシト云フ規定ヲ第七條ニ置イテ居ルノデアリマシテ、從來此ノ指揮ニ從フカドウカト云フコトハ、其ノ社内ノ規律デアリ、其ノ工場内ノ規律トシテ考ヘラレテ居ッタモノヲ、國家ガ法律ヲ以テ命ジテ居ルノデアリマス、從テ此ノ義務ハ唯社内ニ於テ上長ノ意ニ從フ義務ガアルト云フ社内規律ノ問題ニアラズシテ、國家規律ノ問題ニ來テ居ル譯デアリマシテ、其處デ第二十一條ニ於テ、特ニ國家ガ之ヲ懲戒スルト云フ建前ヲ執ッタノデアリマシテ、此ノ外ニ生産擔當者及生産責任者ガ社内ノ秩序規律ヲ維持スル爲ニ懲戒ガ出來ルコトハ當然デアリマス、次ニ此ノ懲戒ガ或ハ非常ニ生溫イノデヤナイカ、解職ト云フヤウナ方法モ執ッテ行クノガ宜イノデヤナイカト云フ問題ガアルノデゴザイマスガ、實ハ此ノ徵用ト解職、解雇ト云フ問題ハ非常ニ妙ナ關係ニナッテ居ルノデアリマシテ、徵用ト云フコトガ國家ノ重要義務トシテヤラレテ居ルカラ、勝手ニ解雇サセナイト云フ以外ニ、實ハ徵用サレテ居ル人ハ寧ロ自分ノ徵用サレテ居ルト云フコトニ付テ、立派ナ職域ヲ持ッテ居ルニモ拘ラズ、徵用シテ工場ヘ連レテ行カレテ居ルノデアリマスカラ、寧ロ解雇サレルト云フコトハ非常ニ望ム所デアッテ、却テ規律ヲ破レバ解雇サレルト云フコトニナルト云フト、寧ロ規律ヲ破ルコトヲ獎勵スルト云フヤウナ非常ナ皮肉ナ結果ガ出テ來ル關係モアリマス、實ハ解雇ト云フ問題ガ考ヘラレナ

ガラ、之ヲ懲戒ノ内容ト致シテ居ラナイノデアリマス、併シナガラ此ノ何ハ國家カラ懲戒サレタ、又會社ハ當然懲戒サレタ者ニ對シマシテ、第二項末項ニ於キマシテ給與ヲ減ジ又一定期間ノ昇給ヲ停止スルト云フ一ツノ制裁ヲ併課スルト云フ效果モアリマスノデ、相當ノ何ガ出來ルト思フノデアリマス、又今御説ニモアリマシタヤウニ、現在重要工場等ニ於ケル此ノ徵用制度、徵用制度ト云フモノノ運用ガ必ズシモウマク行ッテ居ナイ、又被徵用者ノ素質ガ必ズシモ良クナイ、同時ニ先程御話ガアリマシタガ、是等ノモノニ對スル工場ノ勞務管理ト云フモノ、勤勞管理ト云フモノモ必ズシモウマク行ッテ居ナイ、是等ノモノヲ併セタ此ノ問題ハ研究ヲセネバナラス問題デアリマス、特ニ不良ナ、特ニ全體ノ規律ヲ非常ニ著シク害スルト云フヤウナ者ニ付キマシテハ、既ニ年少者ニ付キマシテハ年少者ヲ徵治スル方法モ執ッテ居リマスシ、其ノ他刑法上ノ處罰モ出來ルノデアリマスガ、此ノ問題ハ尙大キナ問題トシテ各方面カラ一ツ考究ヲシテ參リタイト斯ウ考ヘテ居リマス

○委員長(子爵八條隆正君) 之ヲ以テ質問ノ御通告ハ終リマシタガ、質問終了ト見テ御異議ハゴザイマセヌカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○委員長(子爵八條隆正君) 御異議ナキモノト認メマシテ質問ハ終了致シマシタ、然ラバ是ヨリ討論ニ移リマス、瀧川君

○瀧川儀作君 私ハ度々開カレマシタ臨時議會ニ於キマシテ、生産擴充ガ思フヤウニ行ッテ居ナイ、見様ニ依リマシテハ戰前ヨリ能率ガ低下シテ居ルモノモナイデハナナイト云フコトヲ伺ヒマシテ、色々私共ノ關係シテ居ル團

體ヲ通ジ、又個人トシテ調査致シマシタ結果、結論ト云フ譯デモアリマセヌケレドモ、戰時立法デ皆何レモ功ヲ急ガナケレバナラヌ爲ニ、當局ノ第一線ニ居ラレル方々ガ職務ニ忠實ノ餘リ、法ノ精神モ説明スルノデアリマスガ、御世話ガ過ギタノデアリマス、ムツカシク言ヘバ少シ干涉ニ過ギタト云フノデ、當業者トノ間ニ意見ノ扞格ヲ生ジマシタノガ主ナル原因デハナイカ、ソコデ今少シ當業者ノ經驗及彼等ノ知識ヲ御利用ト言ヒマスカ、活用ナサレテ、或ハ彼等ノ道義心ニ御信頼ナサッテウシト御委セニナツタラ、案外ニ結果ヘウマク行クノデアアルマイカト云フコトヲ感ジマシテ、度御當局ニ直接、或ハ間接、或ハ團體ノ席デモ、公開ノ席ニ於テモ宣傳ヲ致シ來ッタノデアリマス、今回ノ立法ヲ見マスルト責任者デアルトカ、擔當者デアルトカ云フコトヲ讀ミマス、エライムツカシイヤウニ考ヘマスケレドモ、前商工大臣並ニ最高幹部ガ、我々ノ調査會ニ於テ御説明ヲナサレルコトト照シ合セテ見マス、此ノ立法ハ、我々ノ獻策ヲ容レニナッテ、ウント一ツオ前等ニ任ス、其ノ代リ責任ヲ持テヨ、簡單ニ言ヘバ其處ニ在ルノデハナイカト思ッテ、實ハ民間ノ意見ヲ十分ニ採用サレタモノト見マシテ、私ハ法律論ハ分ラナイノデアリマスガ、全面的ニ歡迎致シテ居ルノデアリマス、個々ノ問題ニ付テ多少ノ注文ガアルノデアリマスガ、前刻來伍堂委員ノ詳細ナル御質問ニ對シテ、大臣ノ誠意ヲ籠メタ御答辯ヲ伺ヒマシテ、之ニ信頼シテ私ハ質問ヲ差控ヘマシタノデアリマス、唯松本委員ノ御質問ニナリマシタ第二十二條ノ適用ト云ヒマスカ、運用ニ付キマシ

テ、是ハ餘程御注意ヲ願ヒタイト思フノデアリマス、是モ當局官吏ノ職務ニ忠實ナル結果、豫備行為トシテ或ハ試ミラレタコトカトモ思ヒマスケレドモ、全國ニ互ル小サイ事業デアリマスガ、或事業ヲ統一シテ見タイ、合同シタイト云フノデ招集サレマシテ、マア軍需省ノ出來ル手前デモアリマシテ、何カ意見ヲ聽クノニ急イダト見エマシテ、十分ナ説明ヲ與ヘズシテ、命令デアルカノ如クニヤラレタノデ、チョット當業者ガ混亂シテ居ルヤウナ事實ガアル、是ハ私ハ一種ノ「トライ」デアッテ、前刻來大臣ノ御方針ヲ伺ヒマシテモ、具體的ノモノデヤナイト思ヒマスガ、サウ云ツタ誤解ガアルト、當業者ガ非常ニ心配シテ混亂スルノデアリマス、只サハ戰爭デ焦躁氣分ニ驅ラレテ居ル時ニ、何カ伺フト非常ニ混亂シテ、爲ニ能率ニ影響スルコトガ至大デアリマスカラ、此ノ方面ニ付テハ、第一線ニ立ッテ居ル方々ニ、モウ少シ懇談シテ進メラレルヤウニ御注意ヲ願ヒタイ、斯ウ云フ風ニ思ッテ居ルノデアリマス、尙此ノ統制會社ノ成功シテ居ルノデアリマスガ、ウマク行カナイ原因ノ中ニ、今言フ法律ガ餘リニ詳シク出來テ居リマシテ、一ツ間違ヘバ罪人ノヤウニナリ、非國民ノヤウナ感じヲ抱カレル、又サウ云フ風ニ言ヒ觸ラス人モアルモノデゴザイマスカラ、ソレガ恐シイノデ、當業者ガビク／＼シテ居リマス、ソコヘ以テ、肝腎ノ價格ノ問題デアリマスガ、原價ヲ計算スル方法ニ付テ、是亦低物價政策ト云フモノヲ守ル上ニ於テ、餘リニ御忠實デアツタ爲ニ、原價ノ計算法ニ幾ラカ手違ヒヲ生ジテ居リマス、御承知ノ通り刻々物價ガ騰リ、勞銀ガ騰ルノデアリマスカラ、モウ一月經テバ原價ト云フモノハ變ッテ來ルノデアリマス、ソレヲ出來ルダケ縮尻ノナイヤウニ、世間ノ非難ノナイヤウニ御

注意ナサレテ、安イ價格デ原價ヲ定メテ買取ルトカ或ハ賣渡スト云フヤウナコトヲ御指圖ナサル爲ニ大變ナ損ガ廻ル、無論實業家ニ於テモ、斯ウ云フ機會ニ役人ガ御慣ニナラナイノ奇貨トシテ火事泥的ニ儲ケヨウト云フ者ハ、殆ド今日デハ無イト思ヒマスガ、兎ニ角損ガ行クト云フコトニナリマス、責任ノ有ル、會社ヲ引受ケテ居ル役員ニ於テモ亦擔當者ニ於テモ、非常ニ困ルモノデゴザイマスカラ色意見ヲ申上ゲル、サウスルト多少ノ行違ヒガ生ズル、サウスルト錢儲ケニ汲々トシテ居ル、實ニ怪シカラヌ、斯ウ云ツク風ニ又新聞一ツデモ聞エル場合ガアリマスノデ、ソレ等ガ恐シイ爲ニ、マア泣ク子ト地頭ニハカナハスト云フヤウナコトデ、仕方ナシニツイテ行クト云フヤウナ傾キガ見ラレルノデアリマス、私ハ幸カ不幸カ、如何ナル會社ニモ關係ガアリマセスカラ、比較的サウ云フコトガ能ク耳ニ入リマス、ソコデ價格ト云フ問題ニ付テハ、被治者ノ立場ニアル會社、當業者ハ非常ニ言ヒニクイコトデアリマスカラ、其ノ邊ノ檢討ニ付キマシテモ、十分ニ御研究ヲナサレテ、損ノ行カナイヤウニナルト云フコトガ一番肝腎デヤナイカ、ソレニ對シテ此ノ間、前次官カラ或公開ノ席ニ於テ、急グモノハドウシテモ思ヒ切ツテ早クヤレ、迷惑ヲ掛ケルヤウナコトハシナイト云フコトヲ伺ヒマシタノデ、ソレモ解決シテ居ルヤウニ思ヒマシガ、一番大切ナコトハ此處ニアルト思ヒマスカラ、儲ケテエライ配當ヲシヨウト云フヤウナコトヲ考ヘテ居ル人ハ殆ド今日ハ無イト思ヒマスカラ、唯損ヲサセナイ程度ニ實際ノ原價ヲ積算スルコトニモウ少シ注意

ヲ拂ツテ戴ケバ、總テノ問題ガ解決スルノデハナイカ、斯ウ云フ風ニ考ヘテ居リマスノデ、序ナガラ一言申上ゲマシテ、モウ御質問モナイコトデアリマスガ、全面的ニ本案ニ賛成致シタイト思ヒマス

○委員長(子爵八條隆正君) 他ニ御發言ガナケレバ、討論ハ終結シタモノト認メマス、是ヨリ採決ニ移リマスガ、軍需會社法案全部ヲ問題ニ供シマス、全部本案ヲ可決スベキモノナリトスルコトニ御異議ハゴザイマセヌカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○委員長(子爵八條隆正君) 全會一致、御異議ナキモノト認メマス、仍テ本案ハ可決スベキモノナリト決シマシタ、是ニテ散會致シマス

午後五時三十七分散會

出席者左ノ如シ

委員長 子爵八條 隆正君
副委員長 男爵東郷 安君
委員

公爵島津 忠重君
侯爵西郷 從德君
侯爵東郷 彪君
伯爵橋本 實斐君
子爵大河内正敏君
子爵秋元 春朝君
子爵阪谷 希一君
男爵向山 均君
內田 重成君
小林 一三君
伍堂 卓雄君
松本 丞治君
村瀬 直養君
男爵安場 保健君

男爵宮原 旭君

倉知 鐵吉君

竹内 可吉君

瀧川 儀作君

河西豐太郎君

岩田 宙造君

中山 太一君

佐藤助九郎君

中野 敏雄君

國務大臣

國務大臣 岸 信介君

政府委員

陸軍中將 吉積 正雄君

陸軍大佐 二宮 義清君

海軍少將 保科善四郎君

商工省企業局長 豐田 雅孝君

商工省金屬局長 高嶺 明達君

商工省化學局長 津田 廣君

商工省機械局長 美濃部洋次君

商工書記官 赤間 文三君

燃料局長官 菱沼 勇君

昭和十八年十月二十九日印刷

昭和十八年十月三十日發行

貴族院事務局

印刷者 内閣印刷局